

伊佐沼すまいる保育園

2025年（令和7年度）年間保育計画

（乳児）



法人理念		笑顔をかやす		保育理念		自分のことが好きな子ども（看護） 自分のことが出来る子ども（教育）	
保育目標		【自立心を育む3つの大好き】 ・からだを使うことが大好きな子ども ・あたまを使うことが大好きな子ども ・ひとと関わることが大好きな子ども		令和7年度 法人テーマ		自然（戸外）の保育 ～手探り経験と偶然の出会い～	
令和7年度 園目標		・豊かな自然とのかわり ・柔軟な思考で挑戦 ・絵本、わらべ歌		クラス目標		・心地よい生活の中で、よく食べ（飲み）、よく眠り、よく遊ぶ。 ・一人一人の子どもが、健康で安全に過ごせるようにする。 ・自然物の感触を楽しみ、様々な物への興味や関心が広がる。	
		ねらい		内容		活動	
1期	4月	・新しい環境に慣れる。 ・保育者と親しみ、愛情関係を深め、愛情や信頼感が芽生える。 ・気持ちよく外気浴を楽しむ。		・安心できる環境の中で、腹ばいや匍匐を楽しみ。 ・興味をもった物に自ら関わり、手足を存分に動かして遊ぶ。		・喃語を発したり、呼びかけに反応したりする。 ・手を伸ばして玩具を触ったり、引き寄せたりする。	
	5月						
2期	6月	・水や泥に触れる。 ・暑い夏を健康で快適に過ごす。 ・ソフトマットで登り降りなど体を動かす。 ・様々な素材に触れ、感触遊びを楽しむ（絵の具） ・保育者に見守られながら、好きな遊びを楽しむ。		・保育者に見守られながら、座る、這うなど、体の動きを楽しむ。 ・水、氷等に触れ、冷たさや気持ちよさを感じる。水遊びを楽しむ。 ・わらべうたや保育者の歌を楽しんで聞いたり、リズムに合わせて体を動かしたりして楽しむ。		・ハイハイ、つかまり立ち、伝い歩き、一人歩き等、全身を動かして遊ぶ。 ・五感を使って水や水で遊ぶ。 ・歌や手遊びに興味を示し、手をたたいたり、体を揺らしたり、保育者の真似をする。	
	7月						
	8月						
3期	9月	・安全な環境の下、探索活動を楽しみ、体を動かす。戸外遊びを楽しむ。 ・気候に応じて、散歩等を取り入れ、自然に触れる。 ・様々な素材に触れる（絵の具、粘土等）		・したいこと、してほしいこと指差しや簡単な言葉で伝え、受け止めてもらう喜びを感じる。 ・目的に向かってハイハイやつかまり立ちをしたり、伝い歩きをすることを楽しむ。 ・身近な素材に自ら触れて、舐めたり、試したりして遊ぶ。		・意味のある単語を発し、保育者とやりとりを楽しむ。 ・まねっこ遊び、ハイハイ、クツ、いないいないばあを楽しむ。 ・挨拶や「ちょうだい」「どうぞ」などのやりとりを簡単な言葉や身体表現で伝える。	
	10月						
	11月						
	12月						
4期	1月	・寒い時期を元気に過ごして遊ぶ。 ・保育者や友だちと関わる喜びを感じる。 ・色々な食材や野菜に触れる（食育活動）		・上り下り、押す、引っ張るなど、林のあらゆるところを使って遊ぶ。 ・好きな遊びを選び、満足感が得られるまで楽しむ遊ぶ。 ・素材遊びを楽しみ、やってみようとする意欲をもつ。		・歩く、登る、降りる、押す、滑るなど、体をたくさん動かして遊ぶ。 ・繰り返しの絵本に興味をもち、言葉を模倣する。 ・やりたい気持ちを受け止めてもらい、満足感をもち。	
	2月						
	3月						
振り返り							
		保護者支援		地域連携		主な行事	
		・連絡を密に取り合い、健康状態を伝え合う。 ・何でも気軽に開ける雰囲気を作り、不安の軽減を図る。		・園児卒の来園者に人見知りをしてながらも、興味をもち、何度も見る。 ・園児卒の来園者に人見知りをしてながらも、興味をもち、何度も見る。 ・園児卒の来園者に人見知りをしてながらも、興味をもち、何度も見る。 ・園児卒の来園者に人見知りをしてながらも、興味をもち、何度も見る。		・園児卒の来園者に人見知りをしてながらも、興味をもち、何度も見る。 ・園児卒の来園者に人見知りをしてながらも、興味をもち、何度も見る。 ・園児卒の来園者に人見知りをしてながらも、興味をもち、何度も見る。 ・園児卒の来園者に人見知りをしてながらも、興味をもち、何度も見る。	
		幼児教育において 育成すべき 資質・能力		①知識及び技能の基礎 ②思考力・判断力・表現力等の基礎 ③学びに向かう力・人間性等		身体測定／入園式／慣れ保育／避難訓練	
		幼児期の終わりまでに 育ってほしい10の姿		①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現		保育参加／身体測定／懇談会／避難訓練／七夕／プール開き／害虫駆除／縁日遊び 保育参加／身体測定／誕生会／避難訓練／ハロウィン／ウインターフェスタ／大掃除	

伊佐沼すまいる保育園

2025年（令和7年度） 年間保育計画

3歳未満児



法人理念		笑顔をふやす		保育理念	自分のことが好きな子ども（養護） 自分のことが出来る子ども（教育）		
保育目標		【自立心を育む3つの大好き】 ・からだを使うことが大好きな子ども ・あたまを使うことが大好きな子ども ・ひとと関わることが大好きな子ども		令和7年度 法人テーマ	自然（戸外）の保育 ～手探り経験と偶然の出会い～		
令和7年度 園目標		・豊かな自然とのかかわり ・柔軟な思考で挑戦 ・絵本、わらべ歌		クラス目標	・自己を十分に表しながら、何でも自分でやってみようとする。 ・探索活動を通して聞く、見る、触れるなどの経験をし、興味や好奇心をもつ。 ・自己を十分に表しながら、何でも自分でやってみようとする。		
ねらい		内容		活動		保護者支援 地域連携 主な行事	
1期	4月	・新しい環境に慣れ、落ち着いて過ごす。 ・着脱、手洗い、食事、オムツ交換の援助を受け、気持ちよく過ごす。 ・新しい環境に慣れ生活リズムが安定する。	・生活リズム整えて安心して過ごす。 ・保育者のそばで安心して過ごし、保育者に親しみを感じる。 ・身の回りを清潔に保つ心地よさを感じ、習慣として身につく。 自分の思いを言葉や態度で知らせ、	・着脱、手洗い、食事、おむつ交換の援助を受け気持ちよく過ごす。 ・安全な空間の中で、一人遊びを十分に楽しむ。 ・自分のペースで着替えたり、食事を楽しんだりする。	・家庭とのコミュニケーションを図りながら信頼関係を築く。 ・送迎時の会話や連絡帳を通して、子どもの様子や体調、成長過程などを共有しあう。 ・着脱に意欲が出てくる時期なので、自分で脱ぎ着しやすい服装を	・散歩等を通して、園外で出会う地域の人々に「バイバイ」と手を振ったり「コンニチハ」と挨拶したりして関わりをもつ。 ・散歩先の公園で出会った地域の親子に「コンニチハ」と挨拶したり、「バイバイ」と手を振ったりして、	身体測定／入園式／慣れ保育／避難訓練
	5月	・遊び、食事、睡眠など、園の生活の	・保育者と一緒に遊ぶ中で、玩具の扱い方や遊び方を知る。 ・歩行が盛んになり、方向転換や回り道等、自由に探索活動をする。 ・食事、排泄等の活動を通じて身の回りのことに興味をもつ。 ・やってみようという意欲や、なげ、どうしてという探求心が育つ。 言葉や道具等で友だちとイメージを共有し、並行して遊ぶ。	・保育者の話がけを喜んだり、自分から片言で話したりする。 ・歩くことや自由に体を動かすことを楽しむ。 ・保育者とふれ合って遊ぶ楽しさを知り、共感を求める。 ・トイレでの排泄に慣れ自分で排泄する。睡眠が定着し、ひとりで眠る。 ・向手、指先のコントロールが巧みになり、衣服の着脱をする	・保護者会等で、わらべうたや、ふれあい遊びなど、子どもの好きな遊びを保護者に伝える。 ・好きな絵本を通して、ゆったりと関わることの大切さを知らせる。 ・危険なことをしたときは、なぜいけないかを分かりやすく伝えることの大切さを知らせる。 ・トイレトレーニングの開始時期について相談し、家庭と連携し、登園時や連絡帳で子どもの様子を知らせ、子育ての感動や楽しさを共感していく。	・保育者と一緒に近所を散歩しながら、花や木、鳥など自然の観察をする。 ・友だちと一緒に近所を散歩し、道端の花や木、小さな生き物を観察して、身近な自然や地域の環境に対する興味を深める。 ・メダカや蓮、ザリガニなどの身近な自然に触れる。	保育参加／身体測定／懇談会／避難訓練／ふれあいウィーク／七夕／害虫駆除／緑白
2期	6月	・室内や戸外で十分に動き、探索活動を楽しむ。 ・保育者に手伝ってもらい着脱、食事等、生活の流れがわかる。 ・自分でできることは進んで行い、難しいときには、保育者に援助を求めながら自立に向かう。	・遊びを通して色や形状、音や大きさ、友だちの持っている玩具に気付いたり、触ろうとしたりする。 ・何でも「自分で」と主張し、自分の願いや希望を主張する。 ・食事前後の挨拶や食具の持ち方を学ぶ。	・土、砂、粘土、クレヨン等の身近な素材に触れて遊ぶ。 ・保育者と一緒に繰り返しの言葉の絵本や紙芝居をみる。 ・手洗い、帽子の着脱等、できることをやってみようとする。 ・進んで戸外で遊び、ジャンプ等全身をコントロールし、十分に体を動かす。	・近隣の公園に行つて、他の子どもたちや地域の人々と自然にふれあい、砂場遊びや滑り台で遊ぶ。 ・園周辺の公園で遊ぶことで、砂場遊びやシャボン玉遊びなど、他の子どもや地域の人々と自然な交流を楽しむ。	保育参加／身体測定／誕生会／避難訓練／触れ合い遊び会／普通救命救急／ハロウィン／ウィンターフェスタ／大掃除／焼き手会	
	7月	・自分でできることは進んで行い、難しいときには、保育者に援助を求めながら自立に向かう。	・保育者との信頼関係が深まり、安心して自分の気持ちを表す。 ・自然物を見たり、触れたりして興味をもつ。 ・食事、排泄などの活動を通じて自分でしようとする気持ちが育つ。 ・基本的な運動機能が育ち、自我の育ちが高まる。 ・自己主張を繰り返す中で、自分とは違う意見や主張があることに気づく。	・自分の役どころになりきり、ごっこ遊びを楽しむ。 ・園での様子や子どもの意欲に合わせた対応を個人面談や登園時	・自分の思いをくずさず伝える時期であるため、心の揺れを受け止める大切さを知らせる。 ・周囲の物への興味・関心が広がる時期なので、家の中の安全には十分に気を配るように伝える。 ・園での様子や子どもの意欲に合わせた対応を個人面談や登園時	・近隣の公園に行つて、他の子どもたちや地域の人々と自然にふれあい、砂場遊びや滑り台で遊ぶ。 ・園周辺の公園で遊ぶことで、砂場遊びやシャボン玉遊びなど、他の子どもや地域の人々と自然な交流を楽しむ。	誕生会／避難訓練／ふれあいウィーク／七夕／害虫駆除／緑白
	8月	・自分でできることは進んで行い、難しいときには、保育者に援助を求めながら自立に向かう。	・保育者との安定した関係の中で、生活の流れが身につく。 ・悲しい悔しいなど相手の言葉に傷つく経験から、相手の気持ちを想像する。 ・自分の思いを言葉や態度で知らせようとし、遊びの中の行為を言葉にする。	・自分の思いをくずさず伝える時期であるため、心の揺れを受け止める大切さを知らせる。 ・周囲の物への興味・関心が広がる時期なので、家の中の安全には十分に気を配るように伝える。 ・園での様子や子どもの意欲に合わせた対応を個人面談や登園時	・自分の思いをくずさず伝える時期であるため、心の揺れを受け止める大切さを知らせる。 ・周囲の物への興味・関心が広がる時期なので、家の中の安全には十分に気を配るように伝える。 ・園での様子や子どもの意欲に合わせた対応を個人面談や登園時	・近隣の公園に行つて、他の子どもたちや地域の人々と自然にふれあい、砂場遊びや滑り台で遊ぶ。 ・園周辺の公園で遊ぶことで、砂場遊びやシャボン玉遊びなど、他の子どもや地域の人々と自然な交流を楽しむ。	誕生会／避難訓練／ふれあいウィーク／七夕／害虫駆除／緑白
3期	9月	・身の回りの様々なものに触れて遊び、外界に対する好奇心や関心をもつ。 ・安全に活動しやすい環境の中で、探索活動を通じて感覚の働きが豊かになる。 ・日常の活動とは異なる特別感を味わい、季節の変化や最長の節目を感じ取る。 ・園全体で行う季節の行事や文化的な題材に興味や関心をもつ。	・人との関わりを喜び、身近な人への親しみを感じる。 ・言葉と物が対応し、身近な言葉がわかる。 ・歩行が安定し、探索活動を活発に行い、行動範囲が拡大する。 ・食具を使い意欲的に食べる。 ・全身を使って遊び、様々な動きを経験して空間認知、平衡感覚が育つ。 ・友だちの影響を受けながら、遊び	・動作や言葉が結びつくように、ゆっくりと話し、思いをくみ取つて言葉にかえる大切さを知らせる。 ・進級に向けて、今後の成長過程を知らせ、見通しにつなげる。 ・子どものやりたい気持ちを大切に、失敗したときにも「こうするといいよ」と次の行動につなげることで意欲が育つことを知らせる	・園の外の世界を知り、他の子どもたちや大人との交流を通して社会性を育てる。 ・地域のフェア、子ども向けイベントに参加する経験を通して、社会性や好奇心を育む。	誕生会／避難訓練／ふれあいウィーク／七夕／害虫駆除／緑白	
	10月	・身の回りの様々なものに触れて遊び、外界に対する好奇心や関心をもつ。 ・安全に活動しやすい環境の中で、探索活動を通じて感覚の働きが豊かになる。 ・日常の活動とは異なる特別感を味わい、季節の変化や最長の節目を感じ取る。 ・園全体で行う季節の行事や文化的な題材に興味や関心をもつ。	・保育者や友だちのやうしていることに興味をもち、同じことをしようとする。 ・生活や遊びを通して音、色、手触り、動き等に興味をもち、見たりに触れたりして遊ぶ。 ・食具を使い意欲的に食べる。 ・自分と相手それぞれに思いがあることを知り、友だちの存在を肯定的に受け止める。 ・友だちと楽しさを共にする気持ち	・自分の思いをくずさず伝える時期であるため、心の揺れを受け止める大切さを知らせる。 ・周囲の物への興味・関心が広がる時期なので、家の中の安全には十分に気を配るように伝える。 ・園での様子や子どもの意欲に合わせた対応を個人面談や登園時	・園の外の世界を知り、他の子どもたちや大人との交流を通して社会性を育てる。 ・地域のフェア、子ども向けイベントに参加する経験を通して、社会性や好奇心を育む。	誕生会／避難訓練／ふれあいウィーク／七夕／害虫駆除／緑白	
	11月	・身の回りの様々なものに触れて遊び、外界に対する好奇心や関心をもつ。 ・安全に活動しやすい環境の中で、探索活動を通じて感覚の働きが豊かになる。 ・日常の活動とは異なる特別感を味わい、季節の変化や最長の節目を感じ取る。 ・園全体で行う季節の行事や文化的な題材に興味や関心をもつ。	・保育者や友だちのやうしていることに興味をもち、同じことをしようとする。 ・生活や遊びを通して音、色、手触り、動き等に興味をもち、見たりに触れたりして遊ぶ。 ・食具を使い意欲的に食べる。 ・自分と相手それぞれに思いがあることを知り、友だちの存在を肯定的に受け止める。 ・友だちと楽しさを共にする気持ち	・自分の思いをくずさず伝える時期であるため、心の揺れを受け止める大切さを知らせる。 ・周囲の物への興味・関心が広がる時期なので、家の中の安全には十分に気を配るように伝える。 ・園での様子や子どもの意欲に合わせた対応を個人面談や登園時	・園の外の世界を知り、他の子どもたちや大人との交流を通して社会性を育てる。 ・地域のフェア、子ども向けイベントに参加する経験を通して、社会性や好奇心を育む。	誕生会／避難訓練／ふれあいウィーク／七夕／害虫駆除／緑白	
	12月	・身の回りの様々なものに触れて遊び、外界に対する好奇心や関心をもつ。 ・安全に活動しやすい環境の中で、探索活動を通じて感覚の働きが豊かになる。 ・日常の活動とは異なる特別感を味わい、季節の変化や最長の節目を感じ取る。 ・園全体で行う季節の行事や文化的な題材に興味や関心をもつ。	・保育者や友だちのやうしていることに興味をもち、同じことをしようとする。 ・生活や遊びを通して音、色、手触り、動き等に興味をもち、見たりに触れたりして遊ぶ。 ・食具を使い意欲的に食べる。 ・自分と相手それぞれに思いがあることを知り、友だちの存在を肯定的に受け止める。 ・友だちと楽しさを共にする気持ち	・自分の思いをくずさず伝える時期であるため、心の揺れを受け止める大切さを知らせる。 ・周囲の物への興味・関心が広がる時期なので、家の中の安全には十分に気を配るように伝える。 ・園での様子や子どもの意欲に合わせた対応を個人面談や登園時	・園の外の世界を知り、他の子どもたちや大人との交流を通して社会性を育てる。 ・地域のフェア、子ども向けイベントに参加する経験を通して、社会性や好奇心を育む。	誕生会／避難訓練／ふれあいウィーク／七夕／害虫駆除／緑白	
4期	1月	・身の回りの様々なものに触れて遊び、外界に対する好奇心や関心をもつ。 ・安全に活動しやすい環境の中で、探索活動を通じて感覚の働きが豊かになる。 ・日常の活動とは異なる特別感を味わい、季節の変化や最長の節目を感じ取る。 ・園全体で行う季節の行事や文化的な題材に興味や関心をもつ。	・保育者や友だちのやうしていることに興味をもち、同じことをしようとする。 ・生活や遊びを通して音、色、手触り、動き等に興味をもち、見たりに触れたりして遊ぶ。 ・食具を使い意欲的に食べる。 ・自分と相手それぞれに思いがあることを知り、友だちの存在を肯定的に受け止める。 ・友だちと楽しさを共にする気持ち	・自分の思いをくずさず伝える時期であるため、心の揺れを受け止める大切さを知らせる。 ・周囲の物への興味・関心が広がる時期なので、家の中の安全には十分に気を配るように伝える。 ・園での様子や子どもの意欲に合わせた対応を個人面談や登園時	・園の外の世界を知り、他の子どもたちや大人との交流を通して社会性を育てる。 ・地域のフェア、子ども向けイベントに参加する経験を通して、社会性や好奇心を育む。	誕生会／避難訓練／ふれあいウィーク／七夕／害虫駆除／緑白	
	2月	・身の回りの様々なものに触れて遊び、外界に対する好奇心や関心をもつ。 ・安全に活動しやすい環境の中で、探索活動を通じて感覚の働きが豊かになる。 ・日常の活動とは異なる特別感を味わい、季節の変化や最長の節目を感じ取る。 ・園全体で行う季節の行事や文化的な題材に興味や関心をもつ。	・保育者や友だちのやうしていることに興味をもち、同じことをしようとする。 ・生活や遊びを通して音、色、手触り、動き等に興味をもち、見たりに触れたりして遊ぶ。 ・食具を使い意欲的に食べる。 ・自分と相手それぞれに思いがあることを知り、友だちの存在を肯定的に受け止める。 ・友だちと楽しさを共にする気持ち	・自分の思いをくずさず伝える時期であるため、心の揺れを受け止める大切さを知らせる。 ・周囲の物への興味・関心が広がる時期なので、家の中の安全には十分に気を配るように伝える。 ・園での様子や子どもの意欲に合わせた対応を個人面談や登園時	・園の外の世界を知り、他の子どもたちや大人との交流を通して社会性を育てる。 ・地域のフェア、子ども向けイベントに参加する経験を通して、社会性や好奇心を育む。	誕生会／避難訓練／ふれあいウィーク／七夕／害虫駆除／緑白	
	3月	・身の回りの様々なものに触れて遊び、外界に対する好奇心や関心をもつ。 ・安全に活動しやすい環境の中で、探索活動を通じて感覚の働きが豊かになる。 ・日常の活動とは異なる特別感を味わい、季節の変化や最長の節目を感じ取る。 ・園全体で行う季節の行事や文化的な題材に興味や関心をもつ。	・保育者や友だちのやうしていることに興味をもち、同じことをしようとする。 ・生活や遊びを通して音、色、手触り、動き等に興味をもち、見たりに触れたりして遊ぶ。 ・食具を使い意欲的に食べる。 ・自分と相手それぞれに思いがあることを知り、友だちの存在を肯定的に受け止める。 ・友だちと楽しさを共にする気持ち	・自分の思いをくずさず伝える時期であるため、心の揺れを受け止める大切さを知らせる。 ・周囲の物への興味・関心が広がる時期なので、家の中の安全には十分に気を配るように伝える。 ・園での様子や子どもの意欲に合わせた対応を個人面談や登園時	・園の外の世界を知り、他の子どもたちや大人との交流を通して社会性を育てる。 ・地域のフェア、子ども向けイベントに参加する経験を通して、社会性や好奇心を育む。	誕生会／避難訓練／ふれあいウィーク／七夕／害虫駆除／緑白	
振り返りの						①知識及び技能の基礎 ②思考力・判断力・表現力等の基礎 ③学びに向かう力・人間性等 ④健康な心と体 ⑤自立心 ⑥協同性 ⑦道徳性・規範意識の芽生え ⑧社会生活との関わり ⑨思考力の芽生え ⑩自然との関わり・生命尊重 ⑪数や図形・標識や文字などへの関心・感覚 ⑫言葉による伝え合い ⑬豊かな感性と表現	

伊佐沼すまいる保育園

2025年（令和7年度） 年間保育計画

3歳児以上児



法人理念		笑顔ふやす		保育理念		自分のことが好きな子ども（養護） 自分のことができる子ども（教育）	
保育目標		【自立心を育む3つの大好き】 ・からだを使うことが好きな子ども ・あたまを使うことが好きな子ども ・ひとと関わることが好きな子ども		令和7年度 法人テーマ		自然（戸外）の保育 ～手探り経験と偶然の出会い～	
令和7年度 園目標		・豊かな自然とのかかわり ・柔軟な思考で挑戦 ・絵本、わらべ歌		クラス目標		・自分でできる喜びを味わい、友だちと関わることを楽しむ。 ・意欲的に遊びや生活に取り組む中で、考えて行動する。 ・友だちと協力しながら遊びや生活を展開し、充実感や達成感を味わう。	
		ねらい	内容	活動	保護者支援	地域連携	主な行事
1期	4月	新しい環境に慣れ、保育者や友だちとふれ合い、安定感をもって生活する。（3歳）	・健康で安全に過ごすために必要な生活のリズムを身につける。 ・進級した期待や不安を受け止めてもらい、安心感をもつ。 ・友だちと身の回りがあるルールを確認し合い、快適に過ごす。	・新しい遊びや軽い遊びに興味を向け、出来るまで繰り返し満足する。 ・仲間といる喜びや楽しさを感じながら、言葉で伝え合う。 ・経験を活かして、形、色、構成等、工夫を凝らして製作する。 （コーナー遊び・制作・セミハイキング）	・保護者一人ひとりと情報交換をしたり、お便りや掲示物で様子分かるようにし、安心できるようにする。 ・不安を和らげるために悩みは早めに聞き、解決できるよう援助する。	・散歩、公共施設の利用を活用することで、園内の日常とは異なる環境に触れ、豊かな心を育む。 ・園を起点として、人と人とのつながりを大切にし、自分が住んでいる地域の良さを発見する。	身体測定／入園式／慣れ保育／避難訓練
	5月	進級を喜び、身の回りのことを張り切っておこなう。（4歳） 最年長になったことを喜び、新しい環境の空間を理解する。（5歳）	・手先の器用さが高まり、食事、排泄等の生活に必要な活動を自分で行う。（3歳） ・きまりやルールを理解し、健康で安全な生活を送る。 ・興味のある物を調べたり、考えた遊びを楽しむ。（5歳）	・まわりの人が困っているのを見つけたら保育者に伝え、助けようとする。 ・簡単なルールのある遊びを友だちや保育者と一緒楽しむ。 ・楽しく遊ぶためのルールを作り年下の子どもを受け入れる。 （集団遊び・雨の日散歩・内科歯科検診・ふれあい会に向けて・制作・水遊び・氷遊び）	・年間の保育、教育方針を明確に伝え、園と家庭で協力して子どもを育てていけるようにする。 ・行事や保育参加等で子どもの成長を伝えて共感し、保護者との信頼関係を築く。	・ふれあい会を行うにあたり、会場設備	保育参加／身体測定／避難訓練／七夕／害虫駆除／親子ふれあい遊び会
2期	6月	身の回りを清潔にし、着脱、食事、排泄等の生活に必要な活動を自分で行う。（3歳） 友だちや保育者との繋がりを十分に味わい一緒に過ごす。（4歳）	・人の役に立つことを喜び、褒められて、誇らしい気持ちを味わう。 ・互いを認め、満足感や達成感を味わい自信を持って活動する。 ・みんなでひとつの目標に向かって、励まし合いながら取り組み、仲間意識が高まる。	・自然物や教材等の様々な素材に親しみ、工夫して遊ぶ。 ・友だちの話を聞く大切さを知り、出来事を順序立てて話す。 ・相手の気持ちを汲み取り、思いやりのある言葉かけ。 （姉妹園交流・けやの森遠足・氷遊び・水遊び、餅つき、虹交流）	・行事の意味や効果、目的を正しく知ってもらえるよう情報を発信する。 ・進級への不安ではなく、期待をもてるように園生活の状況を発信する。 ・様々な活動を通して成長している姿を知らせ、保護者の安心と信頼を高める。	・ハロウィン行事では、地域とのつながりを感じながら、様々な経験を積み重ね、地域社会との絆が強まる。 ・近隣の老人ホームを訪問し、一緒に歌を歌ったり折り紙をしたり、地元の伝承や昔話を聞くなど、異世代との交流を通じて、思いやりや尊敬の心を育む。	保育参加／身体測定／誕生会／避難訓練／触れ合い遊び会／普通救命救急／ハロウィン／ウィンターフェスタ／大掃除
	7月	経験したことや興味・関心から表現遊びを楽しむ。（5歳）	・主張をぶつけながら、一緒に遊ぶことに気づき、考えて行動する。（3歳） 友だちとの繋がりを求めながら、基本的な生活に必要な習慣や態度を身につける。（4歳） 友だちと思いを伝え合い、互いの成長を喜び認め合う。（5歳）	・自然現象に興味や関心もち、感動したり疑問をもったりして観察する。 ・基本的な生活習慣が確立し、生活や活動に見通しをもち、自分たちで進める。 （宿生、器、節分、卒園式、伝承遊び、宙笛）	・小学校との交流を行い、結果について詳細に発信する。 ・個々の成長や個性について、今後の課題や期待していることを伝え、互いの思いを共有し、安心して就学を迎えられるようにする。	・ハロウィン行事では、地域とのつながりを感じながら、様々な経験を積み重ね、地域社会との絆が強まる。 ・近隣の老人ホームを訪問し、一緒に歌を歌ったり折り紙をしたり、地元の伝承や昔話を聞くなど、異世代との交流を通じて、思いやりや尊敬の心を育む。	保育参加／身体測定／誕生会／避難訓練／七夕／害虫駆除／親子ふれあい遊び会
	8月						
3期	9月	年上の子どもや保育者を真似てチャレンジし、認められてきているという実感をもつ。（3歳）	・主張をぶつけながら、一緒に遊ぶことに気づき、考えて行動する。（3歳） 友だちとの繋がりを求めながら、基本的な生活に必要な習慣や態度を身につける。（4歳） 友だちと思いを伝え合い、互いの成長を喜び認め合う。（5歳）	・自然物や教材等の様々な素材に親しみ、工夫して遊ぶ。 ・友だちの話を聞く大切さを知り、出来事を順序立てて話す。 ・相手の気持ちを汲み取り、思いやりのある言葉かけ。 （姉妹園交流・けやの森遠足・氷遊び・水遊び、餅つき、虹交流）	・行事の意味や効果、目的を正しく知ってもらえるよう情報を発信する。 ・進級への不安ではなく、期待をもてるように園生活の状況を発信する。 ・様々な活動を通して成長している姿を知らせ、保護者の安心と信頼を高める。	・ハロウィン行事では、地域とのつながりを感じながら、様々な経験を積み重ね、地域社会との絆が強まる。 ・近隣の老人ホームを訪問し、一緒に歌を歌ったり折り紙をしたり、地元の伝承や昔話を聞くなど、異世代との交流を通じて、思いやりや尊敬の心を育む。	保育参加／身体測定／誕生会／避難訓練／触れ合い遊び会／普通救命救急／ハロウィン／ウィンターフェスタ／大掃除
	10月	ひとつの目標に向かって友だちと知恵を出し合い、協力して成し遂げる。（5歳）					
	11月						
	12月						
4期	1月	してよいことや、いけないことがあることに気づき、考えて行動する。（3歳） 友だちとの繋がりを求めながら、基本的な生活に必要な習慣や態度を身につける。（4歳） 友だちと思いを伝え合い、互いの成長を喜び認め合う。（5歳）	・主張をぶつけながら、一緒に遊ぶことに気づき、考えて行動する。（3歳） 友だちとの繋がりを求めながら、基本的な生活に必要な習慣や態度を身につける。（4歳） 友だちと思いを伝え合い、互いの成長を喜び認め合う。（5歳）	・自然現象に興味や関心もち、感動したり疑問をもったりして観察する。 ・基本的な生活習慣が確立し、生活や活動に見通しをもち、自分たちで進める。 （宿生、器、節分、卒園式、伝承遊び、宙笛）	・小学校との交流を行い、結果について詳細に発信する。 ・個々の成長や個性について、今後の課題や期待していることを伝え、互いの思いを共有し、安心して就学を迎えられるようにする。	・地域の清掃活動や花壇の整備、ゴミ拾いなどのボランティア活動に参加し、地域社会に貢献する経験を通じて、自分の役割や責任感を学ぶ。 ・5歳児は小学校を訪問し、教室、図書館、体育館等を見学して、小学校の環境に慣れることで、入学への不安を減らし期待を高める。	身体測定／誕生会／避難訓練／節分会／ひなまつり会／懇談会／お別れ遠足／害虫駆除
	2月						
	3月						
振り返り							
						①知識及び技能の基礎 ②思考力・判断力・表現力等の基礎 ③学びに向かう力・人間性等 幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿 ①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現	

伊佐沼すまいる保育園

2025年（令和7年度） 食育計画



年齢別 年間目標	0歳児	・子どもの成長や満足感、安心感を観察しながら、保護者と連携を取り、授乳や離乳食を調整する。	3歳児	・様々な人と一緒に食べる楽しさを味わい、マナーを知り、食事をする。 ・食材の色や形、食感の違いを楽しみ、奥歯を使い咀嚼をする。						
	1歳児	・保育者や友だちと楽しい雰囲気の中で、自分で食べようとする意欲を高める。	4歳児	・友だちと一緒に食べる楽しさを味わい、愛情や思いやりを育てる。 ・楽しく食事しながら、食事のマナーを身につける。						
2歳児	・空腹を感じるリズムある生活を送り、身近な人と一緒に食べる楽しさを味わう。	5歳児	・自分の体に必要な食材の種類や働きを知り、バランスを考えて食事をとる。 ・健康に過ごしていくための食習慣や生活態度を身につけ、集団生活でのルールを守る。							
前年度からの 申し送り事項										
期	1期（4～5月）		2期（6～8月）		3期（9～12月）		4期（1～3月）		食育・行事食	評価・反省
0歳	ねらい	・安定した人間関係やゆったりとした環境の中で、ミルクを飲み、心地よい生活を送る。	・保育園の食事に期待して、意欲的に食べようとする。	・歯ごたえのある食材に慣れ、噛むことを身につけていく。	・発達、租借に応じて幼児食に移行し、楽しい雰囲気の中で、会話を楽しみながら食べる。	・誕生会リクエスト献立 ・保育参加時の給食試食		・日本の郷土料理 ・世界の料理 ・おにぎり作り ・とうもろこしの皮むき ・こどもの日 ・グリーンピースのさやむき ・ひじきの戻し体験 ・そら豆のさやむき ・出汁の味比べ ・七夕 ・氷シロップ作りとかき氷 ・クッキー作り ・収穫した夏野菜を使ったクッキング ・夏祭り ・お好み焼き ・すいか割り ・お月見 ・米研ぎ体験 ・手振り ・焼き芋 ・スイートポテト作り		
	活動内容	・空腹感を感じ、ゆったりとした環境の中で、安定した姿勢でミルクを飲む。 ・給食の食材に触れる。	・保育園の食事に期待して、手づかみで意欲的に食べる。 ・給食の食材に触れる。	・自ら手づかみで、こぼしながらも意欲的に食べようとする。 ・給食の食材に触れる。	・楽しい雰囲気の中で「おいしいね」と声をかけながら、様々な食材を味わう。 ・かじり取りや手づかみ食べをしながら咀嚼をし、よく噛んで食べようとする	・様々な食べ物を見る、触る、噛んで味わう経験を通して、進んで食べようとする。				
1歳	ねらい	・いろいろな味や食感を知り、保育園の食事に慣れる。	・安定した生活リズムで、体を十分に動かして空腹感を感じ、こぼしながらも一人で食べる。	・食事に関わる言葉が増え、保育者や友だちに言葉で伝え、楽しい雰囲気の中で食べる。	・様々な食材に興味をもち、楽しんで食べる。	・食具に興味をもち、使い方を覚え、意欲的に食べる。	・食生活に必要な基本的な習慣や態度に関心をもち、足を付け、姿勢を正して食べようとする。	・異年齢の子どもと食事を楽しみ、食べ物と自分の体の関係を知る。		
	活動内容	「おいしいね」「モグモグ」「カミカミ」等の言葉をかけてもらい、食事のおいしさを感じる。	・個々の体調等に応じて食べる量を調節してもらい、自分のタイミング楽しく食べる。	・味や食材の好みを受け止めてもらいながら、様々な食材に慣れる。	・野菜の観察や栽培を通して、食材に興味や関心をもち、	・挨拶や姿勢など、食生活に必要な基本的な習慣を身につける。	・お好み焼き ・すいか割り ・お月見 ・米研ぎ体験 ・手振り ・焼き芋 ・スイートポテト作り			
2歳	ねらい	・楽しい雰囲気の中で、友だちや保育者友だちや保育者と一緒に食事をするを楽しむ。	・様々な食材に興味をもち、楽しんで食べる。	・食具に興味をもち、使い方を覚え、意欲的に食べる。	・食生活に必要な基本的な習慣や態度に関心をもち、足を付け、姿勢を正して食べようとする。	・異年齢の子どもと食事を楽しみ、食べ物と自分の体の関係を知る。				
	活動内容	・手づかみや食具を持ち、意欲的に食べようとし、一口量を知る。	・個々に合わせた食事の量で、完食できた満足感や喜びを感じる。	・野菜の観察や栽培を通して、食材に興味や関心をもち、	・挨拶や姿勢など、食生活に必要な基本的な習慣を身につける。	・お好み焼き ・すいか割り ・お月見 ・米研ぎ体験 ・手振り ・焼き芋 ・スイートポテト作り				
3歳	ねらい	・食生活に必要な基本的な習慣やマナーを知り、友だちと一緒に食べる楽しさを味わう。	・食材の名前を知り、栽培、収穫、調理活動を楽しむ。	・食に関する活動の中で、自分でできることを増やす。	・異年齢の子どもと食事を楽しみ、食べ物と自分の体の関係を知る。					
	活動内容	・正しい姿勢で食べることや食具の正しい使い方を覚える。	・絵本や食材の名前当てゲーム等、楽しく参加する中で、様々な食材に親しむ。 ・口を閉じ咀嚼をする。	・食事の準備から片付けまでの流れの中で、自分でできることに意欲的に取り組む。	・食べ物や自分の体の成長に役立っていることをイラストやお話など通じて学ぶ。					
4歳	ねらい	・毎日の給食、飼育活動、栽培活動を通して、身近な存在に親しみ、全ての命を大切にすることを学ぶ。	・栽培や収穫等を通して、自然の恵みや働くことの大切さを知る。	・食事と運動の関係を知り、意欲的に活動する。 ・調理活動に関心をもち、	・行事や季節の食事に興味をもち、様々な食文化を知る。 ・三色食品群の分類を知る。					
	活動内容	・身近な動植物に触れて共感し、命を育む自然に感謝の気持ちをもち、自ら関わろうとする。	・育てた食材で調理活動をしなが、食材、調理の過程に興味を持つ。 ・姿勢や食具の使い方などを自ら確認していく。	・よく食べて運動することが丈夫で強い体を作ることを知り、意識して行動する。	・行事食を通して、日本の伝統や食文化に触れていく。 ・三色食品群を知り、食事の役割や栄養バランスのよい食事のことを考える。 ・園での食生活を振り返り、毎日の食事に感謝の気持ちをもち、小学校への期待をもち、					
5歳	ねらい	・正しい手洗い、正しい食具の持ち方等、食生活に必要な基本的な習慣を身につける。	・食と健康の関係性を知り、栄養バランスを考え、残食量を意識するようになる。	・調理をする人（厨房職員）と調理することに興味をもち、感謝の気持ちをもつ。	・園での食生活を振り返り、毎日の食事に感謝の気持ちをもち、小学校への期待をもち、					
	活動内容	・手洗い、うがいなど、自ら衛生に気をつけ、準備から片付けまでの一通りの流れを友だちと協力して進める。	・セミバイキングを通じて、自分たちで好ましい食事の雰囲気を作って、楽しく食べる工夫をする。	・厨房内を見学して、給食を作ってくれる人との交流を深め、意欲的に調理活動に参加する。	・一年間の給食でおいしかった食べ物をリクエスト献立として、三色食品群を意識したメニューを考案する。					
アレルギー対応	<ul style="list-style-type: none"> 厚生労働省「アレルギーガイドライン」、あゆみの会「すまいるガイドライン」等を守る。 個々のアレルギーの状況を生活管理指導表、医師の指示書、検査結果等をもとに把握し、除去食や代替食を提供する。 家族と連携し、誤配、誤食等の予防を徹底し、安心・安全な給食を提供する。 							【アレルギー児の次年度への申し送り・留意点】	・食品対応表参照	

伊佐沼すまいる保育園 令和7年度 年間安全計画



◎安全点検

(1) 施設・設備・園外環境（散歩コースや緊急避難先等）の安全点検

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
重点点検箇所	<ul style="list-style-type: none"> ・保育室内の環境整備（出入口、家具、床、窓等） *家具等の転倒、落下防止の確認 ・避難経路（防火設備） 	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩マニュアルの確認 ・散歩コースの点検 散歩先の公園の点検（固定遊具含む） ・散歩車の点検 ・熱中症対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢に合った玩具の点検（大きさ・年齢） ・水遊びのマニュアルの確認（水遊び中の職員配置等） ・防火設備、セコム点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢に合った玩具の点検（大きさ・年齢） ・水遊び中の園庭の点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・園舎全体（エアコン点検、空気清浄機、ロフト、固定遊具、出入口、家具、床、窓、非常階段等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・台風対策 ・防災倉庫整理、防災備品の確認（数量、消費期限等備番の確認）
	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩マニュアルの確認 ・散歩コースの点検 散歩先の公園の点検（固定遊具含む） 防火設備、セコム点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時非常持ち出し品の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育室内環境整備（出入口、家具、床、窓等） ・水道管の凍結防止対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・園舎全体（エアコン点検、空気清浄機、ロフト、固定遊具、出入口、家具、床、窓、非常階段等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災倉庫整理、防災備品の確認（数量、消費期限等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・各保育室内の環境整備（出入口、家具、床、窓、非常階段等）

(2) マニュアルの策定・共有

分野	策定・更新時期	見直し（再点検）予定時期	掲示・管理場所
災害時マニュアル	2021年 11月 1日（地震） 2020年 11月 1日（火災）	2026年 3月 1日 2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
<input type="checkbox"/> SIDS・SUDI予防午睡見守りマニュアル	2020年 10月 21日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
<input type="checkbox"/> 食物事故防止マニュアル	2021年 3月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
<input type="checkbox"/> 食物アレルギー・アナフラキシー対応マニュアル	2022年 11月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
<input type="checkbox"/> 誤飲・誤嚥マニュアル	2021年 2月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
<input type="checkbox"/> 園外活動マニュアル	2022年 10月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
<input type="checkbox"/> 水遊びマニュアル	2015年 4月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
<input type="checkbox"/> 園児捜索マニュアル	2020年 11月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
<input type="checkbox"/> 盗難・空き巣対応マニュアル	2021年 2月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
<input type="checkbox"/> 不審者対応マニュアル	2021年 3月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
<input type="checkbox"/> ケガ発生マニュアル	2024年 8月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
<input type="checkbox"/> 救急要請マニュアル	2021年 10月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
<input type="checkbox"/> 救急対応マニュアル	2024年 8月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
<input type="checkbox"/> 感染症対応マニュアル（予防・嘔吐処理）	2021年 1月 10日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
<input checked="" type="checkbox"/> 熱中症・予防対応マニュアル	2022年 7月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
散歩マニュアル	令和3年 4月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所

◎児童・保護者に対する安全指導等

(1) 児童への安全指導（保育所の生活における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等）

	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
乳児・1歳以上 3歳未満児	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具遊び（ロフト）や散歩時の事故防止 ・安全に過ごすための生活や遊びのルール、遊具の遊び方 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の健康的な遊び方、安全な行動の仕方 ・水分補給をこまめにし、熱中症予防をする ・水遊びでの事故防止指導 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具遊びや散歩時の事故防止（再度） ・感染症対策指導（手洗い・うがい） ・交通安全指導（散歩中） ・広域避難場所への避難訓練 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の健康的な遊び方・安全な行動の仕方 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練
3歳以上児	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具遊び（ロフト）や散歩時の事故防止 ・安全に過ごすための生活や遊びのルール、遊具の遊び方 ・困ったときの対応の仕方 ・安全な登降園の仕方 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・暑い日の過ごし方を知る ・水分補給をこまめにし、熱中症予防をする ・不審者対応の仕方を知る ・バス乗車のルールを知る ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策指導（手洗い・うがい） ・様々な遊具の安全な使い方を知る ・交通安全指導（散歩中） ・広域避難場所への避難訓練 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の健康的な遊び方・安全な行動の仕方 ・年長児・・・小学校との連携指導 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練

(2) 保護者への説明・共有

4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
<ul style="list-style-type: none"> ・門を開けたら必ず閉める ・駐車場内での安全な対応について ・すまいるカードの携帯 ・登降園時は子どもと手をつなぐ ・保育アプリによる登降園チェックと家庭の様子の記入 ・安全な衣服について ・アレルギー除去の書類提出 ・与薬が必要な子への対応、書類提出 ・ロフトの使い方について ・安全計画および安全に関する取組の内容について保育アプリで発信する ・園だよりを活用し、取り組み内容の周知をする ・消防署と連携し総合防災訓練を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加 ・クラス懇談会 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加 ・消防署と連携し総合防災訓練を行う ・保護者に感染症対策について伝え、園で感染症が出たときは指示や保育アプリなどで周知する 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加 ・クラス懇談会 ・新入園児説明会にて園の安全対策について説明をする

◎訓練・研修

(1) 訓練のテーマ・取組 (全員参加)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
避難訓練等 ※1	地震・火災 避難訓練の意味や方法を知らせる ・消火訓練 (毎月実施)	地震・火災 保育士の声掛けて動き避難訓練 ・消火訓練	地震・火災 (総合防災訓練) ・通報訓練 ・防災備品の確認 ・消火訓練	地震・火災 ・災害 ・消火訓練 水害	火災 夕方保育中の避難 ・消火訓練 不審者対応訓練	地震・火災 午睡明け ・消火訓練
その他 ※2	・お散歩訓練(毎月実施)		心肺蘇生法講習 (AED使用方法含む) 受講			台風・竜巻による被害
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
避難訓練等 ※1	地震・火災 (総合防災訓練) ・通報訓練 ・引き取り訓練 ・消火訓練 (毎月実施)	地震・火災 (時間設定なし) ・大規模災害訓練(BCP) ・防災備品の確認 ・消火訓練	火災 (時間設定なし) ・消火訓練	地震・火災 (時間設定なし) ・消火訓練 水害訓練	火災 (時間設定なし) ・消火訓練	地震・火災 (時間設定なし) ・消火訓練
その他 ※2	感染症蔓延防止研修 (嘔吐処理・消毒等)	不審者対応訓練 (外部侵入者対応)				

※1 「避難訓練等」 設備運営基準第6条第2項の規定に基づき毎月1回以上実施する避難及び消火に対する訓練

※2 「その他」 「避難訓練等」以外の119番通報、救急対応 (心肺蘇生法、気道内異物除去、AED・エビベンの使用等)、不審者対応、園バス利用時における見落とし防止等

(2) 職員への研修・講習 (園内実施)

4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
・救命救急講習 人数の点呼確認訓練 ・通園用バスでの見落とし防止 ・散歩マニュアルの確認 ・SIDS防止について ・誤飲・誤嚥について ・アレルギー・既往歴の確認	・不審者対応に関わる研修 ・水遊びの際の安全について ・毒のある植物・生き物 (蜂・毛虫) ・熱中症指数計測 ・BCP(事業継続計画)についての周知	・感染症蔓延防止研修 (嘔吐処理について) ・インフルエンザ対応 ・SIDS防止について (強化月間)	・エビベンの使用に関わる研修 ・次年度の安全計画を確定させる ・マニュアルの見直し

(3) 行政等が実施する訓練・講習スケジュール

※所属する自治体・関係団体等が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途にかかわらずメモする

・巨衛消防訓練 ・不審者対応訓練 (川越警察署に依頼) ・オンライン研修 (キャリアアップ研修等) の受講

◎再発防止策の徹底 (ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等)

・ヒヤリ・ハット事例の収集・分析をし、対策を考案所内で情報共有する (昼礼にて毎日実施) ・事故報告書に基づく、事故防止対策の検討、周知 ・毎月開催の看護安全委員会にておよび対策の実施 (姉妹園間で実施されているか、確認する)

◎その他の安全確保に向けた取組 (地域住民や地域の関係者と連携した取組、登降園管理システムを活用した安全管理等)

・保育アプリを活用した登降園管理により、出欠席確認等の安全管理につなげる ・自治会との連携、合同の避難訓練、防犯訓練 (実施できる場合)



伊佐沼すまいる保育園

2025年(令和7年度) 保健計画

年間目標		*子どもたちの健康を守り、安全で安心な保育環境を提供する。		*健康的な生活習慣を身につけさせ、疾病予防と体力向上を図る。		前年度の申し送り事項	
保健活動の目的	健康管理	*年に2回、専門医による健康診断を実施し、子どもたちの成長発達状況を把握し、早期に健康問題を発見し、適切な対応を行う。 *毎朝登園時に、体調確認と簡単な健康チェック(熱の測定、体調の聞き取り)を行い、日々の健康状態を把握し、異常があれば迅速に対応する。					
	衛生管理	*食事前や外遊び後に、必ず手洗い・うがいをを行う時間を設け、感染症予防のために、基本的な衛生習慣を身につけさせる。 *保育室やトイレの定期的な清掃と消毒を徹底するなど、清潔な環境を維持し、病気の蔓延を防ぐ。					
	食育の推進	*栄養バランスのよい給食を提供して、食事の楽しさを感じ、健康的な食習慣を身につけさせ、成長をサポートする。 *野菜の栽培や簡単な料理活動を通じて、食材や料理に対する興味を引き出し、食材の大切さを学び、自分で作る楽しさを感じる。					
	安全対策	*地震や火災などの防災訓練を毎月行い、緊急時に適切な行動がとれるようにする。 *毎日の遊具や設備の点検を行い、危険箇所がないか確認し、子どもたちが安全に過ごせる環境を維持する。					
月	ねらい	子どもへの働きかけ・保健行事	家庭との連携	職員周知	保健だより	評価・反省	
4月	・進級や入園に伴う環境の変化に慣れる。 ・生活リズムを整え、園での生活に慣れる。	・入園時健康診断 ・身体測定 ・健康教育「早寝早起き朝ごはん」	・家庭調査票の提出確認 ・体調変化に伴う連絡(保護者連絡の目安・緊急時等) ・感染症の掲示、CCWの配信 ・予防接種状況把握	＜毎日＞ ・視診(体調不良の早期発見) ・触診・検温 ・感染状況の把握・掲示 ・体調不良児、けが等の対応 ・医療崩壊・救急箱の整理/補充 ・内服状況の把握	・普通救命講習(監督研修) ・環境の変化に伴う事故発生に留意する ・新入園児のSIDS/SUDIの注意喚起 ・看護委員会からの連絡事項 ・感染症への注意喚起・戶外活動の注意点(熱中症・けが)	・生活リズム(活動と休息) ・園での生活 ・清潔について(爪・頭髮) ・虫歯の予防 ・物の遊び方 ・年頃の必要性 ・発熱時の対応 ・アレルギー	
5月	・手洗いの大切さを知る。 ・戸外で十分に遊ぶ。	・熱中症対策 ・健康教育「帽子・水分補給の大切さ」 ・身体測定		＜毎月＞ ・身体測定・記録 ・カウプ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患 ・既往症の把握 ・救急箱・預かり薬のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)			
6月	・感染症に注意する。 ・歯を大切にします。	・歯科検診 ・虫歯予防デー ・内科健診 ・身体測定	・歯科健診の結果、治療の案内 ・梅雨の健康、食中毒の注意喚起		・熱中症予防 ・虫刺され・アロマでの虫よけ対策(11月まで)	・虫歯予防 ・冷房使用について ・衣類の遊び方	
7月	・暑さに負けず。元気に過ごす。	・皮膚疾患などの把握 ・健康教育「水遊び時の注意事項」「プライベートゾーン」 ・身体測定	・内科健診の結果、治療の案内 ・夏の寝具、衣服の切り替え	・アレルギー疾患 ・既往症の把握 ・救急箱、預かり薬のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・水遊び時の注意(感染・事故・室温・暑さ対策)	・夏の感染症 ・皮膚の清潔	
8月	・熱中症に気をつける。 ・水分を小まめに摂りながら過ごす。	・身体測定 ・健康教育「食べ物のお話」「ウンチの話」	・皮膚の清潔とあせもの対応 ・夏の感染症の注意喚起 ・熱中症の注意喚起	＜随時＞ ・体調変化に伴う連絡・対応(保護者連絡の目安・緊急時等) ・感染症の掲示、 ・CCWでの配信 ・体温計の管理 ・お散歩バック内 ・救急セット確認 ・健康診断の準備・結果配布 ・保険証・乳児医療受給者証の期限確認・管理 ・嘔吐セットなどの備品管理 ・感染症発生時の対応・注意喚起	・緊急時の対応(救命講習)	・夏を乗り切ろう ・夏の生活習慣	
9月	・けがに気をつけて、考えながら体を動かす。	・健康教育「怪我をしないために」「カミカミ頑立吐咽嚥下指導」(食育委員会と連携) ・身体測定	・お弁当への注意(安全委員会、食育委員会と連携) ・夏季の暑さ疲れへの注意喚起		・お散歩時の怪我対応について	・虫刺され(蜂・毛虫) ・救急の日 ・生活リズム ・感染症	
10月	・体を動かすことを楽しみ、身のこなしが巧みになる。	・内科健診 ・世界手洗いデー ・目の愛護デー ・身体測定	・お弁当を作る際の注意(安全委員会と連携) ・予防接種状況の把握		・空気清浄機点検・整備 ・加湿器点検・整備	・目の愛護デー ・予防接種(日本脳炎・インフルエンザ) ・冬の服装(下着の着用)	
11月	・着用の習慣を身につけ、丈夫な体をつくる。	・健康教育「手洗い指導」「咳エチケット」 ・身体測定	・冬の寝具、衣類の切り替え ・内科健診の結果、治療の案内			・風邪予防 ・スキンケア ・鼻のかみ方・中耳炎	
12月	・インフルエンザや 風邪の予防に努める。	・健康教育「病気にならないために」 ・身体測定	・冬の感染症の注意喚起			・インフルエンザ ・冬の感染症・予防	
1月	・寒さに負けず外遊びを楽しむ。	・健康教育「命の大切さ」 ・身体測定	・年始の生活習慣を整える		・嘔吐処理の対応について ・インフルエンザの欠席について	・ノロウイルス・嘔吐の処理 ・丈夫な体を作る	
2月	・寒さに負けず戸外で遊び体力をつける。	・身体測定 ・健康教育「運動の大切さ」	・しもやけ予防スキンケアについて	・保健計画の詳確・検討	・しもやけ注意喚起	・冬のスキンケア ・花粉症	
3月	・目を大切にします。 ・1年間の成長発達を確認する。	・健康教育「目の話」「大きくなるっていいことは」「頑張れ新一年生」 ・身体測定	・保険証の期限切れ確認	・常備薬品の見直し・補充 ・医療用備品のチェック・補充 ・身体測定グラフの配布(全園児)	・インフルエンザの欠席について行 収報告	・目の日 ・就学に向けて	
アレルギー	*「児童福祉法」「学校教育法」「アレルギーガイドライン」、あゆみの会「すまいるガイドライン」等を遵守する。 *個々のアレルギーの状況を生活管理指導表、医師の指示書、検査結果等をもとに把握し、必要に応じてエビベンを預かり、適正に管理し、緊急時に備える。		【健康面での個別配慮について、次年度への申し送り・留意点】				

伊佐沼すまいる保育園

2025年(令和7年度) 自衛消防訓練計画



月日	種別	発生場所	時間帯	避難場所	ねらい	内容	指導及び留意点
4月15日(火)	地震 初期消火 年間指導 計画作成	関東北部にて 震度3程度の 揺れ	午前保育中 10:15	室内の安全な場所	・避難訓練に慣れる ・保育士の話を聞いて、 安全に避難する	・安全場所に避難し、保育士の指示に従う ・紙芝居などを用いて避難の意味を知る ・避難訓練の意味・意義を伝える ・緊急時の放送・合図の周知 ・保育士の所に集まる練習 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・避難リュックの中の見極め ・消火器類の確認、消火訓練 ・人数確認・報告 ・災害伝言ダイヤル試験運用	【職員の見守り】 ・非常災害対策責任分担表(火災予防の担当 者、自衛消防隊編成組織表)を理解し、緊急事 態発生に備えて確認をする。 ・避難経路・消火器の設置場所・防災頭巾・避 難靴・避難用持ち出し袋・避難時に持ち出さな くてはいけないもの・非常食の確認をする。 ・地震、火災時の職員の対応の理解 ・色々な災害発生場所を想定した避難経路の確 認をとる。 ・消火器の使い方の確認をする。(総合防災訓 練時の水消火器訓練)
5月15日(木)	地震 初期消火 水遊び時の避難	関東南部にて 震度4程度の 揺れ	午前保育中 10:15	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り口ま で移動、整列	・避難訓練に慣れる ・保育士の話を聞いて、 安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示 に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・落下物・転倒防止などの確認 ・避難口に移動、整列する ・消火訓練 ・災害伝言ダイヤル試験運用	【火災・地震訓練】 ①生命の安全を第一に考え、全職員が避難誘導 する。 ②保育士自身が落ち着いて避難誘導する。 ③各自の任務を声を掛け合いながら遂行する。 ④火元の確認・火元から遠ざかる。 ⑤日頃より避難経路の確認、確保(荷物等で塞い てしまう事のないように)をする。 ⑥保育中に防災頭巾をかぶる練習をする。又、 乳児は保育の中で慣れるよう配慮する。 ⑦日々、避難靴の有無、サイズの確認をする。 ⑧幼児は靴の履き方、整列の練習を保育の中で行 う。 ⑨乳児担任はおんぶの仕方(おんぶ紐の仕方) を確認する。 ⑩日々、避難リュックの中身の確認をする(携 帯電話、笛、救急薬品、ティッシュ、タオル、 児童名簿、筆記用具、着替え、オムツ、おしり 拭き、雑巾、ビニール袋、オンプンなど) ⑪避難車、乳母車のタイヤの亀裂・空気の確認 をする。 ⑫火災の際は窓を開ける。(延焼を防ぐ) ⑬地震の際は出入り口を開ける。非常口の扉や通 路扉も開ける。カーテンは下ろす。(避難経路 の確保、窓ガラスの散乱防止) ⑭地震の際は揺れがおさまるまで静かに待機す る。 ⑮落下物・転倒防止器具の確認をする。(室内 外の整理整頓) ⑯日頃より園内外、公園での安全な場所の確認 をする。 ⑰個別支援が必要な子どもには保育者が付く。 ⑱避難する際は出来るだけまとまり、安全に速 やかに誘導する。 (2次災害の防止) ⑳二次災害そのものを防ぐことは難しいが、二次 災害に備えて被災を減らすことはできる。 ㉑揺れによる建物の倒壊や火災旋風の発生、 ライフラインの遮断に備え、防災意識を高め、 冷静な判断ができるよう、力を養う。
6月13日(金)	総合防災訓練 火災 初期消火	関東南部にて 震度4程度の 揺れ ↓ 厨房より出火	午前保育中 10:15	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り口ま で移動、整列 ↓ 園庭集合	・火災の避難の仕方を知る ・保育士の話を聞いて、 安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示 に従う ・防災頭巾・避難靴を着用 ・避難口に移動、整列する ・園庭への速やかな避難 ・人数確認・報告 ・消火訓練、通報訓練 ・保育士の水消火器体験	
7月15日(火)	地震 初期消火 水害訓練	関東北部にて 震度3程度の 揺れ	午前保育中 10:30	室内の安全な場所 ↓ 待機	・保育士の話を聞いて、 安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従 う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練 ・災害伝言ダイヤル試験運用	
8月18日(月)	火災 初期消火 不審者対応	厨房より出火	午後保育中 14:45	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り口ま で移動、整列 ↓ 園庭集合	・午睡明けの避難を知る ・保育士の話を聞いて、 安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従 う ・園庭への速やかな避難 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	
9月16日(火)	地震 初期消火	埼玉南部にて 震度4程度の 揺れ	午前保育中 9:30	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り口ま で移動、整列 ↓ 園庭集合	・登園時の避難に慣れる ・保育士の話を聞いて、 安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示 に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・落下物・転倒防止などの確認 ・登園直後、午前おやつ中の避難 ・避難口に移動、整列する ・園庭に避難 ・消火訓練	
10月17日(金)	総合防災訓練 地震 初期消火 引取訓練	関東全域に震 度6程度	午後保育中 14:00	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り口ま で移動、整列 ↓ 園庭集合 ↓ 指定避難場所へ移動	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従 う ・園庭への速やかな避難 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練、通報訓練 ・指定避難場所への移動 ・保護者への引き渡し方法確認	【人数確認・報告】 ・毎朝の出席人数を正確に把握し、事務所に知 らせ出席簿に記入する。 ・避難訓練の際は、誘導後、防火管理責任者に 正確な人数の確認、避難状況の報告をする。一 内線による報告可 ・分担表に基づき、廊下・トイレ・ホールなど 各部室に子どもがいらないか確認をする。
11月14日(金)	地震 初期消火 不審者対応	関東北部で直 下型地震発生 震度7程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・防災頭巾・避難靴を着用 ・避難経路の確認 ・人数確認・報告 ・消火訓練	【救命救急講習】 ・職員の講習会とし、状況に応じた救命方法を 理解できるようにする。 ・AED、人工呼吸、心臓マッサージなど救命救 急の方法を理解する。
12月13日(金)	火災 初期消火	職員休憩室よ り出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる(人数の 確認) ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	【消火訓練(初期消火)】 ・まずは身の安全の確保をする。 ・消火器の使い方を確認する。 ・火元の確認・把握をする。 ・消火に向かう際は、必ず大声で周りに状況を 伝え、応援を求める。 ・ピンは火元から5m程の距離にて抜くように する。(力が入ってしまい、一度レバーを握っ てしまうと、消火液が止まらなくなるため) ・火元の手前から徐々に近づいていく。 ・15秒以上は消火活動にあたる。
1月15日(木)	地震 初期消火 水害訓練	埼玉県北部で 震度4程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・防災頭巾・避難靴を着用 ・避難経路の確認 ・人数確認・報告 ・消火訓練 ・災害伝言ダイヤル試験運用	
2月13日(金)	火災 初期消火	虹組保育室よ り出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる(人数の 確認) ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	【時間未設定での避難訓練】 ・通常保育の中で、放送に指示に従い避難す る。 ・訓練時間、避難場所、避難方法に関しては、 未設定とする。
3月13日(金)	地震 初期消火	埼玉県南部で 震度5程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる(人数の 確認) ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	【その他の訓練】 ・不審者対応訓練・水害訓練

伊佐沼すまいる保育園

2025年（令和7年度）

散歩訓練年間計画



対象クラス	0,1,2歳児		3,4,5歳児	
月	ねらい	確認事項	ねらい	確認事項
4月	天候急変	・避難先の確認 ・事務所の対応確認	天候急変	・避難先の確認 ・事務所の対応確認
5月	子どもが動けない (散歩先で)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認	子どものけが (救急要請無)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認
6月	子どものけが	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認	不審者	・合言葉で集まる。 (体操ゲームは始めるよ) ・事務所の対応確認
7月	暑さ指数が高くなることを考慮して実施を見合わせる			
8月				
9月				
10月	急な通行止めによるルート変更	・園への連絡確認 ・安全なルートへの迂回 ※事務所との共有	急な通行止めによるルート変更	・園への連絡 ・安全なルートへの迂回 ※園との共有
11月	不審者	・子どもたちを集めて不審者から遠ざける	子どもが動けない (散歩先で)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認
12月	行方不明 (散歩先で)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認	子どもの病気 (救急要請必要)	・救急要請の確認 ・園への連絡確認
1月	子どもの病気 (救急要請必要)	・救急要請の確認 ・園への連絡確認	不審者	・合言葉で集まる。 (体操ゲームしよう) ・事務所の対応確認
2月	不審者	・子どもたちを集めて不審者から遠ざける	行方不明 (散歩の途中で)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認
3月	引率職員の急病	・保育者が1名不足となる事態が発生し、園への応援要請	引率職員の急病	・保育者が1名不足となる事態が発生し、園への応援要請
<p>・毎月28日を「散歩の日」として、緊急時の訓練を行う。(天候等を考慮し、(28日前後に行う))</p> <p>・散歩マップ(冊子)にある、緊急時対応マニュアルに沿って、動きを確認する。</p> <p>・散歩マップは、随時更新されるものなので、気づいたことはその都度記録し、定期的に改定していく。</p>				

三丁目すまいる保育園

2025年（令和7年度） 全体的な計画

園長	下田	新井	小笠		
----	----	----	----	--	--

法人理念	笑顔ふやす		保育理念	自分のことが好きなことも（養護） 自分のことができることも（教育）			幼児教育 において 育成すべき 資質・能力
保育目標	【自立心を育む3つの大好き】 ・からだを使うことが大好きな子 ・あたまを使うことが大好きな子 ・ひとと関わることが大好きな子		令和7年度 法人テーマ	自然（戸外）の保育	令和7年度 園目標	・時間と空間の制限をよりゆるやかな保育 ・子どもの挑戦を大切に保育 ・子どもの目に見えない理由に寄り添う保育 ・子どもの欲求を受け止め、自己発揮能力を養う保育 ・人と気持ちが通じ合う保育	
年齢別目標	0歳児	・心地よい生活の中で、よく食べ（飲み）、よく眠り、よく遊ぶ。		3歳児			①知識及び技能の基礎 ②思考力・判断力・表現力等の基礎 ③学びに向かう力・人間性等
	1歳児	・探索活動を通して聞く、見る、触れるなどの経験をし、興味や好奇心をもつ。		4歳児			
	2歳児	・自己を十分に表しながら、何でも自分でやってみようとする。		5歳児			
保育の内容	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	幼児期の 終わりまでに 育てほしい 10の姿 ①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現
養護	生命の保持	・健康や安全に配慮し、一人ひとりの生活リズムを大切に、生理的欲求を十分に満たす。	・食欲や排泄、睡眠などの適切な時間を確保し、健康的な生活が送れるようにする。	・健康で安心できる環境の中で、意欲的に生活や遊びが継続できるようにする。			
	情緒の安定	・一人ひとりの関わりを大切に、保育者との愛着や信頼関係を築く。	・自分の思いをしくさや言葉で表す喜びを感じられるようにする。	・自己主張を丁寧に受け止め、保育者が仲立ちとなり、友だちとの関わりを広げる。			
教育	健やかに伸び伸びと育つ	・身体感覚が育ち、快適な環境に心地よさを感じる。 ・食事、睡眠等の生活リズムの感覚が芽生える。	健康 ・身の回りのことに興味を持ち、十分に体を動かして体幹が整い、感覚遊びを楽しむ。	・身の回りのことを自分からしようとする。 ・全身を使って遊んだり、散歩等で戸外を十分に歩く。			
	身近な人と気持ちが通じ合う	・安心できる環境の中で、身近な人と共に過ごす喜びを感じる。 ・体の動きや表情、声などにより、保育者と気持ちを通わせようとする。	人間関係 ・保育者を仲立ちとして、友だちとのやり取りを楽しみ、大人以外の人への関心をもつ。	・友だちと一緒に過ごす楽しさを知り、様々な遊びを通して友だちとの関わりが深まる。			
	身近なものとの関わり感性が育つ	・見る、触れる、探索する等、身近な環境に自分から関わろうとする。 ・身体の諸感覚による認識が豊かになり、表情や手足、体の動きで表現する。	環境 ・身近な環境に親しみ、保育者と共に生活や遊びを楽しむ。	・植物や生き物、土・水・泥などの自然物に触れて遊ぶことを楽しむ。 ・地域に親しみ、社会に興味を持つ。			
			言葉 ・保育者の応答的な関わりにより、言葉を理解し、簡単な言葉を使おうとする。 表現 ・生活の中で、様々なものから刺激を受け、心ゆくまで関わることを楽しむ。	・絵本や紙芝居を楽しみ、簡単な言葉を繰り返したり、模倣したりして遊ぶ。 ・様々な事象や出来事を通して、経験したことを自分なりに表現する。			
環境構成	・安全で快適なスペースを確保する。 ・掃除等を徹底し、清潔で衛生的な環境を維持する。	・自由に動き回れる広いスペースを提供し、探索活動を支援する。 ・順番待ちの経験を通じて、社会性を育めるよう、場を提供していく。	・様々な遊び道具や絵本を用意し、興味を引き出す。 ・安全に走ったり跳んだりできるスペースを確保する。				
主な行事	・入園式・進級式・懇談会(5月/2月)・秋祭りウィーク・ふれあいウィーク・ハロウィン・ウィンターフェスタ・伝承遊びウィーク・成長展・にぶんのいち卒園式・ワークショップ						
社会的責任	・子どもの人権に十分配慮するとともに、一人ひとりの人格を尊重した保育を行う。 ・子どもの個人情報を適切に取り扱くとともに、保護者の苦情等の早期解決に努め、説明責任を果たす。 ・地域社会との交流や連携を図り、園の保育理念や方針を適切に説明し、地域に関わられた園となるよう親和性を高める。	厨房と保育の一体化 ・栄養士、調理士等、厨房スタッフと保育者が協力し、子どもたちの食育と日常の保育を統合することで、健康的な食生活の基礎を築くとともに、食に対する興味・関心を育てる。 ・食べる量の選択(おかわり)⇒ご飯やおかず、デザートなど保育者等とのやりとりの中で自分の好きな量を食べられるようにする	異年齢保育 ・年齢という枠組みを超えて、互い良い刺激を受けながら、子どもたちの成長を促す。 ・異年齢児との関わりによって、思いやりや相手を意識する気持ちなど、社会性や協調性を育む。	インクルーシブ保育 ・全ての子どもたちが多様性を尊重されながら、安心して過ごせる環境を提供し、個々のニーズに応じた支援を行う。 ・全ての子どもたちが一緒に活動し、学び合うことで、互いの理解と絆を深める。	長時間にわたる保育 ・子どもの発達、生活リズム、心身の状態等に配慮し、適度な運動、静かな時間、創造的な活動、学びの時間、遊びの時間をバランスよく配置する。 ・子どもの疲れを受け止め、安心してくつろげる環境を提供し、健康と安全を第一に考える。	職員の資質向上 ・すまいる委員会に設置する、人権監督委員会、コンプライアンス委員会等の決議に従い、透明性の高い組織運営を行う。 ・自己評価に基づく課題を踏まえ、研修等を通じて職務内容に応じた専門性を高め、知識・技術の習得、維持・向上を図る。	

三丁目すまいる保育園

2025年（令和7年度） 年間保育計画

0歳児

園長	下田	新井	小関		
----	----	----	----	--	--

法人理念		笑顔をふやす		保育理念	自分のことが好きな子ども（養護） 自分のことが出来る子ども（教育）				
保育目標		【自立心を育む3つの大好き】 ・からだを使うことが好きな子ども ・あたまを使うことが好きな子ども ・ひとと関わることが好きな子ども		令和7年度 法人テーマ	自然（戸外）の保育				
令和7年度 園目標		・時間と空間の制限をよりゆるやかな保育 ・子どもの挑戦を大切に保育 ・子どもの目に見えない理由に寄り添う保育 ・子どもの欲求を受け止め、自己発揮能力を養う保育 ・人と気持ちが通じ合う保育		クラス目標	・保育者との愛着関係を気づき、情緒が安定する ・身近な人や物に興味を持ち探索する意欲が旺盛になる ・心地よい生活の中でよく食べ（飲み）よく眠りよく遊ぶ				
		ねらい	内容	活動	保護者支援	地域連携	主な行事	幼児教育において 育成すべき 資質・能力	
1期	4月	・新しい環境や特定の保育者に慣れる。 ・保健的で安全な環境の中で、好きな遊びを楽しむ。	・安心できる環境の中で、腹ばいや寝返りを楽しむ。 ・興味をもった物に自ら関わり、手を存分に動かして遊ぶ。	・喃語を発したり、呼びかけに反応したりする。 ・手を伸ばして玩具を触ったり、引き寄せたりする。	・連絡を密に取り合い、健康状態を伝え合う。 ・何でも気軽に聞ける雰囲気を作り、不安の軽減を図る。	・散歩等を通して、園外で出会う地域の人々に保育者から声をかけたり、積極的に挨拶したりする中で、身近な人に興味を抱く。	・入園式 ・懇談会	①知識及び技能の基礎	
	5月								
2期	6月	・安全な環境の中で、一人ひとりに合った遊びを楽しむ。 ・水や水、砂や土などの感覚の違いを味わい、手足や全身を使って遊ぶ。 ・シャワーで清潔になる心地よさを感じる。	・保育者に見守られながら、座る、這うなど、体の動きを楽しむ。 ・水、氷等に触れ、冷たさや気持ちよさを感じる。 ・わらべうたや保育者の歌を楽しんで聞いたり、リズムに合わせて体を動かしたりして楽しむ。	・ハイハイ、つかまり立ち、伝い歩き、一人歩き等、全身を動かして遊ぶ。 ・五感を使って水や氷で遊ぶ。 ・歌や手遊びに興味を示し、手をたたいたり、リズムに合わせて体を揺らしたり、保育者の真似をする。	・体調を伝え合い、梅雨期や夏期を健康に過ごせるようにする。 ・子どもの同士の関わりの中で起こるトラブルについては、子どもの発達も併せて丁寧に対応する。	・散歩等で道行く人に「バイバイ」と手を振ったり、笑顔をふりまいたりする。	・歯科検診 ・総合防災訓練 ・ふれあいweek ・内科健診 ・不審者訓練	②思考力・判断力・表現力等の基礎	
	7月							③学びに向かう力・人間性等	
	8月								
9月	・愛着行動や依存の欲求を受け止められ、安定した生活の中で過ごす。 ・喃語や発語が育ち、保育者とのやりとりを楽しむ。 ・保育者に見守られ、一緒に身体を動かし、戸外遊びを楽しむ。 ・様々な素材に触れる。	・したいこと、してほしいこと指差しや簡単な言葉で伝え、受け止めてもらう喜びを感じる。 ・目的に向かってハイハイやつかまり立ちをしたり、伝い歩きをすることを楽しむ。 ・身近な素材に自ら触れて、舐めたり、試したりして遊ぶ。	・意味のある単語を発し、保育者とのやりとりを楽しむ。 ・まねっこ遊び、バイバイ、タッチ、いないいないばあを楽しむ。 ・挨拶や「ちょうだい」「どうぞ」などのやりとりを簡単な言葉や身体表現で伝える。	・朝夕と日中の気温差に合わせて調節しやすい衣類の協力をお願いする。 ・成長とともに、活発に動き回る姿からの危険性について、その都度知らせいく。 ・感染症の対処の仕方を伝え予防の啓発に努める。	・散歩の公園等で出会う人に保育者が挨拶している様子を真似して、頭を下げたり、笑いかけたりする。	・総合防災訓練 ・内科健診 ・ハロウィン ・不審者訓練 ・ウィンターフェスタ	④健康な心と体		
10月							⑤自立心		
11月								⑥協同性	
12月									
4期	1月	・周囲の人や物に興味を示し、探索意欲をもって遊ぶ。 ・保育者や身近な子どもに関わる楽しさを知り遊ぶ。 ・自然物の感覚を楽しみ、様々な物への興味や関心が広がる。	・上り下り、押す、引っ張るなど、体のあらゆるところを使って遊ぶ。 ・好きな遊びを選び、満足感が得られるまで楽しみ遊ぶ。 ・素材遊びを楽しみ、やってみようとする意欲をもつ。	・歩く、登る、降りる、押す、滑るなど、体をたくさん動かして遊ぶ。 ・繰り返しのある絵本に興味をもち、言葉を模倣する。 ・やりたい気持ちを受け止めてもらい、満足感をもつ。	・発達の個人差が気になり、不安を抱えないように、一年の育ちについて、分かりやすく伝える。 ・進級に向けて、今後の成長過程を知らせ、見通しにつなげるようにする。	・園見学等の来園者に人見知りしながらも、興味をもち、何度も見る。	・懇談会 ・にぶんのいち卒園式		⑦社会生活との関わり
	2月						⑧思考力の芽生え		
	3月							⑨自然との関わり・生命尊重	
						⑩数値や図形・標識や文字などへの関心・感覚			
振り返り									
									⑫豊かな感性と表現

三丁目すまいる保育園

2025年（令和7年度） 年間保育計画

2歳児／1歳児

園長	下田	新井	小関		
----	----	----	----	--	--

法人理念		笑顔ふやす		保育理念	自分のことが好きな子ども（養護） 自分のことが出来る子ども（教育）			
保育目標		【自立心を育む3つの大好き】 ・からだを使うことが大好きな子ども ・あたまを使うことが大好きな子ども ・ひとと関わることが大好きな子ども		令和7年度 法人テーマ	自然（戸外）の保育			
令和7年度 園目標		・時間と空間の制限をよりゆるやかな保育 ・子どもの挑戦を大切に保育 ・子どもの目に見えない理由に寄り添う保育 ・子どもの欲求を受け止め、自己発揮能力を養う保育 ・人と気持ちが通じ合う保育		クラス目標	・様々な遊びや活動を通して、友だちや保育者との関係を学ぶ。 ・保育者や子ども同士の関わりを通じて、言葉の理解や発語を育て言葉を使うことを楽しむ。 ・自己を十分に表しながらなんでも自分でやってみようとする。			
		ねらい	内容	活動	保護者支援	地域連携	主な行事	幼児教育において 育成すべき 資質・能力
1期	4月	・新しい環境に慣れ、落ち着いて過ごす。 ・着脱、手洗い、食事、オムツ交換の援助を受け、気持ちよく過ごす。	・生活リズムを整えて安心して過ごす。 ・保育者のそばで安心して過ごし、保育者に親しみを感じる。	・着脱、手洗い、食事、おむつ交換の援助を受け、気持ちよく過ごす。 ・安全な空間の中で、一人遊びを十分に楽しむ。 ・自分のペースで着替えたり、食事をしたりする。	・家庭とのコミュニケーションを図りながら信頼関係を築く。 ・送迎時の会話や連絡帳を通して、子どもの様子や体調、成長過程などを共有しあう。 ・自分のペースで着替えたり、食事をする時期なので、自分で脱ぎ着しやすい服装を	・散歩等を通して、園外で出会う地域の人々に「バイバイ」と手を振ったり「コンニチハ」と挨拶したりして関わりをもつ。 ・散歩先の公園で出会った地域の親子に「コンニチハ」と挨拶したり、「バイバイ」と手を振って別れたりして、	・入園式 ・懇談会	①知識及び技能の基礎
	5月	・新しい環境に慣れ生活リズムが安定する。 ・遊び、食事、睡眠など、園の生活のペースに慣れる。	・身の回りを清潔に保つ心地よさを感じ、習慣として身につく。 ・自分の思いを言葉や態度で知らせ、	・着脱、手洗い、食事、おむつ交換の援助を受け、気持ちよく過ごす。 ・安全な空間の中で、一人遊びを十分に楽しむ。 ・自分のペースで着替えたり、食事をする時期なので、自分で脱ぎ着しやすい服装を	・保護者会等で、わらべうたやふれあい遊びなど、子どもの好きな遊びを保護者に伝える。 ・好きな絵本を通して、ゆったりと関わることの大切さを知らせる。 ・危険なことをしたときは、なぜいけないかを分かりやすく伝えることの大切さを知らせる。 ・トイレトレーニングの開始時期について相談し、家庭と連携	・散歩等を通して、園外で出会う地域の人々に「バイバイ」と手を振ったり「コンニチハ」と挨拶したりして関わりをもつ。 ・散歩先の公園で出会った地域の親子に「コンニチハ」と挨拶したり、「バイバイ」と手を振って別れたりして、		
2期	6月	・保育者との関わりを多くもち、欲求を受け止めてもらい、安心して過ごす。 ・室内や戸外で十分に動き、探索活動を楽しむ。	・保育者と一緒に遊ぶ中で、玩具の扱い方や遊び方を知る。 ・歩行が盛んになり、方向転換や回り道等、自由に探索活動をする。 ・食事、排泄等の活動を通じて身の回りのことに興味をもつ。	・保育者の話かけを喜んだり、自分から片言で話したりする。 ・歩くことや自由に体を動かすことを楽しむ。 ・保育者とふれ合って遊ぶ楽しさを知り、共感を求める。 ・トイレでの排泄に慣れ自分で排泄する。睡眠が定着し、ひとりで眠る。	・保護者会等で、わらべうたやふれあい遊びなど、子どもの好きな遊びを保護者に伝える。 ・好きな絵本を通して、ゆったりと関わることの大切さを知らせる。 ・危険なことをしたときは、なぜいけないかを分かりやすく伝えることの大切さを知らせる。 ・トイレトレーニングの開始時期について相談し、家庭と連携	・散歩等を通して、園外で出会う地域の人々に「バイバイ」と手を振ったり「コンニチハ」と挨拶したりして関わりをもつ。 ・散歩先の公園で出会った地域の親子に「コンニチハ」と挨拶したり、「バイバイ」と手を振って別れたりして、	・歯科検診 ・総合防災訓練 ・ふれあいweek ・内科健診 ・不審者訓練	②思考力・判断力・表現力等の基礎 ③学びに向かう力・人間性等
	7月	・保育者に手伝ってもらい着脱、食事等、生活の流れがわかる。 ・自分でできることは進んで行い、難しいときには、保育者に援助を求めながら自立に向かう。	・保育者と一緒に遊ぶ中で、玩具の扱い方や遊び方を知る。 ・歩行が盛んになり、方向転換や回り道等、自由に探索活動をする。 ・食事、排泄等の活動を通じて身の回りのことに興味をもつ。	・保育者の話かけを喜んだり、自分から片言で話したりする。 ・歩くことや自由に体を動かすことを楽しむ。 ・保育者とふれ合って遊ぶ楽しさを知り、共感を求める。 ・トイレでの排泄に慣れ自分で排泄する。睡眠が定着し、ひとりで眠る。	・保護者会等で、わらべうたやふれあい遊びなど、子どもの好きな遊びを保護者に伝える。 ・好きな絵本を通して、ゆったりと関わることの大切さを知らせる。 ・危険なことをしたときは、なぜいけないかを分かりやすく伝えることの大切さを知らせる。 ・トイレトレーニングの開始時期について相談し、家庭と連携	・散歩等を通して、園外で出会う地域の人々に「バイバイ」と手を振ったり「コンニチハ」と挨拶したりして関わりをもつ。 ・散歩先の公園で出会った地域の親子に「コンニチハ」と挨拶したり、「バイバイ」と手を振って別れたりして、		
	8月	・保育者に手伝ってもらい着脱、食事等、生活の流れがわかる。 ・自分でできることは進んで行い、難しいときには、保育者に援助を求めながら自立に向かう。	・保育者と一緒に遊ぶ中で、玩具の扱い方や遊び方を知る。 ・歩行が盛んになり、方向転換や回り道等、自由に探索活動をする。 ・食事、排泄等の活動を通じて身の回りのことに興味をもつ。	・保育者の話かけを喜んだり、自分から片言で話したりする。 ・歩くことや自由に体を動かすことを楽しむ。 ・保育者とふれ合って遊ぶ楽しさを知り、共感を求める。 ・トイレでの排泄に慣れ自分で排泄する。睡眠が定着し、ひとりで眠る。	・保護者会等で、わらべうたやふれあい遊びなど、子どもの好きな遊びを保護者に伝える。 ・好きな絵本を通して、ゆったりと関わることの大切さを知らせる。 ・危険なことをしたときは、なぜいけないかを分かりやすく伝えることの大切さを知らせる。 ・トイレトレーニングの開始時期について相談し、家庭と連携	・散歩等を通して、園外で出会う地域の人々に「バイバイ」と手を振ったり「コンニチハ」と挨拶したりして関わりをもつ。 ・散歩先の公園で出会った地域の親子に「コンニチハ」と挨拶したり、「バイバイ」と手を振って別れたりして、		
3期	9月	・感情を様々な表情で表現し、友だちと遊びを通して、人や物と関わる楽しさを味わう。 ・保育者との信頼関係が深まり、安心して自分の気持ちを表す。 ・自然物を見たり、触れたりして興味をもつ。	・保育者と一緒に遊ぶ中で、玩具の扱い方や遊び方を知る。 ・歩行が盛んになり、方向転換や回り道等、自由に探索活動をする。 ・食事、排泄等の活動を通じて身の回りのことに興味をもつ。	・保育者の話かけを喜んだり、自分から片言で話したりする。 ・歩くことや自由に体を動かすことを楽しむ。 ・保育者とふれ合って遊ぶ楽しさを知り、共感を求める。 ・トイレでの排泄に慣れ自分で排泄する。睡眠が定着し、ひとりで眠る。	・保護者会等で、わらべうたやふれあい遊びなど、子どもの好きな遊びを保護者に伝える。 ・好きな絵本を通して、ゆったりと関わることの大切さを知らせる。 ・危険なことをしたときは、なぜいけないかを分かりやすく伝えることの大切さを知らせる。 ・トイレトレーニングの開始時期について相談し、家庭と連携	・散歩等を通して、園外で出会う地域の人々に「バイバイ」と手を振ったり「コンニチハ」と挨拶したりして関わりをもつ。 ・散歩先の公園で出会った地域の親子に「コンニチハ」と挨拶したり、「バイバイ」と手を振って別れたりして、	・総合防災訓練 ・内科健診 ・ハロウィン ・不審者訓練 ・ウィンターフェスタ	幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿 ①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え
	10月	・食事、排泄などの活動を通じて自分自身でできることが増える。 ・基本的な運動機能が育ち、自我の育ちが高まる。 ・自己主張を繰り返す中で、自分とは違う意見や主張があることに気づく。	・保育者と一緒に遊ぶ中で、玩具の扱い方や遊び方を知る。 ・歩行が盛んになり、方向転換や回り道等、自由に探索活動をする。 ・食事、排泄等の活動を通じて身の回りのことに興味をもつ。	・保育者の話かけを喜んだり、自分から片言で話したりする。 ・歩くことや自由に体を動かすことを楽しむ。 ・保育者とふれ合って遊ぶ楽しさを知り、共感を求める。 ・トイレでの排泄に慣れ自分で排泄する。睡眠が定着し、ひとりで眠る。	・保護者会等で、わらべうたやふれあい遊びなど、子どもの好きな遊びを保護者に伝える。 ・好きな絵本を通して、ゆったりと関わることの大切さを知らせる。 ・危険なことをしたときは、なぜいけないかを分かりやすく伝えることの大切さを知らせる。 ・トイレトレーニングの開始時期について相談し、家庭と連携	・散歩等を通して、園外で出会う地域の人々に「バイバイ」と手を振ったり「コンニチハ」と挨拶したりして関わりをもつ。 ・散歩先の公園で出会った地域の親子に「コンニチハ」と挨拶したり、「バイバイ」と手を振って別れたりして、		
	11月	・身の回りの様々なものに触れて遊び、外界に対する好奇心や関心をもつ。 ・安全で活動しやすい環境の中で、探索活動を通じて感覚の働きが豊かになる。 ・日常の活動とは異なる特別感を味わい、季節の変化や最長の節目を感じ取る。 ・園全体で行う季節の行事や文化的な環境に興味や関心をもつ。	・保育者と一緒に遊ぶ中で、玩具の扱い方や遊び方を知る。 ・歩行が盛んになり、方向転換や回り道等、自由に探索活動をする。 ・食事、排泄等の活動を通じて身の回りのことに興味をもつ。	・保育者の話かけを喜んだり、自分から片言で話したりする。 ・歩くことや自由に体を動かすことを楽しむ。 ・保育者とふれ合って遊ぶ楽しさを知り、共感を求める。 ・トイレでの排泄に慣れ自分で排泄する。睡眠が定着し、ひとりで眠る。	・保護者会等で、わらべうたやふれあい遊びなど、子どもの好きな遊びを保護者に伝える。 ・好きな絵本を通して、ゆったりと関わることの大切さを知らせる。 ・危険なことをしたときは、なぜいけないかを分かりやすく伝えることの大切さを知らせる。 ・トイレトレーニングの開始時期について相談し、家庭と連携	・散歩等を通して、園外で出会う地域の人々に「バイバイ」と手を振ったり「コンニチハ」と挨拶したりして関わりをもつ。 ・散歩先の公園で出会った地域の親子に「コンニチハ」と挨拶したり、「バイバイ」と手を振って別れたりして、		
	12月	・身の回りの様々なものに触れて遊び、外界に対する好奇心や関心をもつ。 ・安全で活動しやすい環境の中で、探索活動を通じて感覚の働きが豊かになる。 ・日常の活動とは異なる特別感を味わい、季節の変化や最長の節目を感じ取る。 ・園全体で行う季節の行事や文化的な環境に興味や関心をもつ。	・保育者と一緒に遊ぶ中で、玩具の扱い方や遊び方を知る。 ・歩行が盛んになり、方向転換や回り道等、自由に探索活動をする。 ・食事、排泄等の活動を通じて身の回りのことに興味をもつ。	・保育者の話かけを喜んだり、自分から片言で話したりする。 ・歩くことや自由に体を動かすことを楽しむ。 ・保育者とふれ合って遊ぶ楽しさを知り、共感を求める。 ・トイレでの排泄に慣れ自分で排泄する。睡眠が定着し、ひとりで眠る。	・保護者会等で、わらべうたやふれあい遊びなど、子どもの好きな遊びを保護者に伝える。 ・好きな絵本を通して、ゆったりと関わることの大切さを知らせる。 ・危険なことをしたときは、なぜいけないかを分かりやすく伝えることの大切さを知らせる。 ・トイレトレーニングの開始時期について相談し、家庭と連携	・散歩等を通して、園外で出会う地域の人々に「バイバイ」と手を振ったり「コンニチハ」と挨拶したりして関わりをもつ。 ・散歩先の公園で出会った地域の親子に「コンニチハ」と挨拶したり、「バイバイ」と手を振って別れたりして、		
4期	1月	・身の回りの様々なものに触れて遊び、外界に対する好奇心や関心をもつ。 ・安全で活動しやすい環境の中で、探索活動を通じて感覚の働きが豊かになる。 ・日常の活動とは異なる特別感を味わい、季節の変化や最長の節目を感じ取る。 ・園全体で行う季節の行事や文化的な環境に興味や関心をもつ。	・保育者と一緒に遊ぶ中で、玩具の扱い方や遊び方を知る。 ・歩行が盛んになり、方向転換や回り道等、自由に探索活動をする。 ・食事、排泄等の活動を通じて身の回りのことに興味をもつ。	・保育者の話かけを喜んだり、自分から片言で話したりする。 ・歩くことや自由に体を動かすことを楽しむ。 ・保育者とふれ合って遊ぶ楽しさを知り、共感を求める。 ・トイレでの排泄に慣れ自分で排泄する。睡眠が定着し、ひとりで眠る。	・保護者会等で、わらべうたやふれあい遊びなど、子どもの好きな遊びを保護者に伝える。 ・好きな絵本を通して、ゆったりと関わることの大切さを知らせる。 ・危険なことをしたときは、なぜいけないかを分かりやすく伝えることの大切さを知らせる。 ・トイレトレーニングの開始時期について相談し、家庭と連携	・散歩等を通して、園外で出会う地域の人々に「バイバイ」と手を振ったり「コンニチハ」と挨拶したりして関わりをもつ。 ・散歩先の公園で出会った地域の親子に「コンニチハ」と挨拶したり、「バイバイ」と手を振って別れたりして、	・懇談会 ・にぶんのいち卒園式	⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現
	2月	・身の回りの様々なものに触れて遊び、外界に対する好奇心や関心をもつ。 ・安全で活動しやすい環境の中で、探索活動を通じて感覚の働きが豊かになる。 ・日常の活動とは異なる特別感を味わい、季節の変化や最長の節目を感じ取る。 ・園全体で行う季節の行事や文化的な環境に興味や関心をもつ。	・保育者と一緒に遊ぶ中で、玩具の扱い方や遊び方を知る。 ・歩行が盛んになり、方向転換や回り道等、自由に探索活動をする。 ・食事、排泄等の活動を通じて身の回りのことに興味をもつ。	・保育者の話かけを喜んだり、自分から片言で話したりする。 ・歩くことや自由に体を動かすことを楽しむ。 ・保育者とふれ合って遊ぶ楽しさを知り、共感を求める。 ・トイレでの排泄に慣れ自分で排泄する。睡眠が定着し、ひとりで眠る。	・保護者会等で、わらべうたやふれあい遊びなど、子どもの好きな遊びを保護者に伝える。 ・好きな絵本を通して、ゆったりと関わることの大切さを知らせる。 ・危険なことをしたときは、なぜいけないかを分かりやすく伝えることの大切さを知らせる。 ・トイレトレーニングの開始時期について相談し、家庭と連携	・散歩等を通して、園外で出会う地域の人々に「バイバイ」と手を振ったり「コンニチハ」と挨拶したりして関わりをもつ。 ・散歩先の公園で出会った地域の親子に「コンニチハ」と挨拶したり、「バイバイ」と手を振って別れたりして、		
	3月	・身の回りの様々なものに触れて遊び、外界に対する好奇心や関心をもつ。 ・安全で活動しやすい環境の中で、探索活動を通じて感覚の働きが豊かになる。 ・日常の活動とは異なる特別感を味わい、季節の変化や最長の節目を感じ取る。 ・園全体で行う季節の行事や文化的な環境に興味や関心をもつ。	・保育者と一緒に遊ぶ中で、玩具の扱い方や遊び方を知る。 ・歩行が盛んになり、方向転換や回り道等、自由に探索活動をする。 ・食事、排泄等の活動を通じて身の回りのことに興味をもつ。	・保育者の話かけを喜んだり、自分から片言で話したりする。 ・歩くことや自由に体を動かすことを楽しむ。 ・保育者とふれ合って遊ぶ楽しさを知り、共感を求める。 ・トイレでの排泄に慣れ自分で排泄する。睡眠が定着し、ひとりで眠る。	・保護者会等で、わらべうたやふれあい遊びなど、子どもの好きな遊びを保護者に伝える。 ・好きな絵本を通して、ゆったりと関わることの大切さを知らせる。 ・危険なことをしたときは、なぜいけないかを分かりやすく伝えることの大切さを知らせる。 ・トイレトレーニングの開始時期について相談し、家庭と連携	・散歩等を通して、園外で出会う地域の人々に「バイバイ」と手を振ったり「コンニチハ」と挨拶したりして関わりをもつ。 ・散歩先の公園で出会った地域の親子に「コンニチハ」と挨拶したり、「バイバイ」と手を振って別れたりして、		
振り返りの								

三丁目すまいる保育園

2025年（令和7年度）食育計画

園長	下田	新井	小関		
----	----	----	----	--	--

年齢別 年間目標	0歳児	・子どもの成長や満足感、安心感を観察しながら、保護者と連携をもち、授乳や離乳食を調整する。	3歳児				
	1歳児	・保育者や友だちと楽しい雰囲気の中で、自分で食べようとする意欲を高める。	4歳児				
	2歳児	・空腹を感じるリズムある生活を送り、身近な人と一緒に食べる楽しさを味わう。	5歳児				
前年度からの 申し送り事項	アレルギー食（宗教含む）介助の職員動きの共有を再度行う。 ミルクを提供を食事の介助と同じように行っていく。（場所をきちんと決め、周りの幼児をみながらのミルク提供は行わない。） 身近な食育を意識して、子どもたちとかわかる。						
期	1期（4～5月）	2期（6～8月）	3期（9～12月）	4期（1～3月）	食育・行事食	評価・反省	
0歳	ねらい	・安定した人間関係やゆったりとした環境の中で、ミルクを飲み、心地よい生活を送る。	・保育園の食事に期待して、意欲的に食べようとする。	・過ごたえのある食材に慣れ、噛むことを身につけていく。	・発達に応じて幼児食に移行し、楽しい雰囲気の中で、会話を楽しみながら食べる。	<ul style="list-style-type: none"> 誕生会リクエスト献立 保育参加時の給食試食 日本の郷土料理 世界の料理 おにぎり作り とうもろこしの皮むき こどもの日 グリーンピースのさやむき ひじきの戻し体験 そら豆のさやむき 出汁の味比べ 七夕 氷シロップ作りとかき氷 クッキー作り 収穫した夏野菜を使ったクッキング 夏祭り お好み焼き ずいか割り お月見 米餅ぎ体験 芋掘り 焼き芋 スイートポテト作り ハロウィン クリスマス 饅頭作り 収穫した冬野菜を使ったクッキング 七草がゆ 節分 チョコレート作り ひな祭り 卒園リクエストメニュー 	
	活動内容	・空腹感を感じ、ゆったりとした環境の中で、安定した姿勢でミルクを飲む。	・保育園の食事に期待して、手づかみで意欲的に食べる。	・スプーンやフォークを使い、こぼしながら一人で食べようとする。	・楽しい雰囲気の中で「おいしいね」と声をかけながら、様々な食材を味わう。		
1歳	ねらい	・いろいろな味や食感を知り、保育園の食事に慣れる。	・安定した生活リズムで、体を十分に動かして空腹感を感じ、こぼしながら一人で食べる。	・食事に関わる言葉が増え、保育者や友だちに言葉で伝え、楽しい雰囲気の中で食べる。	・様々な食べ物を見る、触る、噛んで味わう経験を通して、進んで食べようとする。		
	活動内容	・「おいしいね」「モグモグ」「カミカミ」等の言葉をかけてもらい、食事のおいしさを感じる。	・個々の体調等に応じて食べる量を調節してもらい、自分のタイミング楽しく食べる。	・味や食材の好みを受け止めてもらいながら、様々な食材に慣れる。	・スプーンやフォークを使い、器に手を添えて食べる。		
2歳	ねらい	・楽しい雰囲気の中で、友だちや保育者友だちや保育者と一緒に食事を楽しむ。	・様々な食材に興味をもち、楽しんで食べる。	・食具に興味をもち、使い方を覚え、意欲的に食べる。	・食生活に必要な基本的な習慣や態度に関心をもち、		
	活動内容	・器の正しい持ち方を教えてもらい、スプーンやフォークを正しく持ち、器を持ち上げて食べる。	・個々に合わせた食事の量で、完食できた満足感や喜びを感じる。	・野菜の観察や栽培を通して、食材に興味や関心をもち、	・挨拶や姿勢など、食生活に必要な基本的な習慣を身につける。		
3歳	ねらい						
	活動内容						
4歳	ねらい						
	活動内容						
5歳	ねらい						
	活動内容						
アレルギー対応	<ul style="list-style-type: none"> 厚生労働省「アレルギーガイドライン」、あゆみの会「すまいるガイドライン」等を守る。 個々のアレルギーの状況を生活管理指導表、医師の指示書、検査結果等をもとに把握し、除去食や代替食を提供する。 家庭と連携し、誤配、誤食等の予防を徹底し、安心・安全な給食を提供する。 				【アレルギー児の次年度への申し送り・留意点】		

三丁目すまいる保育園 令和7年度 年間安全計画

園長	下田	新井	小関		
----	----	----	----	--	--

◎安全点検

(1) 施設・設備・園外環境（散歩コースや緊急避難先等）の安全点検

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
重点点検箇所	<ul style="list-style-type: none"> ・保育室内の環境整備（出入口、家具、床、窓等） ・家具等の転倒、落下防止の確認 ・避難経路（防火設備） 	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩マニュアルの確認 ・散歩コースの点検 ・散歩先の公園の点検（固定遊具含む） ・散歩車の点検 ・熱中症対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢に合った玩具の点検（大きさ・年齢） ・水遊びのマニュアルの確認（水遊び中の職員配置等） ・防火設備、セコム点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢に合った玩具の点検（大きさ・年齢） ・水遊び中の園庭の点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・園舎全体（エアコン点検、空気清浄機、ロフト、固定遊具、出入口、家具、床、窓、非常階段等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・台風対策 ・防災倉庫整理、防災備品の確認（数量、消費期限等備蓄の確認）
	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩マニュアルの確認 ・散歩コースの点検 ・散歩先の公園の点検（固定遊具含む） ・防火設備、セコム点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時非常持ち出し品の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育室内環境整備（出入口、家具、床、窓等） ・水道管の凍結防止対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・園舎全体（エアコン点検、空気清浄機、ロフト、固定遊具、出入口、家具、床、窓、非常階段等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災倉庫整理、防災備品の確認（数量、消費期限等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・各保育室内の環境整備（出入口、家具、床、窓、非常階段等）

(2) マニュアルの策定・共有

分野	策定・更新時期	見直し（再点検） 予定時期	掲示・管理場所
☑災害時マニュアル	2021年 11月 1日（地震） 2020年 11月 1日（火災）	2026年 3月 1日 2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑SIDS・SUDI予防午睡見守りマニュアル	2020年 10月 21日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑食物事故防止マニュアル	2021年 3月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑食物アレルギー・アナフラキシー対応マニュアル	2022年 11月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑誤飲・誤嚥マニュアル	2021年 2月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑園外活動マニュアル	2022年 10月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑水遊びマニュアル	2015年 4月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑園児捜索マニュアル	2020年 11月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑盗難・空き巣対応マニュアル	2021年 2月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑不審者対応マニュアル	2021年 3月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑ケガ発生マニュアル（頭部外傷フローチャート含む）	2024年 8月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑救急要請マニュアル	2021年 10月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑救急対応マニュアル	2024年 8月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑感染症対応マニュアル（予防・嘔吐処理）	2021年 1月 10日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑熱中症・予防対応マニュアル	2022年 7月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑バス送迎マニュアル	令和3年 4月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所

◎児童・保護者に対する安全指導等

(1) 児童への安全指導（保育所の生活における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等）

	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
乳児・1歳以上 3歳未満児	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具遊び（ロフト）や散歩時の事故防止 ・安全に過ごすための生活や遊びのルール、遊具の遊び方 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 <p>毎月28日：散歩の日 散歩中の非常事態を想定して訓練を行う（散歩訓練計画参照）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の健康的な遊び方、安全な行動の仕方 ・水分補給をこまめにし、熱中症予防をする ・水遊びでの事故防止指導 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 <p>毎月28日：散歩の日 散歩中の非常事態を想定して訓練を行う（散歩訓練計画参照）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具遊びや散歩時の事故防止（再度） ・感染症対策指導（手洗い・うがい） ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 <p>毎月28日：散歩の日 散歩中の非常事態を想定して訓練を行う（散歩訓練計画参照）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の健康的な遊び方・安全な行動の仕方 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 <p>毎月28日：散歩の日 散歩中の非常事態を想定して訓練を行う（散歩訓練計画参照）</p>
3歳以上児	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具遊び（ロフト）や散歩時の事故防止 ・安全に過ごすための生活や遊びのルール、遊具の遊び方 ・困ったときの対応の仕方 ・安全な登降園の仕方 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 <p>毎月28日：散歩の日 散歩中の非常事態を想定して訓練を行う（散歩訓練計画参照）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・暑い日の過ごし方を知る ・水分補給をこまめにし、熱中症予防をする ・不審者対応の仕方を知る ・バス乗車のルールを知る ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 <p>毎月28日：散歩の日 散歩中の非常事態を想定して訓練を行う（散歩訓練計画参照）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策指導（手洗い・うがい） ・様々な遊具の安全な使い方を知る ・交通安全指導（散歩中） ・広域避難場所への避難訓練 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 <p>毎月28日：散歩の日 散歩中の非常事態を想定して訓練を行う（散歩訓練計画参照）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の健康的な遊び方・安全な行動の仕方 ・年長児・・・小学校との連携指導 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 <p>毎月28日：散歩の日 散歩中の非常事態を想定して訓練を行う（散歩訓練計画参照）</p>

(2) 保護者への説明・共有

4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
<ul style="list-style-type: none"> ・門を開けたら必ず開める ・駐車場内での安全な対応について ・すまいるカードの携帯 ・登降園時は子どもと手をつなぐ ・コドモンによる登降園チェックと家庭の様子の記入 ・安全な衣服について ・アレルギー除去の書類提出 ・与薬が必要な子への対応、書類提出 ・ロフトの使い方について ・安全計画および安全に関する取組の内容についてコドモンで発信する ・園だよりを活用し、取組み内容の周知をする ・消防署と連携し総合防災訓練を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加 ・クラス懇談会 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加 ・消防署と連携し総合防災訓練を行う ・保護者に感染症対策について伝え、園で感染症が出たときは掲示やコドモンなどで周知する 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加 ・クラス懇談会 ・新入園児説明会にて園の安全対策について説明をする

◎訓練・研修

(1) 訓練のテーマ・取組 (全員参加)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
避難訓練等 ※1	地震・火災 避難訓練の意味や方法を知らせる ・消火訓練 (毎月実施)	地震・火災 保育士の声掛けて動き避難訓練 ・消火訓練	地震・火災 (総合防災訓練) ・通報訓練 ・防災備品の確認 ・消火訓練	地震・火災 ・災害 ・消火訓練	火災 夕方保育中の避難 ・消火訓練	地震・火災 午睡明け ・消火訓練
その他 ※2	・お散歩訓練(毎月実施)		心肺蘇生法講習 (AED使用方法含む) 受講	不審者対応訓練		台風・雹による被害
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
避難訓練等 ※1	地震・火災 (総合防災訓練) ・通報訓練 ・引き取り訓練 ・消火訓練 (毎月実施)	地震・火災 (時間設定なし) ・大規模災害訓練(BCP) ・防災備品の確認 ・消火訓練	火災 (時間設定なし) ・消火訓練	地震・火災 (時間設定なし) ・消火訓練	火災 (時間設定なし) ・消火訓練	地震・火災 (時間設定なし) ・消火訓練
その他 ※2	感染症蔓延防止研修 (嘔吐処理・消毒等)	不審者対応訓練 (外部侵入者対応)				

※1 「避難訓練等」 設備運営基準第6条第2項の規定に基づき毎月1回以上実施する避難及び消化に対する訓練

※2 「その他」 「避難訓練等」以外の119番通報、救急対応 (心肺蘇生法、気道内異物除去、AED・エビペンの使用等)、不審者対応、送迎バスにおける見落とし防止等

(2) 職員への研修・講習 (園内実施)

4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
<ul style="list-style-type: none"> ・救命救急講習 ・人数の点呼確認訓練 ・通園用バスでの見落とし防止 ・散歩マニュアルの確認 ・SIDS防止について ・誤飲・誤嚥について ・アレルギー・既往歴の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・不審者対応に関わる研修 ・水遊びの際の安全について ・毒のある植物・生き物 (蜂・毛虫) ・熱中症指数計測 ・BCP(事業継続計画)についての周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症蔓延防止研修 (嘔吐処理について) ・インフルエンザ対応 ・SIDS防止について (強化月間) 	<ul style="list-style-type: none"> ・エビペンの使用に関わる研修 ・次年度の安全計画を確定させる ・マニュアルの見直し

(3) 行政等が実施する訓練・講習スケジュール

※所属する自治体・関係団体等が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途にかかわらずメモする

<ul style="list-style-type: none"> ・自衛消防訓練 ・不審者対応訓練 (川越警察署に依頼) ・オンライン研修 (キャリアアップ研修等) の受講

◎再発防止策の徹底 (ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等)

<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリ・ハット事例の収集・分析をし、対策を考え所内で情報共有する (昼礼にて毎日実施) ・事故報告書に基づく、事故防止対策の検討、周知 ・毎月開催の看護安全委員会にておよび対策の実施 (姉妹園間で実施されているか、確認する)

◎その他の安全確保に向けた取組 (地域住民や地域の関係者と連携した取組、登降園管理システムを活用した安全管理等)

<ul style="list-style-type: none"> ・コドモンアプリを活用した登降園管理により、出欠確認等の安全管理につなげる ・自治会との連携、合同の避難訓練、防犯訓練 (実施できる場合)
--

三丁目すまいる保育園

2025年（令和7年度） 保健計画

園長	下田	新井	小関		
----	----	----	----	--	--

年間目標	子どもたちの健康を守り、安全で安心な保育環境を提供する。 ・健康的な生活習慣を身につけさせ、疾病予防と体力向上を図る。					前年度の申し送り事項 補聴器使用の園児が1名あり。使用状況を把握し補聴器が安全に使用できるよう配慮していく。	
健康管理	・年に2回、専門医による健康診断を実施し、子どもたちの成長発達状況を把握し、早期に健康問題を発見し、適切な対応を行う。 ・毎朝登園時に、体調確認と簡単な健康チェック（熱の測定、体調の聞き取り）を行い、日々の健康状態を把握し、異常があれば迅速に対応する。						
衛生管理	・食事前や外遊び後に、必ず手洗い・うがいを行う時間を設け、感染症予防のために、基本的な衛生習慣を身につけさせる。 ・保育室やトイレの定期的な清掃と消毒を徹底するなど、清潔な環境を維持し、病気の蔓延を防ぐ。						
食育の推進	・栄養バランスのよい給食を提供して、食事の楽しさを感じ、健康的な食習慣を身につけさせ、成長をサポートする。 ・野菜の栽培や簡単な料理活動を通じて、食材や料理に対する興味を引き出し、食材の大切さを学び、自分で作る楽しさを感じる。						
安全対策	・地震や火災などの防災訓練を毎月行い、緊急時に適切な行動がとれるようにする。 ・毎日の遊具や設備の点検を行い、危険箇所がないか確認し、子どもたちが安全に過ごせる環境を維持する。						
月	ねらい	子どもへの働きかけ・保健行事	家庭との連携	職員周知	職員周知	保健日より	評価・反省
4月	・進級や入園に伴う環境の変化に慣れる。 ・生活リズムを整え、園での生活に慣れる。	・入園時健康診断 ・身体測定 ・健康教育「早寝早起き朝ごはん」	・家庭調査票の提出確認 ・体調変化に伴う連絡(保護者連絡の目安・緊急時等) ・感染症の掲示、CCWの配信	<毎日> ・視診(体調不良の早期発見) ・検診・検温 ・感染状況の把握・掲示 ・体調不良児、けが等の対応 ・医療箱・救急箱の整備/補充 ・内服状況の把握	・普通救命講習(監督研修) ・環境の変化に伴う事故発生に留意する ・新入園児のSIDS/SUDIの注意喚起 ・看護委員会からの連絡事項 ・感染症への注意喚起 ・戸外活動の注意点(熱中症・けが)	・生活リズム(活動と休息) ・園での生活 ・清潔について(爪・頭髮)	
5月	・手洗いの大切さを知る。 ・戸外で十分に遊ぶ。	・熱中症対策(熱中症指数測定～11月ごろまで) ・健康教育「帽子・水分補給の大切さ」 ・身体測定	・予防接種状況把握 ・保険証・乳児医療受給者証の期限把握	<毎月> ・身体測定・記録 ・カウプ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往症の把握 ・救急箱、預かり薬のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)		・薄着の勧め ・靴の選び方 ・午睡の必要性 ・発熱時の対応 ・熱中症	
6月	・感染症に注意する。 ・歯を大切にします。	・歯科検診 ・内科健診 ・身体測定 ・健康指導「歯磨きの大切さ」	・歯科健診の結果、治療の案内 ・内科健診の結果、治療の案内		・熱中症予防 ・虫刺され・アロマでの虫よけ対策(11月まで)	・薄着の勧め ・靴の選び方 ・虫歯予防 ・冷房使用について ・虫刺され(蚊)	
7月	・熱中症の早期発見と予防に努める	・皮膚疾患などの把握 ・健康教育「水遊び時の注意事項」[プライベートゾーン] ・身体測定	・夏の履き、衣服の切り替え ・夏の感染症の注意喚起 ・熱中症の注意喚起		・水遊び時の注意(感染・事故・室温気温差注意)	・夏の感染症 ・皮膚の清潔	
8月	・熱中症の早期発見と予防に努める	・身体測定 ・健康教育「食べ物のお話」「ウンチのお話」	・皮膚の清潔とあせもの対応 ・夏の感染症の注意喚起 ・熱中症の注意喚起		・緊急時の対応(救命講習)	・夏を乗り切ろう ・夏の生活習慣	
9月	・けがに気をつけて、体を動かす。	・身体測定	・お弁当への注意(安全委員会、食育委員会と連携) ・夏季の暑さ疲れへの注意喚起		・お散歩時の怪我対応について	・虫刺され(蜂・毛虫) ・救急の日 ・生活リズム ・感染症	
10月	・体を動かすことを楽しみ、身のごなしが巧みになる。	・世界手洗いデー ・目の愛護デー ・身体測定	・お弁当を作る際の注意(安全委員会と連携) ・冬の履き、衣類の切り替え		・空気清浄機点検・整備	・目の愛護デー ・予防接種(日本脳炎・インフルエンザ) ・冬の服装(下着の着用)	
11月	・薄着の習慣を身につけ、丈夫な体をつくる。	・健康教育「咳エチケット・手洗い指導」 ・身体測定 ・内科健診	・内科健診の結果、治療の案内		・インフルエンザの欠席について ・嘔吐処理研修	・風邪予防 ・スキンケア ・鼻のかみ方・中耳炎	
12月	・インフルエンザや 風邪の予防に努める。	・身体測定	・冬の感染症の注意喚起		・インフルエンザの欠席について	・インフルエンザ ・冬の感染症・予防	
1月	・寒さに負けず外遊びを楽しむ。	・身体測定	・年始の生活習慣を整える		・インフルエンザの欠席について	・ノロウイルス・嘔吐の処理 ・丈夫な体を作る	
2月	・寒さに負けず戸外で遊び体力をつける。	・身体測定 ・健康教育「運動の大切さ」	・しもやけ予防スキンケアについて	・保健計画の評価・検討	・しもやけ注意喚起 ・インフルエンザの欠席について	・冬のスキンケア(あかぎれ・しもやけ) ・鼻のかみ方 ・花粉症	
3月	・耳を大切にします。 ・1年間の成長発達を確認する。	・健康教育「耳のお話」「肌荒れ」 ・身体測定	・保険証の期限切れ確認	・常備薬品の見直し・補充 ・医療用備品のチェック・補充 ・感染症など保健のまとめ ・新年度総括資料(アレルギー・予防	・インフルエンザの欠席について	・耳の日向け ・就学に向けて ・花粉症 ・靴の選びかた	
アレルギー	・「児童福祉法」「学校保健法」「アレルギーガイドライン」、あゆみの会「すまいるガイドライン」等を遵守する。 ・個々のアレルギーの状況を生活管理指導表、医師の指示書、検査結果等をもとに把握し、必要に応じてエビデンを預かり、適正に管理し、緊急時に備える。					【健康面での個別配慮について、次年度への申し送り・留意点】	

三丁目すまいる保育園

2025年（令和7年度）

自衛消防訓練計画

園長	下田	新井	小関		
----	----	----	----	--	--

月日	種別	発生場所	時間帯	避難場所	ねらい	内容	指導及び留意点
4月15日(火)	地震 初期消火 年間指導 計画作成	関東北部にて 震度3程度の 揺れ	午前保育中 10:15	室内の安全な場所	・避難訓練に慣れる ・保育士の話を聞いて、 安全に避難する	・安全場所に避難し、保育士の指示に従う ・紙芝居などを用いて避難の意味を知る ・避難訓練の意味・意義を伝える ・緊急時の放送・合図の周知 ・保育士の所に集まる練習 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・避難リュックの中の点検 ・消火器の確認、消火訓練 ・人数確認・報告	【職員意識統一】 ・非常災害対策責任分担表（火災予防の担当者、自衛消防隊編成組織表）を理解し、緊急事態発生に備えて確認をする。 ・避難経路・消火器の設置場所・防災頭巾・避難靴・避難用持ち出し袋・避難時に持ち出さなくてはならないもの・非常食の確認をする。 ・地震、火災時の職員の対応の理解 ・色々な災害発生場所を想定した避難経路の確認をとる。 ・消火器の使い方の確認をする。（総合防災訓練時の水消火器訓練）
5月15日(木)	地震 初期消火 水遊び時の避難	関東南部にて 震度4程度の 揺れ	午前保育中 10:15	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り口まで移動、整列	・避難訓練に慣れる ・保育士の話を聞いて、 安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・落下物・転倒防止などの確認 ・避難口に移動、整列する ・消火訓練	【火災・地震訓練】 ①生命の安全を第一に考え、全職員が避難誘導する。 ②保育士自身が落ち着いて避難誘導する。 ③各自の任務を声を掛け合いながら遂行する。 ④火元の確認・火元から遠ざかる。 ⑤日頃より避難経路の確認、確保(荷物等で塞いでしまう事のないよう)をする。 ⑥保育中に防災頭巾をかぶる練習をする。又、乳児は保育の中で慣れるよう配慮する。 ⑦日々、避難靴の有無、サイズの確認をする。 ⑧幼児は靴の履き方、整列の練習を保育の中で行う。 ⑨乳児担任はおんぶの仕方（おんぶ紐の仕方）を練習する。 ⑩日々、避難リュックの中身の確認をする（携帯電話、筒、救急薬品、ティッシュ、タオル、児童名簿、筆記用具、着替え、オムツ、おしり拭き、雑巾、ビニール袋、オンプンなど） ⑪避難車、乳母車のタイヤの亀裂・空気の確認をする。 ⑫火災の際は窓を開ける。（延焼を防ぐ） 地震の際は出入り口を開ける。非常口の扉や通路扉も開ける。カーテンは下ろす。（避難経路の確保、窓ガラスの飛散防止） ⑬地震の際は振動がおさまるまで静かに待機する。 ⑭落下物・転倒防止器具の確認をする。（室内外の整理整頓） ⑮日頃より園内外、公園での安全な場所の確認をする。 ⑯個別支援が必要な子どもには保育者が付く。 ⑰避難する際は出来るだけまとまり、安全に速やかに誘導する。 （2次災害の防止） 二次災害そのものを防ぐことは難しいが、二次災害に備えて被害を減らすことはできる。 強い揺れによる建物の倒壊や火災煙風の発生、ライフラインの遮断に備え、防災意識を高め、冷静な判断ができるよう、力を養う。
6月13日(金)	総合防災訓練 火災 初期消火	関東南部にて 震度4程度の 揺れ 厨房より出火	午前保育中 10:15	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り口まで移動、整列 ↓ 園庭集合	・火災の避難の仕方を知る ・保育士の話を聞いて、 安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・避難口に移動、整列する ・園庭への速やかな避難 ・人数確認・報告 ・消火訓練、通報訓練 ・保育士の水消火器体験	
7月15日(火)	地震 初期消火	関東北部にて 震度3程度の 揺れ	午前保育中 10:30	室内の安全な場所 ↓ 待機	・保育士の話を聞いて、 安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	
8月18日(月)	火災 初期消火	厨房より出火	午後保育中 14:45	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り口まで移動、整列 ↓ 園庭集合	・午睡明けの避難を知る ・保育士の話を聞いて、 安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従う ・園庭への速やかな避難 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	
9月16日(火)	地震 初期消火	埼玉南部にて 震度4程度の 揺れ	午前保育中 9:30	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り口まで移動、整列 ↓ 園庭集合	・登園時の避難に慣れる ・保育士の話を聞いて、 安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・落下物・転倒防止などの確認 ・登園直後、午前おやつ中の避難 ・避難口に移動、整列する ・園庭に避難 ・消火訓練	
10月15日(水)	総合防災訓練 地震 初期消火 伝言災害ダイヤル体験 引取訓練	関東全域に震度6程度	午後保育中 14:00	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り口まで移動、整列 ↓ 園庭集合 ↓ 指定避難場所へ移動	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従う ・園庭への速やかな避難 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練、通報訓練 ・指定避難場所への移動 ・保護者への引き渡し方法確認	【人数確認・報告】 ・毎朝の出席人数を正確に把握し、事務所に知らせ出席簿に記入する。 ・避難訓練の際は、誘導後、防火管理責任者に正確な人数の確認・避難状況の報告をする。→内線による報告可 ・分拒表に基づき、廊下・トイレ・ホールなど各部屋に子どもがいなければ確認をする。
11月17日(月)	地震 初期消火	関東北部で直下型地震発生 震度7程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・防災頭巾・避難靴を着用 ・避難経路の確認 ・人数確認・報告 ・消火訓練	【救命救急講習】 ・職員の講習会とし、状況に応じた救命方法を理解できるようにする。 ・AED、人工呼吸、心臓マッサージなど救命救急の方法を理解する。
12月15日(月)	火災 初期消火	職員休憩室より出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる（人数の確認） ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	【消火訓練（初期消火）】 ・まずは身の安全の確保をする。 ・消火器の使い方を知る。 ・火元の確認・把握をする。 ・消火に向かう際は、必ず大声で周りに状況を伝え、応援を求める。 ・ピンは火元から5m程の距離にて抜くようにする。（力が入ってしまい、一度レバーを握ってしまつと、消化液が止まらなくなるため） ・火元の手前から徐々に近づいていく。 ・15秒以上は消火活動にあたる。
1月15日(木)	地震 初期消火	埼玉県北部で 震度4程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・防災頭巾・避難靴の着用 ・避難経路の確認 ・人数確認・報告 ・消火訓練	【時間未設定での避難訓練】 ・通常保育の中で、放送に指示に従い避難する。 ・訓練時間、避難場所、避難方法に関しては、未設定とする。
2月16日(月)	火災 初期消火	虹組保育室より出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる（人数の確認） ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	
3月16日(月)	地震 初期消火	埼玉県南部で 震度5程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる（人数の確認） ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	

三丁目すまいる保育園

2025年（令和7年度） 散歩訓練年間計画

園長	下田	新井	小関		
----	----	----	----	--	--

対象クラス	夢華		華虹	
月	ねらい	確認事項	ねらい	確認事項
4月	天候急変	・避難先の確認 ・事務所の対応確認	天候急変	・避難先の確認 ・事務所の対応確認
5月	子どもが動けない (散歩先で)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認	子どもが動けない (散歩先で)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認
6月	子どものけが	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認	子どものけが	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認
7月	暑さ指数が高くなることを考慮して実施を見合わせる			
8月				
9月				
10月	子どもが動けない (散歩先の途中で)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認	子どもが動けない (散歩先の途中で)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認
11月	不審者	・子どもたちを集めて不審者から遠ざける	不審者	・子どもたちを集めて不審者から遠ざける
12月	行方不明 (散歩先で)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認	行方不明 (散歩先で)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認
1月	子どもの病気 (救急要請必要)	・救急要請の確認 ・園への連絡確認	子どもの病気 (救急要請必要)	・救急要請の確認 ・園への連絡確認
2月	不審者	・子どもたちを集めて不審者から遠ざける	不審者	・子どもたちを集めて不審者から遠ざける
3月	引率職員の急病	・保育者が1名不足となる事態が発生し、園への応援要請	引率職員の急病	・保育者が1名不足となる事態が発生し、園への応援要請
<ul style="list-style-type: none"> 毎月28日を「散歩の日」として、緊急時の訓練を行う。(天候等を考慮し、(28日前後に行う)) 散歩マップ(冊子)にある、緊急時対応マニュアルに沿って、動きを確認する。 散歩マップは、随時更新されるものなので、気づいたことはその都度記録し、定期的に改定していく。 				

園長	渡辺	山津	上村	井川	
----	----	----	----	----	--

法人理念		笑顔をふやす		保育理念		自分のことが好きな子ども（養護） 自分のことができる子ども（教育）	
保育目標		【自立心を育む3つの大好き】 ・からだを使うことが好きな子ども ・あたまを使うことが好きな子ども ・ひとと関わることが好きな子ども		令和7年度 法人テーマ		・自然(戸外)の保育	
令和7年度 園目標		・3つの心得【時間と空間の制限がより緩やかな保育、子どもたちの自由な挑戦を大切にする保育、目に見えない行為の理由に寄り添う保育】 ・地域に親しむ ～いう、きく、かんがえる～ ・レジリエンスを育む【心が折れたときに自ら立ち上がる力を支える】		クラス目標		・心地よい生活の中で、よく食べ（飲み）、よく眠り、よく遊ぶ。	
		ねらい		内容		活動	
1期	4月	・新しい環境や特定の保育者に慣れる。 ・保健的で安全な環境の中で、好きな遊びを楽しむ。		・安心できる環境の中で、腹ばいや寝返りを楽しむ。 ・興味をもった物に自ら関わり、手足を存分に動かして遊ぶ。		・喃語を発したり、呼びかけに反応したりする。 ・手を伸ばして玩具を触ったり、引き寄せたりする。	
	5月						
2期	6月	・安全な環境の中で、一人ひとりに合った遊びを楽しむ。 ・氷や水、砂や土などの感触の違いを味わい、手足や全身を使って遊ぶ。 ・シャワーで清潔になる心地よさを感じる。		・保育者に見守られながら、座る、這うなど、体の動きを楽しむ。 ・水、氷等に触れ、冷たさや気持ちよさを感じる。 ・わらべうたや保育者の歌を楽しんで聞いたり、リズムに合わせて体を動かしたりして楽しむ。		・ハイハイ、つかまり立ち、伝い歩き、一人歩き等、全身を動かして遊ぶ。 ・五感を使って水や氷で遊ぶ。 ・歌や手遊びに興味を示し、手をたたいたり、体を揺らしたり、保育者の真似をする。	
	7月						
	8月						
3期	9月	・愛着行動や依存の欲求が受け止められ、安定した生活の中で過ごす。 ・喃語や発語が育ち、保育者とのやりとりを楽しむ。 ・保育者に見守られ、一緒に身体を動かす、戸外遊びを楽しむ。 ・様々な素材に触れる。		・したいこと、してほしいこと指差しや簡単な言葉で伝え、受け止めてもらう喜びを感じる。 ・目的に向かってハイハイやつかまり立ちをしたり、伝い歩きをするを楽しむ。 ・身近な素材に自ら触れて、舐めたり、試したりして遊ぶ。		・意味のある単語を発し、保育者とのやりとりを楽しむ。 ・まねっこ遊び、バイバイ、タッチ、いないいないばあを楽しむ。 ・挨拶や「ちょうだい」「どうぞ」などのやりとりを簡単な言葉や身体表現で伝える。	
	10月						
	11月						
	12月						
4期	1月	・周囲の人や物に興味を示し、探索意欲をもって遊ぶ。 ・保育者や身近な子どもに関わる楽しさを知り遊ぶ。 ・自然物の感触を楽しみ、様々な物への興味や関心が広がる。		・上り下り、押す、引っ張るなど、体のあらゆるところを使って遊ぶ。 ・好きな遊びを選び、満足感が得られるまで楽しむ遊ぶ。 ・素材遊びを楽しみ、やってみようとする意欲をもつ。		・歩く、登る、降りる、押す、滑るなど、体をたくさん動かして遊ぶ。 ・繰り返しの絵本に興味をもち、言葉を模倣する。 ・やりたい気持ちを受け止めてもらい、満足感をもち。	
	2月						
	3月						
振年度末の							
		保護者支援		地域連携		主な行事	
		・連絡を密に取り合い、健康状態を伝え合う。 ・何でも気軽に聞ける雰囲気を作り、不安の軽減を図る。		・散歩等を通して、園外で出会う地域の人々に保育者から声をかけたり、積極的に挨拶したりする中で、身近な人に興味を抱く。		入園式／子どもの日 総合防災訓練／プール開き／七夕／保育参加	
		①知識及び技能の基礎 ②思考力・判断力・表現力等の基礎 ③学びに向かう力・人間性等					
		・朝夕と日中の気温差に合わせて調節しやすい衣類の協力をお願いする。 ・成長とともに、活発に動き回る姿からの危険性について、その都度知らせいく。 ・感染症の対処の仕方を伝え予防の啓発に努める。		・散歩の公園等で出会う人に保育者が挨拶している様子を真似して、頭を下げたり、笑いかけたりする。		秋祭り／保育参加／お月見／親子ふれあい遊び会／総合防災訓練／内科検診／ハロウィン／焼き芋／ウィンターフェスタ	
		④健康な心と体 ⑤自立心 ⑥協同性 ⑦道徳性・規範意識の芽生え					
		・発達個人差が気になり、不安を抱えないように、一年の育ちについて、分かりやすく伝える。 ・進級に向けて、今後の成長過程を知らせ、見通しにつながるようにする。		・園見学等の来園者に見知りしながらも、興味をもち、何度も見る。		正月あそび／懇談会／節分／ひな祭り／卒園式	
		⑧社会生活との関わり ⑨思考力の芽生え ⑩自然との関わり・生命尊重 ⑪数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚 ⑫言葉による伝え合い ⑬豊かな感性と表現					

園長	滝澄	山津	上村	井川	
----	----	----	----	----	--

法人理念		笑顔をふやす		保育理念	自分のことが好きな子ども（養護） 自分のことができる子ども（教育）		
保育目標		【自立心を育む3つの大好き】 ・からだを使うことが大好きな子ども ・あたまを使うことが大好きな子ども ・ひとと関わることが大好きな子ども		令和7年度 法人テーマ	・自然(戸外)の保育		
令和7年度 園目標		・3つの心得【時間と空間の制限がより緩やかな保育、子どもたちの自由な挑戦を大切に保育、目に見えない行為の理由に寄り添う保育】 ・地域に親しみ へいう、きく、かんがえる～ ・レジリエンスを育む【心が折れたときに自ら立ち上がる力を支える】		クラス目標	・探索活動を通して聞く、見る、触れるなどの経験をし、興味や好奇心をもつ。 ・感じたことを表現し、何でも自分でやってみようとする。		
		ねらい	内容	活動	保護者支援	地域連携	主な行事
1期	4月	・新しい環境に慣れ、落ち着いて過ごす。 ・着脱、手洗い、食事、オムツ交換の援助を受け、気持ちよく過ごす。 ・新しい環境に慣れ生活リズムが安定する。	・生活リズムを整えて安心して過ごす。 ・保育者のそばで安心して過ごし、保育者に親しみを感じる。 ・身の回りを清潔に保つ心地よさを感じ、習慣として身につく。 自分の思いを言葉や態度で知らせ、遊びの中の行為を言葉にする。	・着脱、手洗い、食事、おむつ交換の援助を受け気持ちよく過ごす。 ・安全な空間の中で、一人遊びを十分に楽しむ。 ・自分のペースで着替えたり、食事をしたりする。 ・玩具、絵本、遊具などに興味をもち、周囲の様々な変化に気づく。	・家庭とのコミュニケーションを図りながら信頼関係を築く。 ・送迎時の会話や連絡帳を通して、子どもの様子や体調、成長過程などを共有しあう。 ・着脱に意欲が出てくる時期なので、自分で脱ぎ着しやすいつもを知らせる。家庭でも認めて、自信につげる大切さを知らせる。	・散歩等を通して、園外で出会う地域の人々に「ハイバイ」と手を振ったり「こんにちは」と挨拶したりして関わりをもつ。 ・散歩先の公園で出会った地域の親子に「こんにちは」と挨拶したり、「ハイバイ」と手を振って別れたりして、親しみの気持ちをもつ。	入園式／子どもの日／懇談会
	5月	・遊び、食事、睡眠など、園の生活のリズムを身につける。					
2期	6月	・保育者との関わりを多くもち、欲求を受け止めてもらい、安心して過ごす。 ・室内や戸外で十分に動き、探索活動を楽しむ。 ・保育者に手伝ってもらい着脱、食事等、生活の流れがわかる。 ・自分でできることは進んで行い、難しいときには、保育者に援助を求めながら自立に向かう。 ・感情を様々な表情で表現し、友だちとの葛藤を通して、相手の存在を意識する。	・保育者と一緒に遊ぶ中で、玩具の取り方や遊び方を知る。 ・歩行が器量になり、方向転換や回り道等、自由に探索活動をする。 ・食事、排泄等の活動を通じて身の回りのことに関心をもつ。 ・やってみようという意欲や、なぜ、どうしてという探求心が育つ。 言葉や道具等であたちイメージを共有し、並行して遊ぶ。 ・遊びを通じて色を認識し、順序を覚える。高さや数量を知る。	・保育者の話がけを喜んで、自分から片言で話したりする。 ・歩くことや自由に体を動かすことを楽しむ。 ・保育者とふれ合って遊ぶ楽しさを知り、共感を求める。 ・トイレでの排泄に慣れ自分で排泄する。睡眠が定着し、ひとりで眠る。 ・両手、指先のコントロールが巧みになり、衣服の着脱をする。	・保護者会等で、わらべうたや、ふれあい遊びなど、子どもの好きな遊びを保護者に伝える。 ・好きな絵本を通して、ゆったりと関わることの大切さを知らせる。 ・危険なことをしたときは、なぜいけないかを分かりやすく伝えることの大切さを知らせる。 ・トイレトレーニングの開始時期について相談し、家庭と連携して進めていく。	・保育者と一緒に近所を散歩しながら、花や木、鳥など自然の観察をする。 ・友だちと一緒に近所を散歩し、道端の花や木、小さな生き物を観察して、身近な自然や地域の環境に対する興味を深める。	総合防災訓練／七夕／プール／保育参加
	7月						
	8月						
3期	9月	・遊びを通して、人や物と関わる楽しさを知り、保育者との信頼関係が深まり、安心して自分の気持ちを表す。 ・自然物を見たり、触れたりして興味をもつ。 ・食事、排泄などの活動を通じて自分でしようとする気持ちが育つ。 ・基本的な運動機能が育ち、自我の育ちが高まる。 ・自己主張を繰り返す中で、自分とは違う意見や主張があることに気づく。 ・遊びの中で試行錯誤を繰り返しながら、物の性質に気づく。	・友だちの持っている玩具に気付きたり、離るうとしたりする。 ・何でも「自分で」と主張し、自分の願いや希望を主張する。 ・食事前後の挨拶や食具の持ち方を知る。 ・保育者との安定した関係の中で、生活の流れが身につく。 ・嬉しい悔しいなど相手の言葉に傷つく経験から、相手の気持ちを想像する。 ・自分の思いを言葉や態度で知らせようとし、遊びの中の行為を言葉にする。 ・食具の握り方が安定し、手を器にそえて最後まで自分で食べる。	・身体を動かし、手先を使って遊ぶ。 ・土、砂、粘土、クレヨン等の身近な素材に触れて遊ぶ。 ・保育者と一緒に繰り返しの言葉の絵本や紙芝居をみる。 ・手洗い、帽子の着脱等、できることをやってみようとする。 ・進んで戸外で遊び、ジャンプ等全身をコントロールし、十分に体を動かす。 ・自分の役どころになりきり、ごっこ遊びを楽しむ。 ・絵本や紙芝居を最初から最後まで聞く力が育ち、短い話を覚えて伝える。	・登降園時や連絡帳で子どもの様子を知らせ、子育ての感動や楽しさを共感していく。 ・自分でしようとする気持ちを大切にするために、子どもが自分で着脱しやすい服装を知らせる。 ・自分の思いをくずすることで伝える時期であるため、心の揺れを受け止める大切さを知らせる。 ・周囲の物への興味・関心が広がる時期なので、家の中の安全には十分に気を配るように伝える。 ・園での様子や子どもの意欲に合わせた対応を個人面談や登降園時に知らせ、子育ての楽しさを伝える。	・近隣の公園に行って、他の子どもたちや地域の人々と自然にふれあい、砂場遊びや滑り台で遊ぶ。 ・園周辺の公園で遊ぶことで、砂場遊びやシャボン玉遊びなど、他の子どもや地域の人々と自然な交流を楽しむ。	秋祭り／保育参加／お月見／親子ふれあい遊び会／総合防災訓練／内科検診／ハロウィン／焼き芋／ウィンターフェスタ
	10月						
	11月						
	12月						
4期	1月	・身の回りの様々なものに触れて遊び、外界に対する好奇心や関心をもつ。 ・安全で活動しやすい環境の中で、探索活動を通じて感覚の働きが豊かになる。 ・日常の活動とは異なる特別な味わい、季節の変化や嵐の節目を感じ取る。 ・園全体で行う季節の行事や文化的な事柄に興味や関心をもつ。	・人との関わりを喜び、身近な人への親しみを感じる。 ・言葉と物が対応し、身近な言葉がわかる。 ・歩行が安定し、探索活動を活発に行い、行動範囲が拡大する。 ・食具を使い意欲的に食べる。 ・全身を使って遊び、様々な動きを経験して空間認知、平衡感覚が育つ。 ・友だちの影響を受けながら、遊びが広がり、言葉のやり取りが増える。	・保育者や友だちのやっていることに興味をもち、同じことをしようとする。 ・生活や遊びを通して音、色、手触り、動き等に興味をもち、見たり触れたりして遊ぶ。 ・食器に手を添えて食べる。 ・自分と相手それぞれに思いがあることを知り、友だちの存在を肯定的に受け止める。 ・友だちと楽しさを共にする気持ちが育ち、自分の思いをコントロールし、交代で遊ぶ。	・動作や言葉が結びつくように、ゆっくりと話し、思いをくみ取って言葉にかえる大切さを知らせる。 ・進級に向けて、今後の成長過程を知らせ、見通しにつなげる。 ・子どものやりたい気持ちを大切に、失敗したときにも「ごうずるといいよ」と次の行動につなげることで意欲が育つことを知らせる。 ・進級について説明する。	・園の外の世界を知り、他の子どもたちや大人との交流を通じて社会性を育てる。 ・地域のフェア、子ども向けイベントに参加する経験を通して、社会性や好奇心を育む。	正月あそび／懇談会／節分／ひな祭り／卒園式
	2月						
	3月						
振り返りの							⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現

- ①知識及び技能の基礎
- ②思考力・判断力・表現力等の基礎
- ③学びに向かう力・人間性等
- 幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿
- ①健康な心と体
- ②自立心
- ③協同性
- ④道徳性・規範意識の芽生え
- ⑤社会生活との関わり
- ⑥思考力の芽生え
- ⑦自然との関わり・生命尊重
- ⑧数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚

園長	海澄	山澤	上村	井川	
----	----	----	----	----	--

法人理念		笑顔をふやす		保育理念		自分のことが好きな子ども（養護） 自分のことができる子ども（教育）	
保育目標		【自立心を育む3つの大好き】 ・からだを使うことが大好きな子ども ・あたまを使うことが大好きな子ども ・ひとと関わることが大好きな子ども		令和7年度 法人テーマ		・自然(戸外)の保育	
令和7年度 園目標		・3つの心得【時間と空間の制限がより緩やかな保育、子どもたちの自由な挑戦を大切に保育、目に見えない行為の理由に寄り添う保育】 ・地域に親しむ ～いっしょ、きく、かんがえる～ ・レジリエンスを育む【心が折れたときに自ら立ち上がる力を支える】		クラス目標		・自分でできる喜びを味わい、友だちと関わることを楽しむ。 ・相手の立場に立って考える。 ・あきらめずにやり遂げることで、達成感を味わい自信を持って行動できるようになる。	
		ねらい		内容		活動	
1期	4月	新しい環境に慣れ、保育者や友だちとふれ合い、安定感をもって生活する。(3歳)	・健康で安全に過ごすために必要な生活のリズムを身につける。 ・進級した期待や不安を受け止めてもらい、安心感をもつ。 ・友だちと身の回りがあるルールを確認し合い、快適に過ごす。	・新しい遊びや難しい遊びに興味を向け、出来るまで繰り返し満足する。 ・仲間という喜びや楽しさを感じながら、言葉で伝え合う。 ・経験を活かして、形、色、構成等、工夫を凝らして製作する。	・保護者一人ひとりと情報交換をしたり、お便りや掲示物で様子分かるようにし、安心できるようにする。 ・不安を和らげるために悩みは早めに聞き、解決できるよう援助する。	・散歩、公共施設の利用、地域行事、伝統等、地域資源を活用することで、園内の日常とは異なる環境に触れ、豊かな心を育む。 ・園を起点として、人と人とのつながりを大切にし、自分が住んでいる地域の良さを発見する。	入園式／子どもの日／懇談会
	5月	進級を喜び、身の回りのことを張り切って行おうとする。(4歳)	・手先の器用さが高まり、食事、排泄等の生活に必要な活動を自分で行う。(3歳) ・きまりやルールを理解し、健康で友だちや保育者との繋がりを十分に味わい一緒に過ごす。(4歳)	・まわりの人が困っているのを見つければ保育者に伝え、助けようとする。 ・簡単なルールのある遊びを友だちや保育者と一緒に楽しむ。 ・楽しく遊ぶためのルールを作り年下の子どもを受け入れる。	・年間の保育、教育方針を明確に伝え、園と家庭で協力して子どもを育てていけるようにする。 ・懇談会や保育参加等で子どもの成長を伝えて共感し、保護者との信頼関係を築く。	・地元のパン屋、図書館、消防署などを見学し、店員や消防士から直接話を聞いたり、働く現場を見たりして、人々の働き方に触れることで、地域への理解と興味を深める。	総合防災訓練／プール開き／七夕／大井まつり／プール／保育参加
2期	6月	身の回りを清潔にし、着脱、食事、排泄等の生活に必要な活動を自分で行う。(3歳)	・安全な生活を送る。 ・興味のある物を調べたり、考えた経験したことや興味・関心から表現遊びを楽しむ。(5歳)	・自然物や教材等の様々な素材に親しみ、工夫して遊ぶ。 ・友だちの話を聞く大切さを知り、出来事を順序立てて話す。 ・相手の気持ちを汲み取り、思いやりのある言葉をかける。	・行事の意味や効果、目的を正しく知ってもらえるよう情報を発信する。 ・進級への不安ではなく、期待をもてるように園生活の状況を発信する。 ・様々な活動を通して成長している姿を知らせ、保護者の安心と信頼を高める。	・ハロウィン行事では、地域とのつながりを感じながら、様々な経験を積み重ね、地域社会との絆が強まる。 ・近隣の老人ホームを訪問し、一緒に歌を歌ったり折り紙をしたり、地元の伝承や昔話を聞くなど、異世代との交流を通じて、思いやりや尊敬の心を育む。	総合防災訓練／プール開き／七夕／大井まつり／プール／保育参加
	7月	友だちや保育者との繋がりを十分に味わい一緒に過ごす。(4歳)	・安全な生活を送る。 ・興味のある物を調べたり、考えた経験したことや興味・関心から表現遊びを楽しむ。(5歳)	・自然物や教材等の様々な素材に親しみ、工夫して遊ぶ。 ・友だちの話を聞く大切さを知り、出来事を順序立てて話す。 ・相手の気持ちを汲み取り、思いやりのある言葉をかける。	・行事の意味や効果、目的を正しく知ってもらえるよう情報を発信する。 ・進級への不安ではなく、期待をもてるように園生活の状況を発信する。 ・様々な活動を通して成長している姿を知らせ、保護者の安心と信頼を高める。	・ハロウィン行事では、地域とのつながりを感じながら、様々な経験を積み重ね、地域社会との絆が強まる。 ・近隣の老人ホームを訪問し、一緒に歌を歌ったり折り紙をしたり、地元の伝承や昔話を聞くなど、異世代との交流を通じて、思いやりや尊敬の心を育む。	秋祭り／保育参加／お月見／親子ふれあい遊び会 ／総合防災訓練／内科検診／ハロウィン／焼き芋／ウィンターフェスタ
	8月	友だちや保育者との繋がりを十分に味わい一緒に過ごす。(4歳)	・安全な生活を送る。 ・興味のある物を調べたり、考えた経験したことや興味・関心から表現遊びを楽しむ。(5歳)	・自然物や教材等の様々な素材に親しみ、工夫して遊ぶ。 ・友だちの話を聞く大切さを知り、出来事を順序立てて話す。 ・相手の気持ちを汲み取り、思いやりのある言葉をかける。	・行事の意味や効果、目的を正しく知ってもらえるよう情報を発信する。 ・進級への不安ではなく、期待をもてるように園生活の状況を発信する。 ・様々な活動を通して成長している姿を知らせ、保護者の安心と信頼を高める。	・ハロウィン行事では、地域とのつながりを感じながら、様々な経験を積み重ね、地域社会との絆が強まる。 ・近隣の老人ホームを訪問し、一緒に歌を歌ったり折り紙をしたり、地元の伝承や昔話を聞くなど、異世代との交流を通じて、思いやりや尊敬の心を育む。	秋祭り／保育参加／お月見／親子ふれあい遊び会 ／総合防災訓練／内科検診／ハロウィン／焼き芋／ウィンターフェスタ
3期	9月	年上の子どもや保育者を真似てチャレンジし、認めてもらえているという実感をもつ。(3歳)	・人の役に立つことを喜び、褒められて、誇らしい気持ちを味わう。 ・互いを認め、満足感や達成感を味わい自信を持って活動する。 ・みんなでひとつの目標に向かって、励まし合いながら取り組み、仲間意識が高まる。	・自然物や教材等の様々な素材に親しみ、工夫して遊ぶ。 ・友だちの話を聞く大切さを知り、出来事を順序立てて話す。 ・相手の気持ちを汲み取り、思いやりのある言葉をかける。	・行事の意味や効果、目的を正しく知ってもらえるよう情報を発信する。 ・進級への不安ではなく、期待をもてるように園生活の状況を発信する。 ・様々な活動を通して成長している姿を知らせ、保護者の安心と信頼を高める。	・ハロウィン行事では、地域とのつながりを感じながら、様々な経験を積み重ね、地域社会との絆が強まる。 ・近隣の老人ホームを訪問し、一緒に歌を歌ったり折り紙をしたり、地元の伝承や昔話を聞くなど、異世代との交流を通じて、思いやりや尊敬の心を育む。	秋祭り／保育参加／お月見／親子ふれあい遊び会 ／総合防災訓練／内科検診／ハロウィン／焼き芋／ウィンターフェスタ
	10月	年上の子どもや保育者を真似てチャレンジし、認めてもらえているという実感をもつ。(3歳)	・人の役に立つことを喜び、褒められて、誇らしい気持ちを味わう。 ・互いを認め、満足感や達成感を味わい自信を持って活動する。 ・みんなでひとつの目標に向かって、励まし合いながら取り組み、仲間意識が高まる。	・自然物や教材等の様々な素材に親しみ、工夫して遊ぶ。 ・友だちの話を聞く大切さを知り、出来事を順序立てて話す。 ・相手の気持ちを汲み取り、思いやりのある言葉をかける。	・行事の意味や効果、目的を正しく知ってもらえるよう情報を発信する。 ・進級への不安ではなく、期待をもてるように園生活の状況を発信する。 ・様々な活動を通して成長している姿を知らせ、保護者の安心と信頼を高める。	・ハロウィン行事では、地域とのつながりを感じながら、様々な経験を積み重ね、地域社会との絆が強まる。 ・近隣の老人ホームを訪問し、一緒に歌を歌ったり折り紙をしたり、地元の伝承や昔話を聞くなど、異世代との交流を通じて、思いやりや尊敬の心を育む。	秋祭り／保育参加／お月見／親子ふれあい遊び会 ／総合防災訓練／内科検診／ハロウィン／焼き芋／ウィンターフェスタ
	11月	年上の子どもや保育者を真似てチャレンジし、認めてもらえているという実感をもつ。(3歳)	・人の役に立つことを喜び、褒められて、誇らしい気持ちを味わう。 ・互いを認め、満足感や達成感を味わい自信を持って活動する。 ・みんなでひとつの目標に向かって、励まし合いながら取り組み、仲間意識が高まる。	・自然物や教材等の様々な素材に親しみ、工夫して遊ぶ。 ・友だちの話を聞く大切さを知り、出来事を順序立てて話す。 ・相手の気持ちを汲み取り、思いやりのある言葉をかける。	・行事の意味や効果、目的を正しく知ってもらえるよう情報を発信する。 ・進級への不安ではなく、期待をもてるように園生活の状況を発信する。 ・様々な活動を通して成長している姿を知らせ、保護者の安心と信頼を高める。	・ハロウィン行事では、地域とのつながりを感じながら、様々な経験を積み重ね、地域社会との絆が強まる。 ・近隣の老人ホームを訪問し、一緒に歌を歌ったり折り紙をしたり、地元の伝承や昔話を聞くなど、異世代との交流を通じて、思いやりや尊敬の心を育む。	秋祭り／保育参加／お月見／親子ふれあい遊び会 ／総合防災訓練／内科検診／ハロウィン／焼き芋／ウィンターフェスタ
	12月	年上の子どもや保育者を真似てチャレンジし、認めてもらえているという実感をもつ。(3歳)	・人の役に立つことを喜び、褒められて、誇らしい気持ちを味わう。 ・互いを認め、満足感や達成感を味わい自信を持って活動する。 ・みんなでひとつの目標に向かって、励まし合いながら取り組み、仲間意識が高まる。	・自然物や教材等の様々な素材に親しみ、工夫して遊ぶ。 ・友だちの話を聞く大切さを知り、出来事を順序立てて話す。 ・相手の気持ちを汲み取り、思いやりのある言葉をかける。	・行事の意味や効果、目的を正しく知ってもらえるよう情報を発信する。 ・進級への不安ではなく、期待をもてるように園生活の状況を発信する。 ・様々な活動を通して成長している姿を知らせ、保護者の安心と信頼を高める。	・ハロウィン行事では、地域とのつながりを感じながら、様々な経験を積み重ね、地域社会との絆が強まる。 ・近隣の老人ホームを訪問し、一緒に歌を歌ったり折り紙をしたり、地元の伝承や昔話を聞くなど、異世代との交流を通じて、思いやりや尊敬の心を育む。	秋祭り／保育参加／お月見／親子ふれあい遊び会 ／総合防災訓練／内科検診／ハロウィン／焼き芋／ウィンターフェスタ
4期	1月	してよいことや、いけないことがあることに気づき、考えて行動する。(3歳)	・主張をぶつけながら、一緒に遊ぶにはどうしたらいいのか考え、気持ちを調整する。 ・よいこと、悪いことがあることに気づき、思いを伝え、考えながら行動する。 ・場面に応じて行動し、安全に生活する中で、就学に向けて期待と自信をもつ。	・したいこと、してほしいことを、相手に伝えるように言葉で話す。 ・自然事象に興味や関心もち、感動したり疑問をもったりして観察する。 ・基本的な生活習慣が確立し、生活や活動に見通しをもち、自分で進める。	・小学校との交流を行い、結果について詳細に発信する。 ・個々の成長や個性について、今後の課題や期待していることを伝え、互いの思いを共有し、安心して就学を迎えられるようにする。	・地域の清掃活動や花壇の整備、ゴミ拾いなどのボランティア活動に参加し、地域社会に貢献する経験を通じて、自分の役割や責任感を学ぶ。 ・5歳児は小学校を訪問し、教室、図書館、体育館等を見学して、小学校の環境に慣れることで、入学への不安を減らし期待を高める。	正月あそび／節分／懇談会／ひな祭り／卒園式
	2月	友だちとの繋がりを求めながら、基本的な生活に必要な習慣や態度を身につける。(4歳)	・主張をぶつけながら、一緒に遊ぶにはどうしたらいいのか考え、気持ちを調整する。 ・よいこと、悪いことがあることに気づき、思いを伝え、考えながら行動する。 ・場面に応じて行動し、安全に生活する中で、就学に向けて期待と自信をもつ。	・したいこと、ほしいことを、相手に伝えるように言葉で話す。 ・自然事象に興味や関心もち、感動したり疑問をもったりして観察する。 ・基本的な生活習慣が確立し、生活や活動に見通しをもち、自分で進める。	・小学校との交流を行い、結果について詳細に発信する。 ・個々の成長や個性について、今後の課題や期待していることを伝え、互いの思いを共有し、安心して就学を迎えられるようにする。	・地域の清掃活動や花壇の整備、ゴミ拾いなどのボランティア活動に参加し、地域社会に貢献する経験を通じて、自分の役割や責任感を学ぶ。 ・5歳児は小学校を訪問し、教室、図書館、体育館等を見学して、小学校の環境に慣れることで、入学への不安を減らし期待を高める。	正月あそび／節分／懇談会／ひな祭り／卒園式
	3月	友だちとの繋がりを求めながら、基本的な生活に必要な習慣や態度を身につける。(4歳)	・主張をぶつけながら、一緒に遊ぶにはどうしたらいいのか考え、気持ちを調整する。 ・よいこと、悪いことがあることに気づき、思いを伝え、考えながら行動する。 ・場面に応じて行動し、安全に生活する中で、就学に向けて期待と自信をもつ。	・したいこと、ほしいことを、相手に伝えるように言葉で話す。 ・自然事象に興味や関心もち、感動したり疑問をもったりして観察する。 ・基本的な生活習慣が確立し、生活や活動に見通しをもち、自分で進める。	・小学校との交流を行い、結果について詳細に発信する。 ・個々の成長や個性について、今後の課題や期待していることを伝え、互いの思いを共有し、安心して就学を迎えられるようにする。	・地域の清掃活動や花壇の整備、ゴミ拾いなどのボランティア活動に参加し、地域社会に貢献する経験を通じて、自分の役割や責任感を学ぶ。 ・5歳児は小学校を訪問し、教室、図書館、体育館等を見学して、小学校の環境に慣れることで、入学への不安を減らし期待を高める。	正月あそび／節分／懇談会／ひな祭り／卒園式
振り返りの							
						①知識及び技能の基礎 ②思考力・判断力・表現力等の基礎 ③学びに向かう力・人間性等 ④健康な心と体 ⑤自立心 ⑥協同性 ⑦道徳性・規範意識の芽生え ⑧社会生活との関わり ⑨数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚 ⑩豊かな感性と表現	

年齢別年間目標	0歳児	・子どもの成長や満足感、安心感を観察しながら、保護者と連携をもち、授乳や離乳食を調整する。	3歳児	・様々な人と一緒に食べる楽しさを味わい、マナーを守って食事をする。 ・食材の色や形、食感の楽しみを楽しむ。
	1歳児	・保育者や友だちと楽しい雰囲気の中で、自分で食べようとする意欲を高める。	4歳児	・友だちと一緒に食べる楽しさを味わい、愛情や思いやりを育てる。 ・楽しく食事しながら、食事のマナーを身につける。
	2歳児	・空腹を感じるリズムある生活を送り、身近な人と一緒に食べる楽しさを味わう。	5歳児	・自分の体に必要な職員の種類や働きを知り、バランスを考えて食事をとる。 ・健康に過ごしていくための食習慣や生活態度を身につけ、集団生活でのルールを守る。

前年度からの申し送り事項

期	1期（4～5月）	2期（6～8月）	3期（9～12月）	4期（1～3月）	食育・行事食	評価・反省
0歳	ねらい	・安定した人間関係やゆったりとした環境の中で、ミルクを飲み、心地よい生活を送る。	・歯ごたえのある食材に慣れ、噛むことを身につけていく。	・発達に応じて幼児食に移行し、楽しい雰囲気の中で、会話を楽しみながら食べる。	誕生会リクエスト献立 ・保育参加時の給食試食	
	活動内容	・空腹感を感じ、ゆったりとした環境の中で、安定した姿勢でミルクを飲む。	・保育園の食事に期待して、意欲的に食べようとする。	・スプーンやフォークを使い、こぼしながらも一人で食べようとする。	楽しい雰囲気の中で「おいしいね」と声をかけながら、様々な食材を味わう。	
1歳	ねらい	・いろいろな味や食感を知り、保育園の食事に慣れる。	・安定した生活リズムで、体を十分に動かして空腹感を感じ、こぼしながらも一人で食べる。	・食事に関する言葉が増え、保育者や友だちに言葉で伝え、楽しい雰囲気の中で食べる。	・様々な食べ物を見る、触る、噛んで味わう経験を通して、進んで食べようとする。	・こどもの日 ・グリーンピースのさやむき
	活動内容	「おいしいね」「モグモグ」「カミカミ」等の言葉をかけてもらい、食事のおいしさを感じる。	・個々の体調等に応じて食べる量を調節してもらい、自分のタイミング楽しく食べる。	・味や食材の好みを受け止めてもらいながら、様々な食材に慣れる。	・スプーンやフォークを使い、器に手を添えて食べる。	・ひじきの戻し体験 ・そら豆のさやむき ・出汁の味比べ
2歳	ねらい	・楽しい雰囲気の中で、友だちや保育者友だちや保育者と一緒に食事をするを楽しむ。	・様々な食材に興味をもち、楽しんで食べる。	・食具に興味をもち、使い方を覚え、意欲的に食べる。	・食生活に必要な基本的な習慣や態度に関心をもち、	・七夕 ・氷シロップ作りとかき氷 ・クッキー作り
	活動内容	・器の正しい持ち方を教えてもらい、スプーンやフォークを正しく持ち、器を持ち上げて食べる。	・個々に合わせた食事の量で、完食できた満足感や喜びを感じる。	・野菜の観察や栽培を通して、食材に興味や関心をもち、	・挨拶や姿勢など、食生活に必要な基本的な習慣を身につける。	・収穫した夏野菜を使ったクッキング ・夏祭り ・お好み焼き
3歳	ねらい	・食生活に必要な基本的な習慣やマナーを知り、友だちと一緒に食べる楽しさを味わう。	・食材の名前を知り、栽培、収穫、調理活動を楽しむ。	・食に関する活動の中で、自分でできることを増やす。	・異年齢の子どもと食事を楽しみ、食べ物と自分の体の関係を知る。	・すいか割り ・お月見 ・米研ぎ体験 ・芋掘り
	活動内容	・正しい姿勢で食べることや食具の正しい使い方を覚える。	・絵本や名前当てゲーム等、楽しく参加する中で、様々な食材に親しむ。	・食事の準備から片付けまでの流れの中で、自分でできることに意欲的に取り組む。	・食べ物や自分の体の成長に役立っていることをイラストやお話など通じて学ぶ。	・焼き芋 ・スイートポテト作り
4歳	ねらい	・毎日の給食、飼育活動、栽培活動を通じて、身近な存在に親しみ、全ての命を大切にすることを学ぶ。	・栽培や収穫等を通して、自然の恵みや働くことの大切さを知る。 ・三色食品群の分類を知る。	・食事と運動の関係を知り、意欲的に活動する。 ・調理活動に関心をもち、	・行事や季節の食事に興味をもち、様々な食文化を知る。	・けやの森遠足カシ体験 ・ハロウィン ・クリスマス ・饅頭作り
	活動内容	・身近な動植物に触れて共感し、命を育む自然に感謝の気持ちを持ち、自ら関わろうとする。	・三色食品群を通して、食事の役割や栄養バランスのよい食事のことを考える。	・よく食べて運動することが丈夫で強い体を作ることを知り、意識して行動する。	・箸の持ち方や姿勢などを自ら確認し、友だちにも伝える。 ・行事食の由来を知り味わう。	・収穫した冬野菜を使ったクッキング ・七草がゆ
5歳	ねらい	・正しい手洗い、正しい箸の持ち方等、食生活に必要な基本的な習慣を身につける。	・食と健康の関係性を知り、栄養バランスを考え、残量を意識するようになる。	・調理をする人（厨房職員）と調理することに興味をもち、感謝の気持ちをもつ。	・園での食生活を振り返り、毎日の食事に感謝の気持ちを持ち、小学校への期待をもつ。	・節分 ・チョコレート作り ・ひな祭り ・卒園リクエストメニュー
	活動内容	・手洗い、うがいなど、自ら衛生に気をつけ、準備から片付けまでの一連の流れを友だちと協力して進める。	・当番活動を通じて、自分たちで美味しい食事の雰囲気を作って、楽しく食べる工夫をする。	・厨房内を見学して、給食を作ってくれる人との交流を深め、意欲的に調理活動に参加する。	・一年間の給食でおいしかった食べ物をリクエスト献立として、三色食品群を認識したメニューを考案する。	
アレルギー対応	<ul style="list-style-type: none"> ・厚生労働省「アレルギーガイドライン」、あゆみの会「すまいるガイドライン」等を遵守する。 ・個々のアレルギーの状況を生活管理指導表、医師の指示書、検査結果等をもとに把握し、除去食や代替え食を提供する。 ・家庭と連携し、誤配、誤食等の予防を徹底し、安心・安全な給食を提供する。 				【アレルギー児の次年度への申し送り・留意点】	

鶴ヶ岡すまいる保育園 令和7年度 年間安全計画

令和7年 4月 1日更新

園長	源達	山津	上村	井川
----	----	----	----	----

◎安全点検

(1) 施設・設備・園外環境（散歩コースや緊急避難先等）の安全点検

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
重点点検箇所	<ul style="list-style-type: none"> ・保育室内の環境整備（出入口、家具、床、窓等） *家具等の転倒、落下防止の確認 ・避難経路（防火設備） 	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩マニュアルの確認 ・散歩コースの点検 散歩先の公園の点検（固定遊具含む） ・散歩車の点検 ・熱中症対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢に合った玩具の点検（大きさ・年齢） ・水遊びのマニュアルの確認（水遊び中の職員配置等） ・防火設備、セコム点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢に合った玩具の点検（大きさ・年齢） ・水遊び中の園庭の点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・園舎全体（エアコン点検、空気清浄機、ロフト、固定遊具、出入口、家具、床、窓、非常階段等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・台風対策 ・防災倉庫整理、防災備品の確認（数量、消費期限等備蓄の確認）
	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩マニュアルの確認 ・散歩コースの点検 散歩先の公園の点検（固定遊具含む） 防火設備、セコム点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時非常持ち出し品の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育室内環境整備（出入口、家具、床、窓等） ・水道管の凍結防止対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・園舎全体（エアコン点検、空気清浄機、ロフト、固定遊具、出入口、家具、床、窓、非常階段等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災倉庫整理、防災備品の確認（数量、消費期限等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・各保育室内の環境整備（出入口、家具、床、窓、非常階段等）

(2) マニュアルの策定・共有

分野	策定期期	見直し（再点検）予定時期	掲示・管理場所
☑災害時マニュアル	2021年 11月 1日（地震） 2020年 11月 1日（火災）	2024年 3月 1日 2024年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑SIDS・SUDI予防午睡見守りマニュアル	2020年 10月 21日	2024年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑食物事故防止マニュアル	2021年 3月 1日	2024年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑食物アレルギー・アナフラキシー対応マニュアル	2022年 11月 1日	2024年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑誤飲・誤嚥マニュアル	2021年 2月 1日	2024年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑園外活動マニュアル	2022年 10月 1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑水遊びマニュアル	2015年 4月 1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑園児捜索マニュアル	2020年 11月 1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑盗難・空き巣対応マニュアル	2021年 2月 1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑不審者対応マニュアル	2021年 3月 1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑ケガ発生マニュアル	2022年 5月 1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑救急要請マニュアル	2021年 10月 1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑救急対応マニュアル	2022年 9月 1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑感染症対応マニュアル（予防・嘔吐処理）	2021年 1月 10日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑熱中症・予防対応マニュアル	2022年 7月 1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑バス送迎マニュアル	令和3年 4月 1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所

◎児童・保護者に対する安全指導等

(1) 児童への安全指導（保育所の生活における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等）

	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
乳児・1歳以上3歳未満児	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具遊び（ロフト）や散歩時の事故防止 ・安全に過ごすための生活や遊びのルール、遊具の遊び方 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の健康的な遊び方、安全な行動の仕方。 ・水分補給をこまめにし、熱中症予防をする ・水遊びでの事故防止指導 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具遊びや散歩時の事故防止（再度） ・感染症対策指導（手洗い・うがい） ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の健康的な遊び方・安全な行動の仕方 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練
3歳以上児	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具遊び（ロフト）や散歩時の事故防止 ・安全に過ごすための生活や遊びのルール、遊具の遊び方 ・困ったときの対応の仕方 ・安全な登降園の仕方 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・暑い日の過ごし方を知る ・水分補給をこまめにし、熱中症予防をする ・不審者対応の仕方を知る ・バス乗車のルールを知る ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策指導（手洗い・うがい） ・様々な遊具の安全な使い方を知る ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の健康的な遊び方・安全な行動の仕方 ・年長児・・・小学校との連携指導 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 ・交通安全指導（散歩中） ・広域避難場所への避難訓練

(2) 保護者への説明・共有

4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
<ul style="list-style-type: none"> ・門を開けたら必ず閉める ・駐車場内での安全な対応について ・すまいるカードの携帯 ・登降園時は子どもと手をつなぐ ・コドモンによる登降園チェックと家庭の様子への記入 ・安全な衣服について ・アレルギー除去の書類提出 ・与薬が必要な子への対応、書類提出 ・ロフトの使い方について ・安全計画および安全に関する取組の内容についてコドモンで発信する ・園だよりを活用し、取り組み内容の周知をする ・消防署と連携し総合防災訓練を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加 ・クラス懇談会 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加 ・消防署と連携し総合防災訓練を行う ・保護者に感染症対策について伝え、園で感染症が出たときは掲示やコドモンなどで周知する 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加 ・クラス懇談会 ・新入園児説明会にて園の安全対策について説明をする

◎訓練・研修

(1) 訓練のテーマ・取組 (全員参加)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
避難訓練等 ※1	地震・火災 避難訓練の意味や方法を知らせる ・消火訓練 (毎月実施)	地震・火災 保育士の声掛けで動き避難 ・消火訓練	地震・火災 (総合防災訓練) ・通報訓練 ・防災備品の確認 ・消火訓練	地震・火災 ・災害 ・消火訓練	火災 夕方保育中の避難 ・消火訓練	地震・火災 午睡明け ・消火訓練
その他 ※2	・お散歩訓練(毎月実施)		心肺蘇生法講習 (AED使用方法含む) 受講	不審者対応訓練		台風・竜巻による被害
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
避難訓練等 ※1	地震・火災 (総合防災訓練) ・通報訓練 ・引き取り訓練 ・消火訓練 (毎月実施)	地震・火災 (時間設定なし) ・大規模災害訓練(BCP) ・防災備品の確認 ・消火訓練	火災 (時間設定なし) ・消火訓練	地震・火災 (時間設定なし) ・消火訓練	火災 (時間設定なし) ・消火訓練	地震・火災 (時間設定なし) ・消火訓練
その他 ※2	感染症蔓延防止研修 (嘔吐処理・消毒等)	不審者対応訓練 (外部侵入者対応)				

※1 「避難訓練等」 設備運営基準第6条第2項の規定に基づき毎月1回以上実施する避難及び消化に対する訓練

※2 「その他」 「避難訓練等」以外の119番通報、救急対応 (心肺蘇生法、気道内異物除去、AED・エピペンの使用等)、不審者対応、送迎バスにおける見落とし防止等

(2) 職員への研修・講習 (園内実施)

4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
<ul style="list-style-type: none"> ・救命救急講習 ・人数の点呼確認訓練 ・通園用バスでの見落とし防止 ・散歩マニュアルの確認 ・SIDS防止について ・誤飲・誤嚥について ・アレルギー・既往歴の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・不審者対応に関わる研修 ・水遊びの際の安全について ・毒のある植物・生き物 (蜂・毛虫) ・熱中症指数計測 ・BCP(事業継続計画)についての周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症蔓延防止研修 (嘔吐処理について) ・インフルエンザ対応 ・SIDS防止について (強化月間) 	<ul style="list-style-type: none"> ・エピペンの使用に関わる研修 ・次年度の安全計画を確定させる ・マニュアルの見直し

(3) 行政等が実施する訓練・講習スケジュール

※所属する自治体・関係団体等が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途にかかわらずメモする

<ul style="list-style-type: none"> ・自衛消防訓練 ・不審者対応訓練 (川越警察署に依頼) ・オンライン研修 (キャリアアップ研修等) の受講

◎再発防止策の徹底 (ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等)

<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリ・ハット事例の収集・分析をし、対策を考え所内で情報共有する (昼礼にて毎日実施) ・事故報告書に基づく、事故防止対策の検討、周知 ・毎月開催の看護安全委員会にておよび対策の実施 (姉妹園間で実施されているか、確認する)

◎その他の安全確保に向けた取組 (地域住民や地域の関係者と連携した取組、登降園管理システムを活用した安全管理等)

<ul style="list-style-type: none"> ・コドモンアプリを活用した登降園管理により、出欠確認等の安全管理につなげる ・自治会との連携、合同の避難訓練、防犯訓練 (実施できる場合)
--

鶴ヶ岡すまいる保育園

2025年（令和7年度） 保健計画

園長	堀田	山津	上村	井川	
----	----	----	----	----	--

年間目標	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの健康を守り、安全で安心な保育環境を提供する。 健康的な生活習慣を身につけさせ、疾病予防と体力向上を図る。 							
保健活動の目的	健康管理	<ul style="list-style-type: none"> 年に2回、専門医による健康診断を実施し、子どもたちの成長発達状況を把握し、早期に健康問題を発見し、適切な対応を行う。 毎朝登園時に、体調確認と簡単な健康チェック（熱の測定、体調の聞き取り）を行い、日々の健康状態を把握し、異常があれば迅速に対応する。 						
	衛生管理	<ul style="list-style-type: none"> 食事前や外遊び後に、必ず手洗い・うがいを行う時間を設け、感染症予防のために、基本的な衛生習慣を身につけさせる。 保育室やトイレの定期的な清掃と消毒を徹底するなど、清潔な環境を維持し、病気の蔓延を防ぐ。 						
	食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> 栄養バランスのよい給食を提供して、食事の楽しさを感じ、健康的な食習慣を身につけさせ、成長をサポートする。 野菜の栽培や簡単な料理活動を通じて、食材や料理に対する興味を引き出し、食材の大切さを学び、自分で作る楽しさを感じる。 						
	安全対策	<ul style="list-style-type: none"> 地震や火災などの防災訓練を毎月行い、緊急時に適切な行動がとれるようにする。 毎日の遊具や設備の点検を行い、危険箇所がないか確認し、子どもたちが安全に過ごせる環境を維持する。 						
月	ねらい	子どもへの働きかけ・保健行事	家庭との連携		職員周知	保健日より	評価・反省	
4月	<ul style="list-style-type: none"> 進級や入園に伴う環境の変化に慣れる。 生活リズムを整え、園での生活に慣れる。 	<ul style="list-style-type: none"> 入園時健康診断 身体測定 健康教育「早寝早起き朝ごはん」 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭調査票の提出確認 体調変化に伴う連絡(保護者連絡の目安・緊急時等) 感染症の揭示、CCWの配信 予防接種状況把握 保険証・乳児医療受給者証の期限把握 	<ul style="list-style-type: none"> 毎日> 視診（体調不良の早期発見） 触診・検温 感染状況の把握・揭示 体調不良児、けが等の対応 医療棚・救急箱の整理・補充 内服状況の把握 	<ul style="list-style-type: none"> 普通救命講習（悉皆研修） 環境の変化に伴う事故発生に留意する 新入園児のSDS/SUDIの注意喚起 看護委員会からの連絡事項 感染症への注意喚起・戸外活動の注意点（熱中症・けが） 	<ul style="list-style-type: none"> 生活リズム（活動と休息） 園での生活 清潔について（爪・頭髮） 薄着の勧め 熱中症 虫刺され（蚊） 		
5月	<ul style="list-style-type: none"> 手洗いの大切さを知る。 熱中症に注意しながら戸外で遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症対策 健康教育「帽子・水分補給の大切さ」 身体測定 		<ul style="list-style-type: none"> 毎月> 身体測定・記録 カウプ指数による発育確認 予防接種状況の把握・記録 保険証の期限チェック・管理 入園児の健康診断の結果 アレルギー疾患、既往歴の把握 救急箱、預かり薬のチェック 安全WTへの参加 看護委員会 検便検査（職員） 	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症予防 虫刺され・アロマでの虫よけ対策（11月まで） 	<ul style="list-style-type: none"> 虫歯予防 冷房使用について 衣服の選び方 		
6月	<ul style="list-style-type: none"> 感染症に注意する。 歯を大切にす。 	<ul style="list-style-type: none"> 歯科検診 虫歯予防デー 内科健診 身体測定 	<ul style="list-style-type: none"> 歯科健診の結果、治療の案内 梅雨の健康、食中毒の注意喚起 		<ul style="list-style-type: none"> アレルギー疾患、既往歴の把握 救急箱、預かり薬のチェック 安全WTへの参加 看護委員会 検便検査（職員） 	<ul style="list-style-type: none"> 水遊び時の注意（感染・事故・室温気温差注意） 夏の感染症 皮膚の清潔 プライベートゾーン 		
7月	<ul style="list-style-type: none"> 暑さに負けず、元気に過ごす。 	<ul style="list-style-type: none"> 皮膚疾患などの把握 健康教育「水遊び時の注意事項」「プライベートゾーン」 身体測定 	<ul style="list-style-type: none"> 内科健診の結果、治療の案内 夏の寝具・衣服の切り替え 		<ul style="list-style-type: none"> 緊急時の対応（救命講習） 	<ul style="list-style-type: none"> 夏の感染症 皮膚の清潔 プライベートゾーン 		
8月	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症に気をつける。 水分を小まめに摂りながら過ごす。 	<ul style="list-style-type: none"> 身体測定 健康教育「食べ物のお話」「ウンチのお話」 	<ul style="list-style-type: none"> 皮膚の清潔とあせもの対応 夏の感染症の注意喚起 熱中症の注意喚起 		<ul style="list-style-type: none"> 随時> 体調変化に伴う連絡・対応(保護者連絡の目安・緊急時等) 感染症の揭示、CCWの配信 体温計の管理 お散歩バック内 救急セット確認 健康診断の準備・結果配布 保険証・乳児医療受給者証の期限確認・管理 嘔吐セットなどの備品管理 感染症発生時の対応・注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> お散歩時の怪我対応について 	<ul style="list-style-type: none"> 虫刺され(蜂・毛虫) 救急の日 生活リズム 感染症 	
9月	<ul style="list-style-type: none"> けがに気をつけて、考えなら体を動かす。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康教育「怪我をしないために」「カミカミ蹴し蹴り嚙下指導」（食育委員会と連携） 身体測定 	<ul style="list-style-type: none"> お弁当への注意（安全委員会、食育委員会と連携） 夏季の暑さ疲れへの注意喚起 		<ul style="list-style-type: none"> お散歩バック内 救急セット確認 健康診断の準備・結果配布 保険証・乳児医療受給者証の期限確認・管理 嘔吐セットなどの備品管理 感染症発生時の対応・注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> 空気清浄機点検・整備 加湿器点検・整備 	<ul style="list-style-type: none"> 目の愛護デー 予防接種(日本脳炎・インフルエンザ) 冬の服装（下着の着用） 	
10月	<ul style="list-style-type: none"> 体を動かすことを楽しみ、身のごんがしが巧みになる。 	<ul style="list-style-type: none"> 内科健診 世界手洗いデー 目の愛護デー 身体測定 	<ul style="list-style-type: none"> お弁当を作る際の注意（安全委員会と連携） 予防接種状況の把握 		<ul style="list-style-type: none"> 嘔吐セットなどの備品管理 感染症発生時の対応・注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> 風邪予防 スキンケア 鼻のかみ方・中耳炎 		
11月	<ul style="list-style-type: none"> 薄着の習慣を身につけ、丈夫な体をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康教育「手洗い指導」「咳エチケット」 身体測定 	<ul style="list-style-type: none"> 冬の寝具・衣類の切り替え 内科健診の結果・治療の案内 			<ul style="list-style-type: none"> インフルエンザ 冬の感染症・予防 		
12月	<ul style="list-style-type: none"> インフルエンザや 風邪の予防に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康教育「病気になるらないために」 身体測定 	<ul style="list-style-type: none"> 冬の感染症の注意喚起 			<ul style="list-style-type: none"> 嘔吐処理の対応について 	<ul style="list-style-type: none"> ノロウイルス・嘔吐の処理 丈夫な体を作る 	
1月	<ul style="list-style-type: none"> 寒さに負けず外遊びを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康教育「命の大切さ」 身体測定 	<ul style="list-style-type: none"> 年始の生活習慣を整える 					
2月	<ul style="list-style-type: none"> 寒さに負けず戸外で遊び体力をつける。 	<ul style="list-style-type: none"> 身体測定 健康教育「運動の大切さ」 	<ul style="list-style-type: none"> しもやけ予防スキンケアについて 	<ul style="list-style-type: none"> 保健計画の評価・検討 	<ul style="list-style-type: none"> しもやけ注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> 冬のスキンケア 花粉症 		
3月	<ul style="list-style-type: none"> 耳を大切にす。 1年間の成長発達を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康教育「耳のお話」「大きくなるっていいことは」 「頑張れ新一年生」 身体測定 	<ul style="list-style-type: none"> 保険証の期限切れ確認 	<ul style="list-style-type: none"> 常備薬品の見直し・補充 医療用備品のチェック・補充 身体測定グラフの配布（全園児） 		<ul style="list-style-type: none"> 耳の日 就学に向けて 		
アレルギー	<ul style="list-style-type: none"> 「児童福祉法」「学校保健法」「アレルギーガイドライン」、およびの会「すまいるガイドライン」等を遵守する。 個々のアレルギーの状況を生活管理指導表、医師の指示書、検査結果等をもとに把握し、必要に応じてエビデンを預かり、適正に管理し、緊急時に備える。 				<ul style="list-style-type: none"> 【健康面での個別配慮について、次年度への申し送り・留意点】 			

園長	園長	山津	上村	井川
----	----	----	----	----

月 日	種別	発生場所	時間帯	避難場所	ねらい	内容	指導及び留意点
4月15日 (火)	地震 初期消火 年間指導 計画作成	関東北部にて 震度3程度の 揺れ	午前保育中 10:15	室内の安全な場所	・避難訓練に慣れる ・保育士の話を聞いて、 安全に避難する	・安全場所に避難し、保育士の指示に従う ・紙芝居などを用いて避難の意味を知る ・避難訓練の意味・意義を伝える ・緊急時の放送・合図の周知 ・保育士の所に集まる練習 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・避難リュックの中の見直し ・消火器の確認、消火訓練 ・人数確認・報告	【職員的意思統一】 ・非常災害対策責任分担表（火災予防の担当者、自衛消防隊編成組織表）を理解し、緊急事態発生に備えて確認をする。 ・避難経路、消火器の設置場所・防災頭巾・避難靴・避難用持ち出し袋・避難時に持ち出さなくてはならないもの・非常食の確認をする。 ・地震、火災時の職員の対応の理解 ・色々な災害発生場所を想定した避難経路の確認をとる。
5月15日 (木)	地震 初期消火 水遊び時の避難	関東南部にて 震度4程度の 揺れ	午前保育中 10:15	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り口ま で移動、整列	・避難訓練に慣れる ・保育士の話を聞いて、 安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・落下物・転倒防止などの確認 ・避難口に移動、整列する ・消火訓練	・消火器の使い方の確認をする。（総合防災訓練時の水消火器訓練） 【火災・地震訓練】 ①生命の安全を第一に考え、全職員が避難誘導をする。 ②保育士自身が落ちついて避難誘導する。 ③各自の任務を声を掛け合いながら遂行する。 ④火元の確認・火元から遠ざかる。 ⑤日頃より避難経路の確認、確保(荷物等で塞いでしまう事のないように)をする。 ⑥室内中に防災頭巾をかぶる練習をする。又、乳児は保育の中で慣れるよう配慮する。 ⑦日々、避難靴の有無、サイズの確認をする。幼児は靴の履き方、整列の練習を保育の中で行う。 ⑧乳児担任はおんぶの仕方（おんぶ紐の仕方）を練習する。 ⑨日々、避難リュックの中身の確認をする（携帯電話、首、救急薬品、ティッシュ、タオル、児童名簿、筆記用具、着替え、オムツ、おしり拭き、雑巾、ビニール袋、オンプンなど） ⑩避難車、乳母車のタイヤの亀裂・空気の確認をする。 ⑪火災の際は窓を閉める。（延焼を防ぐ）
6月13日 (金)	総合防災訓練 火災 初期消火	関東南部にて 震度3程度の 揺れ 厨房より出火	午前保育中 10:15	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り口ま で移動、整列 ↓ 園庭集合	・火災の避難の仕方を知る ・保育士の話を聞いて、 安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴を着用 ・避難口に移動、整列する ・園庭への速やかな避難 ・人数確認・報告 ・消火訓練、通報訓練 ・保育士の水消火器体験	⑫火災の際は出入口を開ける。非常口の扉や通路扉も開ける。カーテンは下ろす。（避難経路の確保、窓ガラスの散乱防止） ⑬地震の際は振動がおさまるまで静かに待機する。 ⑭落下物・転倒防止器具の確認をする。（室内外の整理整頓） ⑮日頃より園内外、公園での安全な場所の確認をする。 ⑯個別支援が必要な子どもには保育者が付く。 ⑰避難する際は出来るだけまとまり、安全に速やかに誘導する。 【二次災害の防止】 二次災害そのものを防ぐことは難しいが、二次災害に備えて被災を減らすことはできる。 強い揺れによる建物の倒壊や火災危険の発生、ライフラインの遮断に備え、防災意識を高め、冷静な判断ができるよう、力を養う。
7月15日 (火)	地震 初期消火	関東北部にて 震度3程度の 揺れ	午前保育中 10:30	室内の安全な場所 ↓ 待機	・保育士の話を聞いて、 安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	
8月18日 (月)	火災 初期消火	厨房より出火	午後保育中 14:45	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り口ま で移動、整列 ↓ 園庭集合	・午睡明けの避難を知る ・保育士の話を聞いて、 安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従う ・園庭への速やかな避難 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	
9月16日 (火)	地震 初期消火	埼玉南部にて 震度4程度の 揺れ	午前保育中 9:30	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り口ま で移動、整列 ↓ 園庭集合	・登園時の避難に慣れる ・保育士の話を聞いて、 安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・落下物・転倒防止などの確認 ・登園直後、午前おやつ中の避難 ・避難口に移動、整列する ・園庭に避難 ・消火訓練	
10月15日 (水)	総合防災訓練 地震 初期消火 伝言災害ダイヤル体 験 引取訓練	関東全域に震 度4程度	午後保育中 14:00	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り口ま で移動、整列 ↓ 園庭集合 ↓ 指定避難場所へ移動	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従う ・園庭への速やかな避難 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練、通報訓練 ・指定避難場所への移動 ・保護者への引き渡し方法確認	【人数確認・報告】 ・毎朝の出席人数を正確に把握し、事務所に知らせ出席簿に記入する。 ・避難訓練の際は、誘導後、防火管理責任者に正確な人数の確認・避難状況の報告をする。→内線による報告可 ・分担表に基づき、廊下・トイレ・ホールなど各部屋に子どもがいなかったか確認をする。
11月14日 (金)	地震 初期消火	関東北部で直 下型地震発生 震度7程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・防災頭巾・避難靴を着用 ・避難経路の確認 ・人数確認・報告 ・消火訓練	【救命救急講習】 ・職員の講習会とし、状況に応じた救命方法を理解できるようにする。 ・AED、人工呼吸、心臓マッサージなど救命救急の方法を理解する。
12月15日 (月)	火災 初期消火	職員休憩室よ り出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる（人数の確認） ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	【消火訓練（初期消火）】 ・まずは身の安全の確保をする。 ・消火器の使い方を確認する。 ・火元の確認・把握をする。 ・消火に向かう際は、必ず大声で周りに状況を伝え、応援を求め、ピンは火元から5m程の距離にて抜くようにする。（力が入ってしまい、一度しぼり握ってしまうと、消化液が止まらなくなるため） ・火元の手前から徐々に近づいていく。 ・15秒以上は消火活動にあたる。
1月15日 (木)	地震 初期消火	埼玉県北部で 震度4程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・防災頭巾・避難靴を着用 ・避難経路の確認 ・人数確認・報告 ・消火訓練	【時間未設定での避難訓練】 ・通常保育の中で、放送に指示に従い避難する。 ・訓練時間、避難場所、避難方法に関しては、未設定とする。
2月13日 (金)	火災 初期消火	虹組保育室よ り出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる（人数の確認） ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	
3月13日 (金)	地震 初期消火	埼玉県南部で 震度5程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる（人数の確認） ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	

鶴ヶ岡すまいる保育園

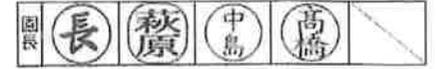
2025年（令和7年度） 散歩訓練年間計画

園長	渡邊	山津	上村	井川	
----	----	----	----	----	--

対象 クラス	にこにこ		わくわく	
	月	ねらい	確認事項	ねらい
4月	天候急変	・避難先の確認 ・事務所の対応確認	通常の通路が工事中	・引率職員で危険個所の確認をする ・園に通路が変更になったことを伝える
5月	子どもが動けない (散歩先で)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認	子どものけが (救急要請無)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認
6月	子どものけが	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認	天候急変	・避難先の確認 ・事務所の対応確認
7月	暑さ指数が高くなることを考慮して実施を見合わせる			
8月				
9月				
10月	子どもが動けない (散歩先の途中で)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認	不審者	・合言葉で集まる。 (体操ゲームはじめるよ)
11月	不審者	・子どもたちを集めて不審者から遠ざける	子どもが動けない (散歩先で)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認
12月	行方不明 (散歩先で)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認	子どもの病気 (救急要請必要)	・救急要請の確認 ・園への連絡確認
1月	子どもの病気 (救急要請必要)	・救急要請の確認 ・園への連絡確認	不審者	・合言葉で集まる。 (体操ゲームしよう) ・事務所の対応確認
2月	不審者	・子どもたちを集めて不審者から遠ざける	行方不明 (散歩の途中で)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認
3月	引率職員の急病	・保育者が1名不足となる事態が発生し、園への応援要請	引率職員の急病	・保育者が1名不足となる事態が発生し、園への応援要請
・毎月28日を「散歩の日」として、緊急時の訓練を行う。(天候等を考慮し、(28日前後に行う) ・散歩マップ(冊子)にある、緊急時対応マニュアルに沿って、動きを確認する。 ・散歩マップは、随時更新されるものなので、気づいたことはその都度記録し、定期的に改定していく。				

高階すまいる保育園

2025年(令和7年度) 全体的な計画



法人理念		笑顔をふやす		保育理念		自分のことが好きなこども(養護)		自分のことができるこども(教育)		幼児教育において育成すべき資質・能力			
保育目標		【自立心を育む3つの大好き】 ・からだを使うことが好きな子 ・あたまを使うことが好きな子 ・ひとと関わることが好きな子		令和7年度法人テーマ		自然(戸外)の保育 ～手探り経験と偶然の出会い～		令和7年度園目標 【3つの心得】・時間と空間の制限がより緩やかな保育 ・子どもたちの自由な挑戦を大切に保育 ・目に見えない行為の理由に寄り添う保育 【保護者様アンケートより】 ★情報過多社会を生きる子どもたちへ 自分の頭で考え判断する力を育む					
年齢別目標		0歳児 ・心地よい生活の中で、よく食べ(飲み)、よく眠り、よく遊ぶ。		1歳児 ・探索活動を通して聞く、見る、触れるなどの経験をし、興味や好奇心をもつ。		2歳児 ・自己を十分に表しながら、何でも自分でやってみようとする。		3歳児 ・自分でできる喜びを味わい、友だちと関わることを楽しむ。		4歳児 ・意欲的に遊びや生活に取り組む中で、考えて行動する。		5歳児 ・友だちと協力しながら遊びや生活を展開し、充実感や達成感を味わう。	
保育の内容		0歳児		1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児	
養護	生命の保持	・健康や安全に配慮し、一人ひとりの生活リズムを大切に、生理的欲求を十分に満たす。		・食欲や排泄、睡眠などの適切な時間を確保し、健康的な生活が送れるようにする。		・健康で安心できる環境の中で、意欲的に生活や遊びが継続できるようにする。		・自分でしようとする気持ちを大切に、基本的な生活習慣が身につくよう見守る。		・健康で安全な生活に必要な習慣に関心をもち、自ら行えるよう援助する。		・生活習慣を身につけ、運動遊びに意欲的に取り組み、体力の向上を図る。	
	情緒の安定	・一人ひとりと関わりを大切に、保育者との愛着や信頼関係を築く。		・自分の思いをしきさや言葉で表す喜びを感じられるようにする。		・自己主張を丁寧を受け止め、保育者が仲立ちとなり、友だちとの関わりを広げる。		・自分なりの言葉で表現して、友だちと遊ぶ楽しさを感じられるようにしていく。		・主体的な活動を通して自発性を高め、自信が持てるように働きかける。		・自分の力を発揮し、社会生活に必要な力を身につけて行動できるようにする。	
教育	健やかに伸び伸びと育つ	・身体感覚が育ち、快適な環境に心地よさを感じる。 ・食事、睡眠等の生活リズムの感覚が芽生える。		健康 ・身の回りのことに興味を持ち、十分に体を動かして体幹が強い、感覚遊びを楽しむ。		・身の回りのことを自分からしようとする。 ・全身を使って遊んだり、散歩等で戸外を十分に歩く。		・十分に体を動かしながら、様々な用具や遊具を使った遊びを楽しむ。 ・必要に応じて午睡をとる。		・全身を使い、様々な遊具や用具で工夫して遊ぶ。 ・生活に必要な習慣や態度を身につけようとする。		・目標をもって挑戦したり、諦めずにやり遂げることで達成感を味わい、様々な生活や遊びに意欲的に取り組む。	
	身近な人と気持ちを通じ合う	・安心できる環境の中で、身近な人と共に過ごす喜びを感じる。 ・体の動きや表情、声などにより、保育者と気持ちを通わせようとする。		人間関係 ・保育者を仲立ちとして、友だちとのやり取りを楽しみ、大人以外の人への関心をもつ。		・友だちと一緒に過ごす楽しさを知り、様々な遊びを通して友だちとの関わりが深まる。		・友だちと意見を伝え合ったり、関わりを深める中で、簡単なルールを守って遊ぼうとする。		・自分の意見をもち、相手に伝える中で、相手の意見も聞いて受け入れる。		・友だちと協力する。 ・地域の人など、自分の生活に関係の深い人々に親しみをもつ。	
	身近なものとの関わり感性が育つ	・見る、触れる、探索する等、身近な環境に自分から関わろうとする。 ・身体の一部感覚による認識が豊かになり、表情や手足、体の動きで表現する。		環境 ・身近な環境に親しみ、保育者と共に生活や遊びを楽しむ。		・植物や生き物、土・水・泥などの自然物に触れて遊ぶことを楽しむ。		・自然や事象に親しみ、自分から関わろうとする。 ・経験したことや感じたことを、自分なりの言葉で伝えようとする。		・身の回りの物の色・量・形などに関心をもち、数えたり比べたりする。		・生活の中で物の性質や数量、図形、文字、時間などに関心をもちて関わる。	
環境構成	・安全で快適なスペースを確保する。 ・掃除等を徹底し、清潔で衛生的な環境を維持する。		・自由に動き回れる広いスペースを提供し、探索活動を支援する。 ・順番待ちの経験を通して、社会性を育めるよう、場を提供していく。		・様々な遊び道具や絵本を用意し、興味を引き出す。 ・安全に走ったり跳んだりできるスペースを確保する。		・創造力を育むためのコーナーやブロック遊びのスペースを設け、自然に触れる機会を多く取り入れる。		・学びの場としてのコーナーを設け、より複雑な遊びや活動に対応できる多機能なスペースを提供する。		・絵画、工作、音楽等、創造力を刺激するための道具や材料を揃える。 ・跳び箱や縄跳びなどの運動器具を充実させる。		
主な行事	【年間行事】入園式、慣れ保育、保育参加、懇談会、親子ふれあい遊び会、内科健診、歯科検診、七夕、夏祭りウィーク、水かけ祭り、遠足(けやの森、他)、ハロウィン、ウィンターフェスタ、もちつき、節分、ひな祭り、お別れ遠足、卒園式 【毎月の行事】お誕生会、身体測定ウィーク、避難訓練、弁当の日(10～3月)												
社会的責任		厨房と保育の一体化		異年齢保育		インクルーシブ保育		長時間にわたる保育		職員の高質向上			
・子どもの人権に十分配慮するとともに、一人ひとりの人格を尊重した保育を行う。 ・子どもの個人情報適切に取り扱くとともに、保護者の苦情等の早期解決に努め、説明責任を果たす。 ・地域社会との交流や連携を図り、園の保育理念や方針を適切に説明し、地域に関わられた園となるよう親和性を高める。		・栄養士、調理士等、厨房スタッフと保育者が協力し、子どもたちの食育と日常の保育を統合することで、健康的な生活の基礎を築くとともに、食に対する興味・関心を育てる。		・年齢という枠組みを超えて、互いに良い刺激を受けながら、子どもたちの成長を促す。 ・異年齢児との関わりによって、思いやりや相手を意識する気持ちなど、社会性や協調性を育む。		・全ての子どもたちが多様性を尊重されながら、安心して過ごせる環境を提供し、個々のニーズに応じた支援を行う。 ・全ての子どもたちが一緒に活動し、学び合うことで、互いの理解と絆を深める。		・子どもの発達、生活リズム、心身の状態等に配慮し、適度な運動、静かな時間、創造的な活動、学びの時間、遊びの時間をバランスよく配置する。 ・子どもの疲れを受け止め、安心してくつろげる環境を提供し、健康と安全を第一に考える。		・すまいる委員会に設置する、人権監査委員会、コンプライアンス委員会等の決議に従い、透明性の高い組織運営を行う。 ・自己評価に基づく課題を踏まえ、研修等を通じて職務内容に応じた専門性を高め、知識・技術の習得、維持・向上を図る。			

- ①知識及び技能の基礎
- ②思考力・判断力・表現力等の基礎
- ③学びに向かう力・人間性等
- 幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿
- ①健康な心と体
- ②自立心
- ③協同性
- ④道徳性・規範意識の芽生え
- ⑤社会生活との関わり
- ⑥思考力の芽生え
- ⑦自然との関わり・生命尊重
- ⑧数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚
- ⑨言葉による伝え合い
- ⑩豊かな感性と表現

高階すまいる保育園

2025年（令和7年度） 年間保育計画

0歳児

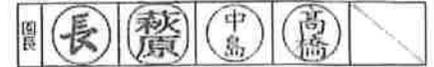


法人理念		笑顔をふやす		保育理念		自分のことが好きな子ども（養護） 自分のことが出来る子ども（教育）	
保育目標		【自立心を育む3つの大好き】 ・からだを使うことが大好きな子ども ・あたまを使うことが大好きな子ども ・ひとと関わることが大好きな子ども		令和7年度 法人テーマ		自然（戸外）の保育 ～手探り経験と偶然の出会い～	
令和7年度 園目標		【3つの心得】 ・時間と空間の制限がより緩やかな保育 ・子どもたちの自由な挑戦を大切に保育 ・目に見えない行為の理由に寄り添う保育		【保護者様アンケートより】 ★情報過多社会を生きる子どもたちへ 自分の頭で考え判断する力を育む		クラス目標 ・保育者との愛着関係を築き、情緒が安定する。 ・身近な人や物に興味を持ち、探索する意欲が旺盛になる。 ・心地よい生活の中で、よく食べ（飲み）、よく眠り、よく遊ぶ。	
		ねらい		内容		活動	
1期	4月	・新しい環境や特定の保育者に慣れる。 ・保健的で安全な環境の中で、好きな遊びを楽しむ。 ・春の自然に触れる。	・安心できる環境の中で、腹はいや返りを楽しむ。 ・興味をもった物に自ら関わり、手足を存分に動かして遊ぶ。 ・戸外へ出かけ植物や虫を見る。	・喃語を発したり、呼びかけに反応したりする。 ・手を伸ばして玩具を触ったり、引き寄せたりする。 ・散歩車に乗り戸外へ出かけ自然に触れる。	・連絡を密に取り合い、健康状態を伝え合う。 ・何でも気軽に聞ける雰囲気を作り、不安の軽減を図る。	・散歩等を通して、園外で出会う地域の人々に保育者から声をかけたり、積極的に挨拶したりする中で、身近な人に興味を抱く。	幼児教育において 育成すべき 資質・能力
	5月						
2期	6月	・安全な環境の中で、一人ひとりに合った遊びを楽しむ。 ・氷や水、砂や土などの感触の違いを味わい、手足や全身を使って遊ぶ。 ・シャワーで清潔になる心地よさを感じる。	・保育者に見守られながら、座る、這うなど、体の動きを楽しむ。 ・水、氷等に触れ、冷たさや気持ちよさを感じる。 ・わらべうたや保育者の歌を楽しんで聞いたり、リズムに合わせて体を動かしたりして楽しむ。	・ハイハイ、つかまり立ち、伝い歩き、一人歩き等、全身を動かして遊ぶ。 ・五感を使って水や水で遊ぶ。 ・歌や手遊びに興味を示し、手をたたいたり、体を揺らしたり、保育者の真似をする。	・体調を伝え合い、梅雨期や夏期を健康に過ごせるようにする。 ・子ども同士の関わりの中で起こるトラブルについては、子どもの発達も併せて丁寧に知らせる。	・散歩等で道行く人に「ハイハイ」と手を振ったり、笑顔をふりまいたりする。	①知識及び技能の基礎 ②思考力・判断力・表現力等の基礎 ③学びに向かう力・人間性等
	7月						
	8月						
3期	9月	・愛着行動や依存の欲求が受け止められ、安定した生活の中で過ごす。 ・喃語や発語が育ち、保育者とのやりとりを楽しむ。 ・保育者に見守られ、一緒に身体を動かす、戸外遊びを楽しむ。 ・様々な素材に触れる。	・したいこと、してほしいこと指差しや簡単な言葉で伝え、受け止めてもらう喜びを感じる。 ・目的に向かってハイハイやつかまり立ちをしたり、伝い歩きをすることを楽しむ。 ・身近な素材に自ら触れて、舐めたり、試したりして遊ぶ。	・意味のある単語を発し、保育者とやりとりを楽しむ。 ・まねっこ遊び、ハイハイ、タッチ、いないいないばあを楽しむ。 ・挨拶や「ちょうだい」「どうぞ」などのやりとりを簡単な言葉や身体表現で伝える。	・朝夕と日中の気温差に合わせて調節しやすい衣類の協力をお願いする。 ・成長とともに、活発に動き回る姿からの危険性について、その都度知らせていく。 ・感染症の対処の仕方を伝え予防の啓発に努める。	・散歩の公園等で出会う人に保育者が挨拶している様子を真似して、頭を下げたり、笑いかけたりする。	総合防災訓練 引取り訓練 ハロウィン 内科健診 ウィンターフェスタ お餅つき
	10月						
	11月						
	12月						
4期	1月	・周囲の人や物に興味を示し、探索意欲をもって遊ぶ。 ・保育者や身近な子どもに関わる楽しさを知り遊ぶ。 ・自然物の感触を楽しみ、様々な物への興味や関心が広がる。	・上り下り、押す、引っ張るなど、体のあらゆるところを使って遊ぶ。 ・好きな遊びを選び、満足感が得られるまで楽しみ遊ぶ。 ・素材遊びを楽しみ、やってみようとする意欲をもつ。	・歩く、登る、降りる、押す、滑るなど、体をたくさん動かして遊ぶ。 ・繰り返しのある絵本に興味を持ち、言葉を模倣する。 ・やりたい気持ちを受け止めてもらい、満足感をもつ。	・発達の個人差が気になり、不安を抱えないように、一年の育ちについて、分かりやすく伝える。 ・進級に向けて、今後の成長過程を知らせ、見通しにつながるようにする。	・園見学等の来園者に人見知りをしてながらも、興味をもち、何でも見る。	伝承遊び 節分 クラス懇談会 ひな祭り 卒園式
	2月						
	3月						
振り返りの						⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現	

高階すまいる保育園

2025年（令和7年度）年間保育計画

1歳児

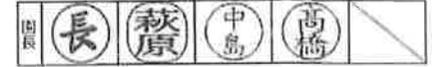


法人理念		笑顔をふやす		保育理念		自分のことが好きな子ども（養護） 自分のことが出来る子ども（教育）	
保育目標		【自立心を育む3つの大好き】 ・からだを使うことが大好きな子ども ・あたまを使うことが大好きな子ども ・ひとと関わることが大好きな子ども		令和7年度 法人テーマ		自然（戸外）の保育 ～手探り経験と偶然の出会い～	
令和7年度 園目標		【3つの心得】 ・時間と空間の制限がより緩やかな保育 ・子どもたちの自由な挑戦を大切に保育 ・目に見えない行為の理由に寄り添う保育		【保護者様アンケートより】 ★情報過多社会を生きる子どもたちへ 自分の頭で考え判断する力を育む		クラス目標 ・探索活動を通して聞く、見る、触れるなどの経験をし、興味や好奇心をもつ。 ・様々な遊びや活動を通して、友だちや保育者との関係を学ぶ。 ・保育者や子ども同士の関わりを通じて、言葉の理解や発語を育て、言葉を使うことを楽しむ。	
		ねらい	内容	活動	保護者支援	地域連携	主な行事
1期	4月	・新しい環境に慣れ、落ち着いて過ごす。 ・着脱、手洗い、食事、オムツ交換の援助を受け、気持ちよく過ごす。	・生活リズムを整えて安心して過ごす。 ・保育者のそばで安心して過ごし、保育者に親しみを感じる。	・着脱、手洗い、食事、おむつ交換の援助を受け気持ちよく過ごす。 ・安全な空間の中で、一人遊びを十分に楽しむ。	・家庭とのコミュニケーションを図りながら信頼関係を築く。 ・送迎時の会話や連絡帳を通して、子どもの様子や体調、成長過程などを共有しあう。	・散歩等を通して、園外で出会う地域の人々に「バイバイ」と手を振ったり「コンニチハ」と挨拶したりして関わりをもつ。	・入園式
	5月						
2期	6月	・保育者との関わりを多くもち、欲求を受け止めてもらい、安心して過ごします。 ・室内や戸外で十分に動き、探索活動を楽しむ。 ・保育者に手伝ってもらい着脱、食事等、生活の流れがわかる。	・保育者と一緒に遊ぶ中で、玩具の扱い方や遊び方を知る。 ・歩行が盛んになり、方向転換や回り道等、自由に探索活動をする。 ・食事、排泄等の活動を通じて身の回りのことに関心をもつ。	・保育者の話しかけを喜んだり、自分から片言で話したりする。 ・歩くことや自由に体を動かすことを楽しむ。 ・保育者とふれ合って遊ぶ楽しさを知り、共感を求める。	・保護者会等で、わらべうたや、ふれあい遊びなど、子どもの好きな遊びを保護者に伝える。 ・好きな絵本を通して、ゆったりと関わることの大切さを知らせる。	・保育者と一緒に近所を散歩しながら、花や木、鳥など自然の観察をする。	・内科健診 ・懇談会 ・歯科検診 ・総合防災訓練 ・七夕
	7月						
	8月						
3期	9月	・遊びを通して、人や物と関わる楽しさを味わう。 ・保育者との信頼関係が深まり、安心して自分の気持ちを表す。 ・自然物を見たり、触れたりして興味をもつ。 ・食事、排泄などの活動を通じて自分ですりようとする気持ちが育つ。	・友だちの持っている玩具に気付いたり、触ろうとしたりする。 ・何でも「自分で」と主張し、自分の願いや希望を主張する。 ・食事前後の挨拶や食具の持ち方を知る。 ・保育者との安定した関係の中で、生活の流れが身につく。	・身体を動かし、手先を使って遊ぶ。 ・土、砂、粘土、クレヨン等の身近な素材に触れて遊ぶ。 ・保育者と一緒に繰り返しの言葉の絵本や紙芝居をみる。 ・手洗い、帽子の着脱等、できることをやってみようとする。	・登降園時や連絡帳で子どもの様子を知らせ、子育ての感動や楽しさを共感していく。 ・自分ですりようとする気持ちを大切にするために、子どもが自分で着脱しやすい服装を知らせる。 ・自分の思いをくずさず伝える時期であるため、心の揺れを受け止める大切さを知らせる。	・近隣の公園に行って、他の子どもたちや地域の人々と自然にふれあい、砂場遊びや滑り台で遊ぶ。	・総合防災訓練 ・引取り訓練 ・ハロウィン ・内科健診 ・ウィンターフェスタ ・お餅つき
	10月						
	11月						
	12月						
4期	1月	・身の回りの様々なものに触れて遊び、外界に対する好奇心や関心をもつ。 ・安全で活動しやすい環境の中で、探索活動を通じて感覚の働きが豊かになる。	・人との関わりを喜び、身近な人への親しみを感じる。 ・言葉と物が対応し、身近な言葉がわかる。 ・歩行が安定し、探索活動を活発に行い、行動範囲が拡大する。 ・食具を使い意欲的に食べる。	・保育者や友だちのやっていることに興味をもち、同じことをしようとする。 ・生活や遊びを通して音、色、手触り、動き等に興味をもち、見たり触れたりして遊ぶ。 ・食器に手を添えて食べる。	・動作と言葉が結びつくように、ゆつくりと話し、思いをくみ取って言葉にかえる大切さを知らせる。 ・進級に向けて、今後の成長過程を知らせ、見通しにつなげる。	・園の外の世界を知り、他の子どもたちや大人との交流を通じて社会性を育てる。	・伝承遊び ・節分 ・懇談会 ・ひな祭り ・卒園式
	2月						
	3月						
振り返り							
						①知識及び技能の基礎 ②思考力・判断力・表現力等の基礎 ③学びに向かう力・人間性等 幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿 ①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数値や図形・標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現	

高階すまいる保育園

2025年（令和7年度） 年間保育計画

2歳児

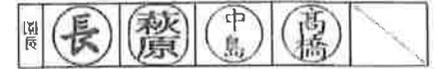


法人理念		笑顔をふやす		保育理念		自分のことが好きな子ども（養護） 自分のことができる子ども（教育）	
保育目標		【自立心を育む3つの大好き】 ・からだを使うことが好きな子ども ・あたまを使うことが好きな子ども ・ひとと関わることが好きな子ども		令和7年度 法人テーマ		自然（戸外）の保育 ～手探り経験と偶然の出会い～	
令和7年度 園目標		【3つの心得】 ・時間と空間の制限がより緩やかな保育 ・子どもたちの自由な挑戦を大切に保育 ・目に見えない行為の理由に寄り添う保育		【保護者様アンケートより】 ★情報過多社会を生きる子どもたちへ 自分の頭で考え判断する力を育む		クラス目標 ・保育者との安定した関わりのもとで、自分でやりたいことや楽しいことを見つける。 ・好きな遊びを見つけて友だちとのやり取りを楽しむ。 ・自己を十分に表しながら、何でも自分でやってみようとする。	
		ねらい		内容		活動	
1期	4月	・新しい環境に慣れ生活リズムが安定する。 ・遊び、食事、睡眠など、園の生活のリズムを身につける。		・身の回りを清潔に保つ心地よさを感じ、習慣として身につく。 ・自分の思いを言葉や態度で知らせ、遊びの中の行為を言葉にする。		・自分のペースで着替えたり、食事をしたりする。 ・玩具、絵本、遊具などに興味をもち、周囲の様々な変化に気づく。	
	5月						
2期	6月	・自分でできることは進んで行い、難しいときには、保育者に援助を求めながら自立に向かう。 ・感情を様々な表情で表現し、友だちとの驚嘆を通して、相手の存在を意識する。		・やってみようという意欲や、なぜ、どうしてという探求心が育つ。言葉や道具等で友だちとイメージを共有し、並行して遊ぶ。 ・遊びを通じて色を認識し、秩序を発見し、高さや数感を知る。		・トイレでの排泄に慣れ自分で排泄する。睡眠が定着し、ひとりで眠る。 ・両手、指先のコントロールが巧みになり、衣服の着脱をする。	
	7月					・着脱に意欲が出てくる時期なので、自分で脱ぎ着しやすい服装を知らせ、家庭でも褒めて、自信につける大切さも知らせる。	
	8月					・危険なことをしたときは、なぜいけないかを分かりやすく伝えることの大切さを知らせる。 ・トイレトレーニングの開始時期について相談し、家庭と連携して進めていく。	
3期	9月	・基本的な運動機能が育ち、自我の育ちが高まる。 ・自己主張を繰り返す中で、自分とは違う意見や主張があることに気づく。 ・遊びの中で試行錯誤を繰り返しながら、物の性質や道具の使い方に気づく。		・悲しい悔しいなど相手の言葉に傷つく経験から、相手の気持ちを想像する。 ・自分の思いを言葉や態度で知らせようとし、遊びの中の行為を言葉にする。 ・食具の握り方が安定し、手を器にそえて最後まで自分で食べる。		・進んで戸外で遊び、ジャンプ等全身をコントロールし、十分に体を動かす。 ・自分の役どころになりきり、ごっこ遊びを楽しむ。 ・絵本や紙芝居を最初から最後まで聞く力が育ち、短い話を覚えて伝える。 ・自分の生活リズムや体調を感じて体を休めたり、午睡をする。	
	10月					・周囲の物への興味・関心が広がる時期なので、家の中の安全には十分に気を配るように伝える。 ・園での様子や子どもの意欲に合わせた対応を個人面談や登陸園時に知らせ、子育ての楽しさを伝える。	
	11月					・園周辺の公園で遊ぶことで、砂場遊びやシャボン玉遊びなど、他の子どもや地域の人々と自然な交流を楽しむ。	
	12月					・水かけ祭り ・総合防災訓練 ・引取り訓練 ・秋祭りウィーク ・ハロウィン ・内科健診 ・ウィンターフェスタ ・餅つき	
4期	1月	・日常の活動とは異なる特別感を味わい、季節の変化や最長の節目を感じ取る。 ・園全体で行う季節の行事や文化的な事柄に興味や関心をもつ。		・全身を使って遊び、様々な動きを経験して空間認知、平衡感覚が育つ。 ・友だちという喜びや楽しさを感じながら、遊びがを広げ、言葉のやり取りが増える。		・自分と相手それぞれに思いがあることを知り、友だちの存在を肯定的に受け止める。 ・友だちと楽しさを共にする気持ちで育ち、自分の思いをコントロールし、言葉で伝えたり交代したりして遊ぶ。	
	2月					・保護者一人ひとりと情報交換しながら、子どものやりたい気持ちを大切にしておかかわっていくことを伝える。失敗したときにも「こうするといいよ」と次の行動につなげることで意欲が育つことを知らせる。 ・お便りや掲示物で様子分かるように進捗について説明する。 ・不安を和らげるために悩みは早めに聞き、解決できるよう援助する。	
	3月					・地域の方とのつながりから、絵本の読み聞かせ会を行う。 ・散歩等で、園内の日常とは異なる環境に触れ、豊かな心を育む。 ・園を起点として、人と人とのつながりを大切にし、自分が住んでいる地域の良さを感じる。	
振り返り						主な行事	
						幼児教育において育成すべき資質・能力 ①知識及び技能の基礎 ②思考力・判断力・表現力等の基礎 ③学びに向かう力・人間性等	
						幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿 ①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え	
						⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数や図形・標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現	

高階すまいる保育園

2025年（令和7年度）年間保育計画

5歳児／4歳児／3歳児



法人理念		笑顔をふやす		保育理念		自分のことが好きな子ども（養護） 自分のことが出来る子ども（教育）	
保育目標		【自立心を育む3つの大好き】 ・からだを使うことが大好きな子ども ・あたまを使うことが大好きな子ども ・ひとと関わることが大好きな子ども		令和7年度法人テーマ		自然（戸外）の保育 ～手探り経験と偶然の出会い～	
令和7年度園目標		【3つの心得】・時間と空間の制限がより緩やかな保育 ・子どもたちの自由な挑戦を大切に保育 ・目に見えない行為の理由に寄り添う保育		【保護者様アンケートより】 ★情報過多社会を生きている子どもたちへ 自分の顔で考え判断する力を育む		クラス目標 ・自分でできる喜びを味わい、友だちと関わることを楽しむ。（3歳） ・意欲的に遊びや生活に取り組む中で、考えて行動する。（4歳） ・友だちと協力しながら遊びや生活を展開し、充実感や達成感を味わう。（5歳）	
		ねらい	内容	活動	保護者支援	地域連携	主な行事
1期	4月	新しい環境に慣れ、保育者や友だちとふれ合い、安定感をもって生活する。（3歳） 進級を喜び、身の回りのことを張り切って行おうとする。（4歳） 進級した期待や不安を受け止めてもらい、安心感をもつ。 友だちと身の回りがあるルールを属年長になったことを喜び、新しい環境の空間を理解する。（5歳）	・健康で安全に過ごすために必要な生活のリズムを身につける。 ・進級した期待や不安を受け止めてもらい、安心感をもつ。 ・友だちと身の回りがあるルールを確認し合い、快適に過ごす。	・新しい遊びや難しい遊びに興味を向け、出来るまで繰り返して満足する。 ・仲間という喜びや楽しさを感じながら、言葉で伝え合う。 ・経験を活かして、形、色、構成等、工夫を凝らして製作する。	・保護者一人ひとりと情報交換をしたり、お便りや掲示物で様子が分かるようにしたり、安心できるようにする。 ・不安を和らげるために悩みは早めに聞き、解決できるよう援助する。	・散歩、公共施設の利用、地域行事、伝統等、地域資源を活用することで、園内の日常とは異なる環境に触れ、豊かな心を育む。 ・園を起点として、人と人とのつながりを大切にし、自分が住んでいる地域の良さを発見する。	・入園式
	5月	身の回りを清潔にし、着脱、食事、排泄等の生活に必要な活動を自分で行う。（3歳） 友だちや保育者との繋がりを十分に味わい一緒に過ごす。（4歳） 安全な生活を送る。 興味のある物を調べたり、考えた経験したことや興味・関心から表現遊びを楽しむ。（5歳）	・手先の器用さが高まり、食事、排泄、着脱の自立に向かう。 ・きまりやルールを理解し、健康で安全な生活を送る。 ・興味のある物を調べたり、考えた経験したことや興味・関心から表現遊びを楽しむ。（5歳）	・まわりの人が困っているのを見つけてと保育者に伝え、助けようとする。 ・簡単なルールのある遊びを友だちや保育者と一緒に楽しむ。 ・楽しく遊ぶためのルールを作り年下の子どもを受け入れる。	・年間の保育、教育方針を明確に伝え、園と家庭で協力して子どもを育てていくようにする。 ・懇談会や保育参加等で子どもの成長を伝えて共感し、保護者との信頼関係を築く。	・地域のスーパー図書館、消防署などを見学し、店員や消防士から直接話を聞いたり、働く現場を見たりして、人々の働き方に触れることで、地域への理解と興味を深める。	内科健診 クラス懇談会 歯科検診 親子ふれあい遊び会 総合防災訓練 七夕
2期	6月	年上の子どもや保育者を真似てチャレンジし、認めてもらえているという実感をもつ。（3歳） 友だちとの繋がりを求めながら、基本的な生活に必要な習慣や態度を身につける。（4歳） 友だちと意見を伝え合い、互いの成長を喜び認め合う。（5歳）	・人の役に立つことを喜び、褒められて、誇らしい気持ちを味わう。 ・互いを認め、満足感や達成感を味わい自信を持って活動する。 ・みんなでひとつの目標に向かって、励まし合いながら取り組み、仲間意識が高まる。	・自然物や教材等の様々な素材に親しみ、工夫して遊ぶ。 ・友だちの話を聞く大切さを知り、出来事を順序立てて話す。 ・相手の気持ちを汲み取り、思いやりのある言葉をかける。	・行事の意味や効果、目的を正しく知ってもらえるよう情報を発信する。 ・進級への不安ではなく、期待をもてるように園生活の状況を発信する。 ・様々な活動を通して成長している姿を知らせ、保護者の安心と信頼を高める。	・ハロウィン行事では、地域とのつながりを感じながら、様々な経験を積む過程で、地域社会との絆が強まる。 ・近隣の老人ホームを訪問し、一緒に歌を歌ったり折り紙をしたり、地域の伝承や昔話を聞くなど、異世代との交流を通じて、思いやりや尊敬の心を育む。	水かけ祭り 総合防災訓練 引き取り訓練 秋祭りウィーク ハロウィン 内科健診 ウィンターフェスタ 餅つき
	7月	してよいことや、いけないことがあることに気づき、考えて行動する。（3歳） 友だちとの繋がりを求めながら、基本的な生活に必要な習慣や態度を身につける。（4歳） 友だちと意見を伝え合い、互いの成長を喜び認め合う。（5歳）	・主張をぶつけながら、一緒に遊ぶにはどうしたらいいのか考え、気持ちを調整する。 ・よいこと、悪いことがあることに気づき、思いを伝え、考えながら行動する。 ・場面に応じて行動し、安全に生活する中で、就学に向けて期待と自信をもつ。	・したいこと、してほしいことを、相手に伝えるように言葉で話す。 ・自然現象に興味や関心をもち、感動したり疑問をもったりして観察する。 ・基本的な生活習慣が確立し、生活や活動に見通しをもち、自分たちで進める。	・小学校との交流を行い、結果について詳細に発信する。 ・個々の成長や個性について、今後の課題や期待していることを伝え、互いの思いを共有し、安心して、進級や就学を迎えられるようにする。	・地域の清掃活動や花壇の整備、ゴミ拾いなどのボランティア活動に参加し、地域社会に貢献する経験を通じて、自分の役割や責任感を学ぶ。 ・5歳児は小学校を訪問し、教室、図書館、体育館等を見学して、小学校の環境に慣れることで、入学への不安を減らし期待を高める。	伝承遊び 節分 クラス懇談会 ひな祭り 卒園式
	8月	してよいことや、いけないことがあることに気づき、考えて行動する。（3歳） 友だちとの繋がりを求めながら、基本的な生活に必要な習慣や態度を身につける。（4歳） 友だちと意見を伝え合い、互いの成長を喜び認め合う。（5歳）	・主張をぶつけながら、一緒に遊ぶにはどうしたらいいのか考え、気持ちを調整する。 ・よいこと、悪いことがあることに気づき、思いを伝え、考えながら行動する。 ・場面に応じて行動し、安全に生活する中で、就学に向けて期待と自信をもつ。	・したいこと、してほしいことを、相手に伝えるように言葉で話す。 ・自然現象に興味や関心をもち、感動したり疑問をもったりして観察する。 ・基本的な生活習慣が確立し、生活や活動に見通しをもち、自分たちで進める。	・小学校との交流を行い、結果について詳細に発信する。 ・個々の成長や個性について、今後の課題や期待していることを伝え、互いの思いを共有し、安心して、進級や就学を迎えられるようにする。	・地域の清掃活動や花壇の整備、ゴミ拾いなどのボランティア活動に参加し、地域社会に貢献する経験を通じて、自分の役割や責任感を学ぶ。 ・5歳児は小学校を訪問し、教室、図書館、体育館等を見学して、小学校の環境に慣れることで、入学への不安を減らし期待を高める。	伝承遊び 節分 クラス懇談会 ひな祭り 卒園式
3期	9月	してよいことや、いけないことがあることに気づき、考えて行動する。（3歳） 友だちとの繋がりを求めながら、基本的な生活に必要な習慣や態度を身につける。（4歳） 友だちと意見を伝え合い、互いの成長を喜び認め合う。（5歳）	・主張をぶつけながら、一緒に遊ぶにはどうしたらいいのか考え、気持ちを調整する。 ・よいこと、悪いことがあることに気づき、思いを伝え、考えながら行動する。 ・場面に応じて行動し、安全に生活する中で、就学に向けて期待と自信をもつ。	・したいこと、してほしいことを、相手に伝えるように言葉で話す。 ・自然現象に興味や関心をもち、感動したり疑問をもったりして観察する。 ・基本的な生活習慣が確立し、生活や活動に見通しをもち、自分たちで進める。	・小学校との交流を行い、結果について詳細に発信する。 ・個々の成長や個性について、今後の課題や期待していることを伝え、互いの思いを共有し、安心して、進級や就学を迎えられるようにする。	・地域の清掃活動や花壇の整備、ゴミ拾いなどのボランティア活動に参加し、地域社会に貢献する経験を通じて、自分の役割や責任感を学ぶ。 ・5歳児は小学校を訪問し、教室、図書館、体育館等を見学して、小学校の環境に慣れることで、入学への不安を減らし期待を高める。	伝承遊び 節分 クラス懇談会 ひな祭り 卒園式
	10月	してよいことや、いけないことがあることに気づき、考えて行動する。（3歳） 友だちとの繋がりを求めながら、基本的な生活に必要な習慣や態度を身につける。（4歳） 友だちと意見を伝え合い、互いの成長を喜び認め合う。（5歳）	・主張をぶつけながら、一緒に遊ぶにはどうしたらいいのか考え、気持ちを調整する。 ・よいこと、悪いことがあることに気づき、思いを伝え、考えながら行動する。 ・場面に応じて行動し、安全に生活する中で、就学に向けて期待と自信をもつ。	・したいこと、してほしいことを、相手に伝えるように言葉で話す。 ・自然現象に興味や関心をもち、感動したり疑問をもったりして観察する。 ・基本的な生活習慣が確立し、生活や活動に見通しをもち、自分たちで進める。	・小学校との交流を行い、結果について詳細に発信する。 ・個々の成長や個性について、今後の課題や期待していることを伝え、互いの思いを共有し、安心して、進級や就学を迎えられるようにする。	・地域の清掃活動や花壇の整備、ゴミ拾いなどのボランティア活動に参加し、地域社会に貢献する経験を通じて、自分の役割や責任感を学ぶ。 ・5歳児は小学校を訪問し、教室、図書館、体育館等を見学して、小学校の環境に慣れることで、入学への不安を減らし期待を高める。	伝承遊び 節分 クラス懇談会 ひな祭り 卒園式
	11月	してよいことや、いけないことがあることに気づき、考えて行動する。（3歳） 友だちとの繋がりを求めながら、基本的な生活に必要な習慣や態度を身につける。（4歳） 友だちと意見を伝え合い、互いの成長を喜び認め合う。（5歳）	・主張をぶつけながら、一緒に遊ぶにはどうしたらいいのか考え、気持ちを調整する。 ・よいこと、悪いことがあることに気づき、思いを伝え、考えながら行動する。 ・場面に応じて行動し、安全に生活する中で、就学に向けて期待と自信をもつ。	・したいこと、してほしいことを、相手に伝えるように言葉で話す。 ・自然現象に興味や関心をもち、感動したり疑問をもったりして観察する。 ・基本的な生活習慣が確立し、生活や活動に見通しをもち、自分たちで進める。	・小学校との交流を行い、結果について詳細に発信する。 ・個々の成長や個性について、今後の課題や期待していることを伝え、互いの思いを共有し、安心して、進級や就学を迎えられるようにする。	・地域の清掃活動や花壇の整備、ゴミ拾いなどのボランティア活動に参加し、地域社会に貢献する経験を通じて、自分の役割や責任感を学ぶ。 ・5歳児は小学校を訪問し、教室、図書館、体育館等を見学して、小学校の環境に慣れることで、入学への不安を減らし期待を高める。	伝承遊び 節分 クラス懇談会 ひな祭り 卒園式
	12月	してよいことや、いけないことがあることに気づき、考えて行動する。（3歳） 友だちとの繋がりを求めながら、基本的な生活に必要な習慣や態度を身につける。（4歳） 友だちと意見を伝え合い、互いの成長を喜び認め合う。（5歳）	・主張をぶつけながら、一緒に遊ぶにはどうしたらいいのか考え、気持ちを調整する。 ・よいこと、悪いことがあることに気づき、思いを伝え、考えながら行動する。 ・場面に応じて行動し、安全に生活する中で、就学に向けて期待と自信をもつ。	・したいこと、してほしいことを、相手に伝えるように言葉で話す。 ・自然現象に興味や関心をもち、感動したり疑問をもったりして観察する。 ・基本的な生活習慣が確立し、生活や活動に見通しをもち、自分たちで進める。	・小学校との交流を行い、結果について詳細に発信する。 ・個々の成長や個性について、今後の課題や期待していることを伝え、互いの思いを共有し、安心して、進級や就学を迎えられるようにする。	・地域の清掃活動や花壇の整備、ゴミ拾いなどのボランティア活動に参加し、地域社会に貢献する経験を通じて、自分の役割や責任感を学ぶ。 ・5歳児は小学校を訪問し、教室、図書館、体育館等を見学して、小学校の環境に慣れることで、入学への不安を減らし期待を高める。	伝承遊び 節分 クラス懇談会 ひな祭り 卒園式
4期	1月	してよいことや、いけないことがあることに気づき、考えて行動する。（3歳） 友だちとの繋がりを求めながら、基本的な生活に必要な習慣や態度を身につける。（4歳） 友だちと意見を伝え合い、互いの成長を喜び認め合う。（5歳）	・主張をぶつけながら、一緒に遊ぶにはどうしたらいいのか考え、気持ちを調整する。 ・よいこと、悪いことがあることに気づき、思いを伝え、考えながら行動する。 ・場面に応じて行動し、安全に生活する中で、就学に向けて期待と自信をもつ。	・したいこと、ほしいことを、相手に伝えるように言葉で話す。 ・自然現象に興味や関心をもち、感動したり疑問をもったりして観察する。 ・基本的な生活習慣が確立し、生活や活動に見通しをもち、自分たちで進める。	・小学校との交流を行い、結果について詳細に発信する。 ・個々の成長や個性について、今後の課題や期待していることを伝え、互いの思いを共有し、安心して、進級や就学を迎えられるようにする。	・地域の清掃活動や花壇の整備、ゴミ拾いなどのボランティア活動に参加し、地域社会に貢献する経験を通じて、自分の役割や責任感を学ぶ。 ・5歳児は小学校を訪問し、教室、図書館、体育館等を見学して、小学校の環境に慣れることで、入学への不安を減らし期待を高める。	伝承遊び 節分 クラス懇談会 ひな祭り 卒園式
	2月	してよいことや、いけないことがあることに気づき、考えて行動する。（3歳） 友だちとの繋がりを求めながら、基本的な生活に必要な習慣や態度を身につける。（4歳） 友だちと意見を伝え合い、互いの成長を喜び認め合う。（5歳）	・主張をぶつけながら、一緒に遊ぶにはどうしたらいいのか考え、気持ちを調整する。 ・よいこと、悪いことがあることに気づき、思いを伝え、考えながら行動する。 ・場面に応じて行動し、安全に生活する中で、就学に向けて期待と自信をもつ。	・したいこと、ほしいことを、相手に伝えるように言葉で話す。 ・自然現象に興味や関心をもち、感動したり疑問をもったりして観察する。 ・基本的な生活習慣が確立し、生活や活動に見通しをもち、自分たちで進める。	・小学校との交流を行い、結果について詳細に発信する。 ・個々の成長や個性について、今後の課題や期待していることを伝え、互いの思いを共有し、安心して、進級や就学を迎えられるようにする。	・地域の清掃活動や花壇の整備、ゴミ拾いなどのボランティア活動に参加し、地域社会に貢献する経験を通じて、自分の役割や責任感を学ぶ。 ・5歳児は小学校を訪問し、教室、図書館、体育館等を見学して、小学校の環境に慣れることで、入学への不安を減らし期待を高める。	伝承遊び 節分 クラス懇談会 ひな祭り 卒園式
	3月	してよいことや、いけないことがあることに気づき、考えて行動する。（3歳） 友だちとの繋がりを求めながら、基本的な生活に必要な習慣や態度を身につける。（4歳） 友だちと意見を伝え合い、互いの成長を喜び認め合う。（5歳）	・主張をぶつけながら、一緒に遊ぶにはどうしたらいいのか考え、気持ちを調整する。 ・よいこと、悪いことがあることに気づき、思いを伝え、考えながら行動する。 ・場面に応じて行動し、安全に生活する中で、就学に向けて期待と自信をもつ。	・したいこと、ほしいことを、相手に伝えるように言葉で話す。 ・自然現象に興味や関心をもち、感動したり疑問をもったりして観察する。 ・基本的な生活習慣が確立し、生活や活動に見通しをもち、自分たちで進める。	・小学校との交流を行い、結果について詳細に発信する。 ・個々の成長や個性について、今後の課題や期待していることを伝え、互いの思いを共有し、安心して、進級や就学を迎えられるようにする。	・地域の清掃活動や花壇の整備、ゴミ拾いなどのボランティア活動に参加し、地域社会に貢献する経験を通じて、自分の役割や責任感を学ぶ。 ・5歳児は小学校を訪問し、教室、図書館、体育館等を見学して、小学校の環境に慣れることで、入学への不安を減らし期待を高める。	伝承遊び 節分 クラス懇談会 ひな祭り 卒園式
振り返りの							
						①知識及び技能の基礎 ②思考力・判断力・表現力等の基礎 ③学びに向かう力・人間性等	
						幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿 ①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現	

高階すまいる保育園

2025年(令和7年度) 食育計画



年齢別年間目標	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
前年度からの申し送り事項	<ul style="list-style-type: none"> ・保育部食育委員会による決定事項(お食事の心得、食事の中の見守り、お弁当の対応職員マニュアル、お弁当はここに気をつけて) ・食物アレルギー児の食事提供マニュアル、個別配慮、菓の管理徹底、除去品目の確認 ・心と身体を育む食育の推進(栽培活動、クッキング活動) 					
期	1期(4~5月)	2期(6~8月)	3期(9~12月)	4期(1~3月)	食育・行事食	評価・反省
0歳	ねらい	・安定した人間関係やゆったりとした環境の中で、ミルクを飲み、心地よい生活を送る。	・保育園の食事に期待して、意欲的に食べようとする。	・缶ごたえのある食材に慣れ、噛むことを身につけていく。	・発達に応じて幼児食に移行し、楽しい雰囲気の中で、会話を楽しみながら食べる。	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生会リクエスト献立 ・保育参加時の給食試食 ・日本の郷土料理 ・世界の料理 ・おにぎり作り ・どうもごしの皮むき ・こどもの日 ・グリーンピースのさやむき ・ひじきの戻し体験 ・そら豆のさやむき ・出汁の味比べ ・七夕 ・氷シロップ作りとかき氷 ・クッキー作り ・収穫した裏野菜を使ったクッキング ・夏祭り ・お好み焼き ・ずいか割り ・お月見 ・米研ぎ体験 ・手振り ・焼き芋 ・スイートポテト作り ・けやの森遠足カレー体験 ・ハロウィン ・クリスマス ・鏡餅作り ・収穫した冬野菜を使ったクッキング ・七草がゆ ・節分 ・チョコレート作り ・ひな祭り ・卒園リクエストメニュー
	活動内容	・空腹感を感じ、ゆったりとした環境の中で、安定した姿勢でミルクを飲む。	・保育園の食事に期待して、手づかみで意欲的に食べる。	・スプーンやフォークを使い、こぼしながらも一人で食べようとする。	・楽しい雰囲気の中で「おいしいね」と声をかけながら、様々な食材を味わう。	
1歳	ねらい	・いろいろな味や食感を知り、保育園の食事に慣れる。	・安定した生活リズムで、体を十分に動かして空腹感を感じ、こぼしながらも一人で食べる。	・食事に関わる語彙が増え、保育者や友だちに言葉で伝え、楽しい雰囲気の中で食べる。	・様々な食べ物を見る、触る、噛んで味わう経験を通して、進んで食べようとする。	
	活動内容	「おいしいね」「モグモグ」「カミカミ」等の言葉をかけてもらい、食事のおいしさを感じる。	・個々の体調等に応じて食べる量を調節してもらい、自分のタイミングで楽しく食べる。	・味や食材の好みを受け止めてもらいながら、様々な食材に慣れる。	・スプーンやフォークを使い、器に手を添えて食べる。	
2歳	ねらい	・楽しい雰囲気の中で、友だちや保育者友だちや保育者と一緒に食事をすることを楽しむ。	・様々な食材に興味をもち、楽しんで食べる。	・食具に興味をもち、使い方を覚え、意欲的に食べる。	・食生活に必要な基本的な習慣や態度に関心をもち、	
	活動内容	・器の正しい持ち方を教えてもらい、スプーンやフォークを正しく持ち、器を持ち上げて食べる。	・個々に合わせた食事の量で、完食できた満足感や喜びを感じる。	・野菜の観察や栽培を通して、食材に興味や関心をもち、	・挨拶や姿勢など、食生活に必要な基本的な習慣を身につける。	
3歳	ねらい	・食生活に必要な基本的な習慣やマナーを知り、友だちと一緒に食べる楽しさを味わう。	・食材の名前を知り、栽培、収穫、調理活動を楽しむ。	・食に関する活動の中で、自分でできることを増やす。	・異年齢の子どもと食事を楽しみ、食べ物と自分の体の関係を知る。	
	活動内容	・正しい姿勢で食べることや食具の正しい使い方を覚える。	・絵本や名前当てゲーム等、楽しく参加する中で、様々な食材に親しむ。	・食事の準備から片付けまでの流れの中で、自分でできることに意欲的に取り組む。	・食べ物が増え、自分の体の成長に役立っていることをイラストやお話などを通して学ぶ。	
4歳	ねらい	・毎日の給食、飼育活動、栽培活動を通じて、身近な存在に親しみ、全ての命を大切にすることを学ぶ。	・栽培や収穫等を通して、自然の恵みや働くことの大切さを知る。	・食事と運動の関係を知り、意欲的に活動する。	・行事や季節の食事に興味をもち、様々な食文化を知る。	
	活動内容	・身近な動植物に触れて共感し、命を育む自然に感謝の気持ちをもち、自ら関わろうとする。	・三色食品群を通して、食事の役割や栄養バランスのよい食事のことを考える。	・よく食べて運動することが丈夫で強い体を作ることを知り、意欲して行動する。	・箸の持ち方や姿勢などを自ら確認し、友だちにも伝える。	
5歳	ねらい	・正しい手洗い、正しい箸の持ち方等、食生活に必要な基本的な習慣を身につける。	・食と健康の関係性を知り、栄養バランスを考え、残食量を意識するようになる。	・調理をする人(厨房職員)と調理することに興味をもち、感謝の気持ちをもつ。	・園での食生活を振り返り、毎日の食事に感謝の気持ちをもち、小学校への期待をもつ。	
	活動内容	・手洗い、うがいなど、自ら衛生に気をつけ、準備から片付けまでの一連の流れを友だちと協力して進める。	・当番活動を通じて、自分たちで美味しい食事の雰囲気を考えて、楽しく食べる工夫をする。	・厨房内を見学して、給食を作ってくれる人との交流を深め、意欲的に調理活動に参加する。	・一年間の給食でおいしかった食べ物をリクエスト献立として、三色食品群を意識したメニューを考案する。	
アレルギー対応	<ul style="list-style-type: none"> ・厚生労働省「アレルギーガイドライン」、あゆみの会「すまいるガイドライン」等を守る。 ・個々のアレルギーの状況を生活管理指導表、医師の指示書、検査結果等をもとに把握し、除去食や代替え食を提供する。 ・家庭と連携し、誤配、誤食等の予防を徹底し、安心・安全な給食を提供する。 				【アレルギー児の次年度への申し送り・留意点】 他グループ1名 小麦、卵アレルギー	

高階すまいる保育園 令和7年度 年間安全計画



◎安全点検

(1) 施設・設備・園外環境（散歩コースや緊急避難先等）の安全点検

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
重点点検箇所	<ul style="list-style-type: none"> ・保育室内の環境整備（出入口、家具、床、窓等） * 家具等の転倒、落下防止の確認 ・避難経路（防火設備） 	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩マニュアルの確認 ・散歩コースの点検 ・散歩先の公園の点検（固定遊具含む） ・散歩車の点検 ・熱中症対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢に合った玩具の点検（大きさ・年齢） ・水遊びのマニュアルの確認（水遊び中の職員配置等） ・防火設備、セコム点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢に合った玩具の点検（大きさ・年齢） ・水遊び中の園庭の点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・園舎全体（エアコン点検、空気清浄機、ロフト、固定遊具、出入口、家具、床、窓、非常階段等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・台風対策 ・防災倉庫整理、防災備品の確認（数量、消費期限等備品の確認）
	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩マニュアルの確認 ・散歩コースの点検 ・散歩先の公園の点検（固定遊具含む） ・防火設備、セコム点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時非常持ち出し品の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育室内環境整備（出入口、家具、床、窓等） ・水道管の凍結防止対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・園舎全体（エアコン点検、空気清浄機、ロフト、固定遊具、出入口、家具、床、窓、非常階段等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災倉庫整理、防災備品の確認（数量、消費期限等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・各保育室内の環境整備（出入口、家具、床、窓、非常階段等）

(2) マニュアルの策定・共有

分野	策定期期	見直し（再点検） 予定時期	掲示・管理場所
☑災害時マニュアル	2021年 11月 1日（地震） 2020年 11月 1日（火災）	2025年 3月 1日 2025年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑SIDS・SUDI予防午睡見守りマニュアル	2020年 10月 21日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑食物事故防止マニュアル	2021年 3月 1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑食物アレルギー・アナフラキシー対応マニュアル	2022年 11月 1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑誤飲・誤嚥マニュアル	2021年 2月 1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑園外活動マニュアル	2022年 10月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑水遊びマニュアル	2015年 4月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑園児捜索マニュアル	2020年 11月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑盗難・空き巣対応マニュアル	2021年 2月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑不審者対応マニュアル	2021年 3月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑ケガ発生マニュアル	2022年 5月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑救急要請マニュアル	2021年 10月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑救急対応マニュアル	2022年 9月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑感染症対応マニュアル（予防・嘔吐処理）	2021年 1月 10日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑熱中症・予防対応マニュアル	2022年 7月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑バス送迎マニュアル	令和3年 4月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所

◎児童・保護者に対する安全指導等

(1) 児童への安全指導（保育所の生活における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等）

	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
乳児・1歳以上 3歳未満児	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具遊び（ロフト）や散歩時の事故防止 ・安全に過ごすための生活や遊びのルール、遊具の遊び方 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の健康的な遊び方、安全な行動の仕方。 ・水分補給をこまめにし、熱中症予防をする ・水遊びでの事故防止指導 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具遊びや散歩時の事故防止（再度） ・感染症対策指導（手洗い・うがい） ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の健康的な遊び方・安全な行動の仕方 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練
3歳以上児	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具遊び（ロフト）や散歩時の事故防止 ・安全に過ごすための生活や遊びのルール、遊具の遊び方 ・困ったときの対応の仕方 ・安全な登降園の仕方 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・暑い日の過ごし方を知る ・水分補給をこまめにし、熱中症予防をする ・不審者対応の仕方を知る ・バス乗車のルールを知る ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策指導（手洗い・うがい） ・様々な遊具の安全な使い方を知る ・交通安全指導（散歩中） ・広域避難場所への避難訓練 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の健康的な遊び方・安全な行動の仕方 ・年長児・・・小学校との連携指導 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練

(2) 保護者への説明・共有

4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
<ul style="list-style-type: none"> ・門を開けたら必ず閉める ・駐車場内での安全な対応について ・すまいるカードの携帯 ・登降園時は子どもと手をつなぐ ・チャイルドケアウェブによる登降園チェックと家庭の様子の記入 ・安全な衣服について ・アレルギー除去の書類提出 ・与薬が必要な子への対応、書類提出 ・口フタの使い方について ・安全計画および安全に関する取組の内容についてチャイルドケアウェブで発信する ・園だよりを活用し、取り組み内容の周知をする ・消防署と連携し総合防災訓練を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加 ・クラス懇談会 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加 ・消防署と連携し総合防災訓練を行う ・警察署と連携し不審者訓練を行う ・保護者に感染症対策について伝え、園で感染症が出たときは掲示やチャイルドケアウェブなどで周知する 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加 ・クラス懇談会 ・新入園児説明会にて園の安全対策について説明をする

◎訓練・研修

(1) 訓練のテーマ・取組 (全員参加)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
避難訓練等 ※1	地震・火災 避難訓練の意味や方法を知らせる ・消火訓練 (毎月実施)	地震・火災 保育士の声掛けて動き避難訓練 ・消火訓練	地震・火災 (総合防災訓練) ・通報訓練 ・防災備品の確認 ・消火訓練	地震・火災 ・災害 ・消火訓練	火災 夕方保育中の避難 ・消火訓練	地震・火災 午睡明け ・消火訓練
その他 ※2	・お散歩訓練(毎月実施)		心肺蘇生法講習 (AED使用方法含む) 受講	不審者対応訓練		台風・竜巻による被害
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
避難訓練等 ※1	地震・火災 (総合防災訓練) ・通報訓練 ・引き取り訓練 ・消火訓練 (毎月実施)	地震・火災 (時間設定なし) ・大規模災害訓練(BCP) ・防災備品の確認 ・消火訓練	火災 (時間設定なし) ・消火訓練	地震・火災 (時間設定なし) ・消火訓練	火災 (時間設定なし) ・消火訓練	地震・火災 (時間設定なし) ・消火訓練
その他 ※2	感染症蔓延防止研修 (嘔吐処理・消毒等)	不審者対応訓練 (外部侵入者対応)				

※1 「避難訓練等」 設備運営基準第6条第2項の規定に基づき毎月1回以上実施する避難及び消化に対する訓練

※2 「その他」「避難訓練等」以外の119番通報、救急対応 (心肺蘇生法、気道内異物除去、AED・エビベンの使用等)、不審者対応、送迎バスにおける見落とし防止等

(2) 職員への研修・講習 (園内実施)

4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
<ul style="list-style-type: none"> ・救命救急講習 ・人数の点呼確認訓練 ・通園用バスでの見落とし防止 ・散歩マニュアルの確認 ・SIDS防止について ・誤飲・誤嚥について ・アレルギー・既往歴の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・不審者対応に関わる研修 ・水遊びの際の安全について ・毒のある植物・生き物 (蜂・毛虫) ・熱中症指数計測 ・BCP(事業継続計画)についての周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症蔓延防止研修 (嘔吐処理について) ・インフルエンザ対応 ・SIDS防止について (強化月間) ・不審者対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・エビベンの使用に関わる研修 ・次年度の安全計画を確定させる ・マニュアルの見直し

(3) 行政等が実施する訓練・講習スケジュール

※所属する自治体・関係団体等が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途にかかわらずメモする

<ul style="list-style-type: none"> ・目撃消防訓練 ・不審者対応訓練 (川越警察署に依頼) 年2回 ・オンライン研修 (キャリアアップ研修等) の受講 ・外部研修
--

◎再発防止策の徹底 (ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等)

<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリ・ハット事例の収集・分析をし、対策を考え所内で情報共有する (昼礼にて毎日実施) ・事故報告書に基づく、事故防止対策の検討、周知 ・毎月開催の看護安全委員会にておよび対策の実施 (姉妹園間で実施されているか、確認する)

◎その他の安全確保に向けた取組 (地域住民や地域の関係者と連携した取組、登降園管理システムを活用した安全管理等)

<ul style="list-style-type: none"> ・を活用した登降園管理により、出欠確認等の安全管理につなげる ・自治会との連携、合同の避難訓練、防犯訓練 (実施できる場合)

高階すまいる保育園

2025年（令和7年度） 保健計画

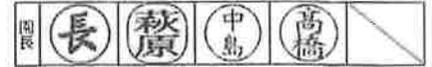


Table with columns for '年間目標' (Annual Objectives), '保健活動の目的' (Purpose of Health Activities), '月' (Month), 'ねらい' (Aim), '子どもへの働きかけ・保健行事' (Engagement/Events for Children), '家庭との連携' (Cooperation with Families), '職員周知' (Staff Awareness), '保健だより' (Health Newsletter), and '評価・反省' (Evaluation/Reflection). It details monthly health activities and goals for the 2025 fiscal year.

高階すまいる保育園

2025年(令和7年度)

自衛消防訓練計画

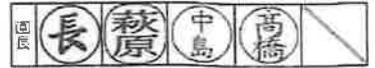


Table with 8 columns: 月日, 種別, 発生場所, 時間帯, 避難場所, ねらい, 内容, 指導及び留意点. It details 15 fire and earthquake drills throughout the year, including evacuation routes, safety checks, and staff responsibilities.

伊佐沼すまいる保育園

2025年（令和7年度） 散歩訓練年間計画



対象クラス	0,1,2歳児		3,4,5歳児	
月	ねらい	確認事項	ねらい	確認事項
4月	天候急変	<ul style="list-style-type: none"> 避難先の確認 事務所の対応確認 	天候急変	<ul style="list-style-type: none"> 避難先の確認 事務所の対応確認
5月	子どもが動けない (散歩先で)	<ul style="list-style-type: none"> 園への連絡確認 事務所の対応確認 	子どものけが (救急要請無)	<ul style="list-style-type: none"> 園への連絡確認 事務所の対応確認
6月	子どものけが	<ul style="list-style-type: none"> 園への連絡確認 事務所の対応確認 	不審者	<ul style="list-style-type: none"> 合言葉で集まる。 (体操ゲームはじめるよ) 事務所の対応確認
7月	暑さ指数が高くなることを考慮して実施を見合わせる			
8月				
9月				
10月	急な通行止めによるルート変更	<ul style="list-style-type: none"> 園への連絡確認 安全なルートへの迂回 ※事務所との共有 	急な通行止めによるルート変更	<ul style="list-style-type: none"> 園への連絡 安全なルートへの迂回 ※園との共有
11月	不審者	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちを集めて不審者から遠ざける 	子どもが動けない (散歩先で)	<ul style="list-style-type: none"> 園への連絡確認 事務所の対応確認
12月	行方不明 (散歩先で)	<ul style="list-style-type: none"> 園への連絡確認 事務所の対応確認 	子どもの病気 (救急要請必要)	<ul style="list-style-type: none"> 救急要請の確認 園への連絡確認
1月	子どもの病気 (救急要請必要)	<ul style="list-style-type: none"> 救急要請の確認 園への連絡確認 	不審者	<ul style="list-style-type: none"> 合言葉で集まる。 (体操ゲームしよう) 事務所の対応確認
2月	不審者	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちを集めて不審者から遠ざける 	行方不明 (散歩の途中で)	<ul style="list-style-type: none"> 園への連絡確認 事務所の対応確認
3月	引率職員の急病	<ul style="list-style-type: none"> 保育者が1名不足となる事態が発生し、園への応援要請 	引率職員の急病	<ul style="list-style-type: none"> 保育者が1名不足となる事態が発生し、園への応援要請
<ul style="list-style-type: none"> 毎月28日を「散歩の日」として、緊急時の訓練を行う。(天候等を考慮し、(28日前後に行う) 散歩マップ(冊子)にある、緊急時対応マニュアルに沿って、動きを確認する。 散歩マップは、随時更新されるものなので、気づいたことはその都度記録し、定期的に改定していく。 				

板橋保育園

2025年（令和7年度） 全体的な計画

園長	浅川	澤田	上迫	矢木	小野
----	----	----	----	----	----

法人理念		笑顔をふやす		保育理念		自分のことが好きなことも（養護） 自分のことができることも（教育）		幼児教育 において 育成すべき 資質・能力					
保育目標		【自らの心を育むことの大好き】 ・からだを使うことが大好きな子 ・あたまを使うことが大好きな子 ・ひとと関わるのが大好きな子		令和7年度 法人テーマ		自然（戸外）の保育 ～手探り経験と偶然の出会い～			令和7年度 園目標				
年齢別目標		0歳児 ・心地よい生活の中で、よく食べ（飲み）、よく眠り、よく遊ぶ。		3歳児 ・自分でできる喜びを味わい、友だちと関わることを楽しむ。		1歳児 ・探索活動を通して聞く、見る、触れるなどの経験をし、興味や好奇心をもつ。		4歳児 ・意欲的に遊びや生活に取り組む中で、考えて行動する。					
		1歳児 ・自己を十分に表しながら、何でも自分でやってみようとする。		5歳児 ・友だちと協力しながら遊びや生活を展開し、充実感や達成感を味わう。									
保育の内容		0歳児		1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児	
教育	生命の保持	・健康や安全に配慮し、一人ひとりの生活リズムを大切に、生理的欲求を十分に満たす。		・食欲や排泄、睡眠などの適切な時間を確保し、健康的な生活が送れるようにする。		・健康で安心できる環境の中で、意欲的に生活や遊びが継続できるようにする。		・自分でしようとする気持ちを大切に、基本的な生活習慣が身につくように促す。		・健康で安全な生活に必要な習慣に好奇心を持ち、自ら行えるよう援助する。		・生活習慣を身につけ、運動遊びに意欲的に取り組み、体力の向上を図る。	
	情緒の安定	・一人ひとりとの関わりを大切に、保育者との愛情や信頼関係を築く。		・自分の思いをしくさや言葉で表す喜びを感じられるようにする。		・自己主張を丁寧に受け止め、保育者が仲立ちとなり、友だちとの関わりを広げる。		・自分なりの言葉で表現して、友だちと遊ぶ楽しさを感じられるようにしていく。		・主体的な活動を通して自発性を高め、自信が持てるように働きかける。		・自分の力を発揮し、社会生活に必要な力を身につけて行動できるようにする。	
	健やかに伸び伸びと育つ	・身体感覚が育ち、快適な環境に心地よさを感じる。 ・食事、睡眠等の生活リズムの感覚が芽生える。		健康 ・身の回りのおもちゃに興味を持ち、十分に体を動かして体幹が強い、感覚遊びを楽しむ。		・身の回りのおもちゃを自分からしようとする。 ・全身を使って遊んだり、散歩等戸外を十分に歩く。		・十分に体を動かしながら、様々な用具や道具を使った遊びを楽しむ。 ・必要に応じて午睡をとる。		・全身を使い、様々な道具や用具で工夫して遊ぶ。 ・生活に必要な習慣や態度を身につけようとする。		・目標をもって挑戦したり、諦めずにやり遂げることで達成感を味わい、様々な生活や遊びに意欲的に取り組む。	
	身近な人と気持ちが通じ合う	・安心できる環境の中で、身近な人と共に思いや喜びを感じる。 ・体の動きや表情、声などに、保育者と気持ちを合わせようとする。		人間関係 ・保育者を仲立ちとして、友だちとのやり取りを楽しみ、大人以外の人への関心をもつ。		・友だちと一緒に遊ぶ楽しさを知り、様々な遊びを通して友だちとの関わりが深まる。		・友だちと思いを伝え合ったり、関わりを深める中で、簡単なルールを守って遊ぶようになる。		・自分の意見をもち、相手に伝える中で、相手の意見も聞いて受け入れる。		・友だちと協力する。 ・地域の人など、自分の生活に関係の深い人々に親しみをもち、	
身近なものに関わり感性が育つ	・見る、触れる、探る等、身近な環境に自分から関わろうとする。 ・身体感覚による認識が豊かになり、表情や手足、体の動きで表現する。		環境 ・身近な環境に親しみ、保育者と共に生活や遊びを楽しむ。		・植物や生き物、土・水・泥などの自然物に触れて遊ぶことを楽しむ。		・自然や事象に親しみ、自分から関わろうとする。		・身の回りのおもちゃ・星・形などに好奇心をもち、触ったり比べたりする。		・生活の中で物の性質や数量、図形、文字、時間などに好奇心をもって関わる。		
環境構成	・安全で快適なスペースを確保する。 ・掃除等を徹底し、清潔で衛生的な環境を維持する。		・自由に動き回れる広いスペースを確保し、探索活動を支援する。 ・順番待ちの経験を過ごし、社会性を育めるよう、場を提供していく。		・様々な遊び道具や絵本を用意し、興味を引き出す。 ・安全に走ったり跳んだりできるスペースを確保する。		・創造力を育むためのコーナーやブロック遊びのスペースを設け、自然に触れる機会を多く取り入れる。		・学びの場としてのコーナーを設け、より複雑な遊びや活動に対応できる多機能なスペースを提供する。		・絵画、工作、音楽等、創造力を刺激するための道具や材料を揃える。 ・跳び箱や縄跳びなどの運動器具を充実させる。		
主な行事	【年間行事】入園式、慣れ保育、こどもの日、保育参加、保護者会、内科健診、歯科検診、七夕、防災引き渡し訓練、すまいるフェス（運動遊びを楽しむ会）、伝承遊びウィーク（お正月遊び）、節分、ひな祭り、お別れ遠足（5歳児）、卒園お祝い会、お別れと別室の移動 【毎月行事】誕生会、身体測定ウィーク、選種訓練												
社会的責任		厨房と保育の一体化		異年齢保育		インクルーシブ保育		長時間にわたる保育		職員の資質向上		⑨言葉による伝え合い	
・子どもの人権に十分配慮するとともに、一人ひとりの人格を尊重した保育を行う。 ・子どもの個人情報等適切に取扱いとともに、保護者の生活等への早期対応に努め、説明責任を果たす。 ・地域社会との交流や連携を図り、この保育理念や方針を適切に浸透し、地域に開かれた園となるよう連携を高める。		・栄養士、調理士等、厨房スタッフと保育者が協力し、子どもたちの食育と日常の保育を統合することで、健康的な食生活の基礎を築くとともに、食に対する興味・関心を育てる。		・年齢という枠組みを超えて、互いに良い刺激を受けながら、子どもたちの成長を促す。 ・異年齢児との関わりによって、思いやりや相手を意識する気持ちなど、社会性や協調性を育む。		・全ての子どもたちが多様性を尊重されながら、安心して過ごせる環境を提供し、個々のコースに応じた支援を行う。 ・全ての子どもたちが一緒に活動し、学び合うことで、互いの理解と絆を深める。		・子どもの発達、生活リズム、心身の状態等に配慮し、適度な運動、静かな時間、創造的な活動、学びの時間、遊びの時間をバランスよく配置する。 ・子どもの疲れを受け止め、安心してつづける環境を提供し、健康と安全を第一に考える。		・すまいる委員会に設置する、人権推進委員会、コンプライアンス委員会等の決議に賛同し、透明性の高い組織運営を行う。 ・自己評価に基づく課題を踏まえ、研修等を通して職務内容に応じた専門性を高め、知識・技術の習得、維持・向上を図る。		⑩豊かな感性と表現	

板橋保育園

2025年（令和7年度） 年間保育計画

1歳児

地区	浅川	澤田	上迫	矢木	小野
----	----	----	----	----	----

法人理念		笑顔をふやす		保育理念		自分のことが好きな子ども（養護） 自分のことが出来る子ども（教育）	
保育目標		【自立心を育む】3つのお好き ・からだを使うことが大好きな子ども ・あたまを使うことが大好きな子ども ・ひとと関わることが大好きな子ども		令和7年度 法人テーマ		自然（戸外）の保育 ～手探り経験と偶然の出会い～	
令和7年度 園目標		【3つのお好き】 ・時間と空間の制限がより緩やかな保育 ・子どもたちの自由な挑戦を大切に保育 ・目に見えない行為の理由に寄り添う保育 【保護者アンケートより】 ・子どもが自ら考える力を育み、自発性を尊重しながら、多様な価値観を大切に。互いに理解し尊重し合うことを目指す。		クラス目標		・簡単な言葉やプレースを学び、コミュニケーション能力が向上する。 ・基本的な運動技能（歩行、ジャンプ、バランスの取り方など）を習得する。 ・友だちと協力しながら遊びや生活を展開し、充実感や達成感を味わう。	
		ねらい		内容		活動	
1期	4月	・新しい環境に慣れ、遊びや生活リズムが安定する。 ・保育者の援助を受け、着脱、食事、睡眠。オムツ交換に心地よさを感じる。		・生活リズムを整えて安心して過ごす。 ・保育者のそばで安心して過ごし、保育者に親しみを感じる。 ・身の回りを清潔に保つ心地よさを感じる。		・着脱、手洗い、食事、おむつ交換の援助を受け気持ちよく過ごす。 ・安全な空間の中で、一人遊びを十分に楽しむ。 ・自分のペースで着替えたり、食事をしたりする。	
	5月					・近所とのコミュニケーションを円滑にしながら信頼関係を築く。 ・送迎時の会話や連絡帳を通して、子どもの様子や体調、成長過程などを共有しあう。 ・着脱の怠欲が出てくるので自分で着替着しやすい服装を知らせる。	
2期	6月	・保育者との関わりを多くもち、欲求を受け止めもらい、安心して過ごす。 ・室内や戸外で十分に動き、探索活動を楽しむ。 ・保育者に手伝ってもらいながら着脱、食事等、気持ちよく生活する。 ・保育者との応答的な関わりの中で様々な感情を表現する。		・保育者と一緒に遊ぶ中で、玩具の扱い方や遊び方を知る。 ・食事、排泄等の活動を通じて身の回りのことに関心をもつ。 ・安全で活動しやすい環境での探索活動等を通して、見る、聞く、触れる、嗅ぐ、味わうなどの感覚の働きを豊かにする。 ・歩行が盛んになり、方向転換や回りの道等、自由に探索活動をする。		・保育者の話をきいたり、自分から片言で話したりする。 ・歩くことや自由に体を動かすことを楽しむ。 ・保育者とふれ合って遊ぶ楽しさを味わい、共感を求める。 ・トイレでの排泄に慣れ自分で排泄する。睡眠が定着し、ひとりで眠る。 ・手のコントロールが巧みになる。	
	7月					・保護者会等で、わらべうたや、ふれあい遊びなど、子どもの好きな遊びを保護者に伝える。 ・好きな絵本を通して、ゆったりと関わることの大切さを知らせる。 ・危険なことをしたときは、なぜいけないかを分かりやすく伝えることの大切さを知らせる。	
	8月						
3期	9月	・保育者との信頼関係が深まり、安心して自分の気持ちを表す。 ・遊びを通して、人や物と関わる楽しさを味わう。 ・自然物を見たり、触れたりして興味をもつ。 ・食事、排泄、着脱などを自分でしようとする気持ちが育つ。		・友だちの持っている玩具に興味を持ち、触ろうとしたりする。 ・何でも「自分で」と主張し、自分の思いや希望を主張する。 ・食事前後の挨拶や食具の持ち方を知る。 ・保育者との安定した関係の中で、生活の流れが身につき。 ・自分の思いを言葉や態度で知らせようとし、遊びの中の行為を言葉にする。		・身体を動かす、手先を使って遊ぶ。 ・土、砂、粘土、クレヨン等の身近な素材に触れて遊ぶ。 ・保育者と一緒に繰り返しの言葉の絵本や紙芝居をみる。 ・手洗い、指すの着脱等、できることをやってみようとする。 ・進んで戸外で遊び、ジャンプ等全身をコントロールし、十分に体を動かす。 ・自分の役どころになりきり、ごっこ遊びを楽しむ。	
	10月					・遊園地時や連絡帳で子どもの様子を知らせ、子育ての感動や楽しさを共感していく。 ・自分でしようとする気持ちを大切にするために、子どもが自分で着脱し、簡単な服装を知らせる。 ・自分の思いを伝えることで伝える時期であるため、心の揺れを受け止める大切さを知らせる。 ・周囲の物への興味・関心が広がる時期なので、家の中の安全には十分に気を配るように伝える。 ・園での様子を個人面談や登園時等に知らせ子育ての楽しさを伝える。	
	11月					・動作と言葉が結びつくように、ゆっくりと話し、思いをくみ取って言葉にかえる大切さを知らせる。 ・進級に向けて、今後の成長過程を知らせ、見通しをつなげる。 ・子どものやりたい気持ちを大切に、失敗したときにも「こうするといいよ」と次の行動につなげることで意欲が育つことを知らせる。 ・進級について説明する。	
	12月						
4期	1月	・身の回りの様々なものに触れて遊び、外への関心や好奇心をもつ。 ・保育者に見守られながら、探索活動を十分に楽しむ。 ・日常の活動とは異なる特別感を味わい、季節の変化や最長の節目を感じ取る。 ・応酬の子ども等への興味や関心が高まり、関わりをもつようになる。		・人との関わりを喜び、身近な人への親しみを感じる。 ・言葉と物が対応し、身近な言葉がわかる。 ・歩行が安定し、探索活動を活発に行い、行動範囲が拡大する。 ・食具を使い意欲的に食べる。 ・全身を使って遊び、様々な動きを経験して空間認知、平衡感覚が育つ。		・保育者や友だちのやっていることに興味をもち、同じことをしようとする。 ・言葉と物が対応し、身近な言葉がわかる。 ・生活や遊びを通して音、色、手触り、動き等に興味をもち、見たり触れたりして遊ぶ。 ・食器に手を添えて食べる。 ・自分と相手それぞれに思いがあることを知り、友だちの存在を肯定的に受け止める。	
	2月					・近所の公園に行って、他の子どもたちや地域の人々と自然にふれあい、砂場遊びや滑り台で遊ぶ。 ・園周辺の公園で遊ぶことで、砂場遊びやシャボン玉遊びなど、他の子どもや地域の人々と自然な交流を楽しむ。	
	3月					・園外の世界を知り、他の子どもたちや大人との交流を通じて社会性を育てる。 ・地域のフェア、子ども向けイベントに参加する経験を通して、社会性や好奇心を育てる。	
振り返り						・入園式 ・慣れ保育 ・こどもの日 ・保育参加 ・保護者会 ・内科健診 ・七夕 ・内科健診 ・歯科検診 ・防災引き渡し訓練 ・伝承遊びフェスティバル（お正月遊び） ・節分 ・ひな祭り ・お別れと部屋の移行 	
						幼児教育において育成すべき資質・能力 ①知識及び技能の基礎 ②思考力・判断力・表現力等の基礎 ③学習に向かう力・人間性等 幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿 ①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現	

板橋保育園

2025年（令和7年度） 年間保育計画

2歳児

担当	浅川	澤田	上迫	矢木	小野
----	----	----	----	----	----

法人理念		笑顔ふやす		保育理念	自分のことが好きな子ども（養護） 自分のことが出来る子ども（教育）			
保育目標		【自立心を育む3つの大好き】 ・からだを使うことが大好きな子ども ・あたまを使うことが大好きな子ども ・ひとと関わることが大好きな子ども		令和7年度 法人テーマ	自然（戸外）の保育 →手探り経験と偶然の出会い→			
令和7年度 園目標		【3つの心得】 ・時間と空間の制限がより緩やかな保育 ・子どもたちの自由な挑戦を大切に保育 ・目に見えない行為の理由に寄り添う保育 【保護者アンケートより】 ・子どもが自ら考える力を育み、自発性を尊重しながら、多様な価値観を大切にし、互いに理解し尊重し合うことを目指す。		クラス目標	<ul style="list-style-type: none"> 日々の外遊びや運動遊びを通じて、身体を動かす楽しさを体験する。 着替えやトイレトレーニングを通じて、自分自身の身の回りのことを自分でしようとする。 意欲的に遊びや生活に取り組む中で、考えて行動する。 			
		ねらい	内容	活動	保護者支援	地域連携	主な行事	幼児教育において 育成すべき 資質・能力
1期	4月	・新しい環境に慣れ生活リズムが安定する。 ・遊び、食事、睡眠など、園の生活のリズムを身につける。 ・季節の行事を楽しむ。	・身の回りを清潔に保つ心地よさを感じる。習慣として身につく。 ・自分の思いを言葉や態度で知らせ、遊びの中の行為を言葉にする。 ・身の回りに様々な人がいることに気づき、徐々に友だちとの関わりをもつ。	・自分のペースで着替えたり、食事したりする。 ・玩具、絵本、遊具などに興味をもち、周囲の様々な変化に気づく。 ・わらべ歌や歌などに合わせてリズムを感じ取りながら楽しむ。	・持ち物や準備の方法をわかりやすく伝える ・着脱に意欲が出てくる時期なので、自分で脱ぎ着しやすい服装を知らせ、家庭でも褒めて、自信につづる大切さを知らせる。 ・進級に伴う不安感を受け止める。	・散歩先の公園で出会った地域の方に挨拶し、親しみの気持ちをもつ。	・入園式 ・慣れ保育 ・子どもの日	①知識及び技能の基礎
	5月							
2期	6月	・自分でできることは進んで行い、難しいときには、保育者に援助を求めながら自立に向かう。 ・感情を様々な表情で表現し、友だちとの葛藤を通して、相手の存在を意図する。 ・夏の季節の遊びを楽しむ	・やってみようという意欲や、なぜ、どうしてという探求心が育つ。 ・言葉や道具等で友だちとイメージを共有し、一緒に遊ぶ。 ・遊びを通して様々な違いや、変化を感じる ・感情を様々な表情で表現しと友だちとの葛藤を通して相手の存在を意図する。	・トイレでの排泄に慣れて自分で排泄する。睡眠が定着し、ひとりで眠る。 ・両手、指先のコントロールが巧みになり、衣服の着脱をする。	・危険なことをしたときは、なぜいけないかを分かりやすく伝えることの大切さを知らせる。 ・トイレトレーニングの開始時期について相談し、家庭と連携して進めていく。	・散歩先の公園で出会った地域の方に挨拶し、親しみの気持ちをもつ。	・保育参加 ・保護者会 ・内科健診 ・七夕	②思考力・判断力・表現力等の基礎
	7月							③学びに向かう力・人間性等
	8月							
3期	9月	・基本的な運動機能が育ち、自我の育ちが高まる。 ・自己主張を繰り返す中で、自分とは違う意見や主張があることに気づく。 ・遊びの中で試行錯誤を繰り返しながら、物の性質に気づく。 ・秋の自然物を用いて制作や感覚遊びなどを楽しむ	・友だちとの関わりの中で、相手の気持ちを想像する ・自分の思いを言葉や態度で知らせようとする。 ・食具の握り方が安定し、手を器に添えて最後まで自分で食べる。	・進んで戸外で遊び、ジャンプ等全身をコントロールし、十分に体を動かす。 ・自分の役どころになりきり、ごっこ遊びを楽しむ。 ・絵本や紙芝居などの短い話を楽しむ	・園の様子や子どもの意欲に合わせて対応を個人面談や登降園時に知らせ、子育ての楽しさを伝える。	・園周辺の公園など、公共機関で遊ぶことで、他の子どもや地域の人々の交流を楽しむ。	・内科健診 ・歯科検診 ・防災引き渡し訓練	幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿
	10月							①健康な心と体
	11月							②自立心
	12月							③協同性
4期	1月	・冬の自然現象を見たり触れたりし、親しむ。 ・季節の行事や文化的な事柄に興味や関心をもつ。	・全身を使って遊び、様々な動きを経験して空間認知、平衡感覚が育つ。 ・友だちの影響を受けながら、遊びが広がり、言葉のやり取りが増える。	・自分と相手それぞれに思いがあることを知り、友だちの存在を肯定的に受け止める。 ・友だちと楽しさを共にする気持ちが育ち、一緒に遊ぶことを楽しむ	・子どものやりたい気持ちを大切にし、失敗したときにも「こうするといよいよ」と次の行動につなげることで意欲が育つことを知らせる。 ・進級について説明する。	・園周辺の公園など、公共機関で遊ぶことで、他の子どもや地域の人々の交流を楽しむ。	・伝承遊びウィーク（お正月遊び） ・節分 ・ひな祭り ・お別れと部屋の移動	④道徳性・規範意識の芽生え
	2月							⑤社会生活との関わり
	3月							⑥思考力の芽生え
振り返りの								⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現

板橋保育園

2025年（令和7年度） 食育計画

園長	淺川	澤田	上迫	矢木	小野
----	----	----	----	----	----

年齢別 年間目標	0歳児	・子どもの成長や満足感、安心感を観察しながら、保護者と連携をもち、授乳や離乳食を調整する。	3歳児	・様々な人と一緒に食べる楽しさを味わい、マナーを守って食事をする。 ・食材の色や形、食感の違いを楽しむ。			
	1歳児	・保育者や友だちと楽しい雰囲気の中で、自分で食べようとする意欲を高める。	4歳児	・友だちと一緒に食べる楽しさを味わい、愛情や思いやりを育てる。 ・楽しく食事しながら、食事のマナーを身につける。			
2歳児	・空腹を感じるリズムある生活を送り、身近な人と一緒に食べる楽しさを味わう。	5歳児	・自分の体に必要な職員の種類や働きを知り、バランスを考えて食事をとる。 ・健康に過ごしていくための食習慣や生活態度を身につけ、集団生活でのルールを守る。				
前年度からの 申し送り事項	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが食に関する正しい知識を身につけ、健全な食生活を実践できるようにする。 ・食事のマナーや感謝の気持ちを育てること、バランスの取れた食事を摂る習慣を身につける。 ・保護者に対して食育の重要性を伝え、家庭でも実践できるようにアドバイスを提供する。 						
期	1期（4～5月）	2期（6～8月）	3期（9～12月）	4期（1～3月）	食育・行事食	評価・反省	
0歳	ねらい	・安정한人間関係やゆったりとした環境の中で、ミルクを飲み、心地よい生活を送る。	・保育園の食事に期待して、意欲的に食べようとする。	・歯ごたえのある食材に慣れ、噛むことを身につけていく。	・発達に応じて幼児食に移行し、楽しい雰囲気の中で、会話を楽しみながら食べる。	・誕生会リクエスト ・孤立 ・保育参加時の給食 ・試食	
	活動内容	・空腹感を感じ、ゆったりとした環境の中で、安정한姿勢でミルクを飲む。	・保育園の食事に期待して、手づかみで意欲的に食べる。	・スプーンやフォークを使い、こぼしながら一人で食べようとする。	・楽しい雰囲気の中で「おいしいね」と声をかけながら、様々な食材を味わう。	・日本の郷土料理 ・世界の料理 ・おにぎり作り ・とろろごしの皮むき	
1歳	ねらい	・いろいろな味や食感を知り、保育園の食事に慣れる。	・安정한生活リズムで、体を十分に動かして空腹感を感じ、こぼしながら一人で食べる。	・食事に関する語彙が増え、保育者や友だちに言葉で伝え、楽しい雰囲気の中で食べる。	・様々な食べ物を見る、触る、噛んで味わう経験を通して、進んで食べようとする。	・こどもの日 ・グリーンピースのさやむき	
	活動内容	・「おいしいね」「モグモグ」「カミカミ」等の言葉をかけたり、食事のおいしさを感じる。	・個々の体調等に応じて食べる量を調節してもらい、自分のタイミング楽しく食べる。	・味や食材の好みを受け止めてもらいながら、様々な食材に慣れる。	・スプーンやフォークを使い、器に手を添えて食べる。	・ひじきの戻し体験 ・そら豆のさやむき ・出汁の味比べ ・七夕 ・氷シロップ作りとかき氷	
2歳	ねらい	・楽しい雰囲気の中で、友だちや保育者友だちや保育者と一緒に食事をするを楽しむ。	・様々な食材に興味をもち、楽しんで食べる。	・食具に興味をもち、使い方を覚え、意欲的に食べる。	・食生活に必要な基本的な習慣や態度に関心をもち、	・クッキー作り ・収穫した量野菜を使ったクッキング ・夏祭り	
	活動内容	・器の正しい持ち方を教えてもらい、スプーンやフォークを正しく持ち、器を持ち上げて食べる。	・個々に合わせた食事の量で、完食できた満足感や喜びを感じる。	・野菜の観察や栽培を通して、食材に興味や関心をもち、	・挨拶や姿勢など、食生活に必要な基本的な習慣を身につける。	・お好み焼き ・ずいか割り ・お月見 ・米研ぎ体験 ・手振り ・焼き手 ・スイートポテト作り	
3歳	ねらい	・食生活に必要な基本的な習慣やマナーを知り、友だちと一緒に食べる楽しさを味わう。	・食材の名前を知り、栽培、収穫、調理活動を楽しむ。	・食に関する活動の中で、自分でできることを増やす。	・異年齢の子どもと食事を楽しみ、食べ物と自分の体の関係を知る。	・けやの森遠足カレ ・体験	
	活動内容	・正しい姿勢で食べることや食具の正しい使い方を覚える。	・絵本や名前当てゲーム等、楽しく参加する中で、様々な食材に親しむ。	・食事の準備から片付けまでの流れの中で、自分でできることに意欲的に取り組む。	・食べ物と自分の体の成長に役立っていることをイラストやお話など通じて学ぶ。	・ハロウィン ・クリスマス ・饅頭作り ・収穫した冬野菜を使ったクッキング ・七夕がゆ	
4歳	ねらい	・毎日の給食、飼育活動、栽培活動を通じて、身近な存在に親しみ、全ての命を大切にすることを学ぶ。	・栽培や収穫等を通して、自然の恵みや働くことの大切さを知る。 ・三色食品群の分類を知る。	・食事と運動の関係を知り、意欲的に活動する。 ・調理活動に関心をもち、	・行事や季節の食事に興味をもち、様々な食文化を知る。	・節分 ・チョコレート作り ・ひな祭り ・卒園リクエストメニュー	
	活動内容	・身近な動植物に触れて共感し、命を尊む自然に感謝の気持ちをもち、自ら関わろうとする。	・三色食品群を通して、食事の役割や栄養バランスのよい食事のことを考える。	・よく食べて運動することが丈夫で強い体を作ることを知り、意識して行動する。	・器の持ち方や姿勢などを自ら確認し、友だちにも伝える。 ・行事食の由来を知り味わう。		
5歳	ねらい	・正しい手洗い、正しい箸の持ち方等、食生活に必要な基本的な習慣を身につける。	・食と健康の関係性を知り、栄養バランスを考え、残食量を意識するようになる。	・調理をする人（厨房職員）と調理することに興味をもち、感謝の気持ちをもつ。	・園での食生活を振り返り、毎日の食事に感謝の気持ちをもち、小学校への期待をもつ。		
	活動内容	・手洗い、うがいなど、自ら衛生に気をつけ、準備から片付けまでの一連の流れを友だちと協力して進める。	・当番活動を通して、自分たちで美味しい食事の雰囲気を作って、楽しく食べる工夫をする。	・厨房内を見学して、給食を作ってくれる人との交流を深め、意欲的に調理活動に参加する。	・一年間の給食でおいしかった食べ物をリクエスト献立として、三色食品群を意識したメニューを考案する。		
アレルギー対応	<ul style="list-style-type: none"> ・厚生労働省「アレルギーガイドライン」、あゆみの会「すまいるガイドライン」等を遵守する。 ・個々のアレルギーの状況を生活管理指導表、医師の指示書、検査結果等をもとに把握し、除去食や代替食を提供する。 ・家庭と連携し、誤配、誤食等の予防を徹底し、安心・安全な給食を提供する。 				【アレルギー児の次年度への申し送り・留意点】 食物アレルギーをもつ子どもが入園する際は、随時適切に対応する。		

園長	浅川	澤田	上迫	矢木	小野
----	----	----	----	----	----

◎安全点検

(1) 施設・設備・園外環境(散歩コースや緊急避難先等)の安全点検

重点点検箇所	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	10月	11月	12月	1月	2月	3月

(2) マニュアルの策定・共有

分野	策定期期	見直し(再点検) 予定時期	掲示・管理場所
☑災害時マニュアル	2021年 11月 1日(地震) 2020年 11月 1日(火災)	2024年 3月 1日 2024年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑SIDS・SUDI予防午睡見守りマニュアル	2020年 10月 21日	2024年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑食物事故防止マニュアル	2021年 3月 1日	2024年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑食物アレルギー・アナフラキシー対応マニュアル	2022年 11月 1日	2024年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑誤飲・誤嚥マニュアル	2021年 2月 1日	2024年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑園外活動マニュアル	2022年 10月 1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑水遊びマニュアル	2015年 4月 1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑園児捜索マニュアル	2020年 11月 1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑盗難・空き巣対応マニュアル	2021年 2月 1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑不審者対応マニュアル	2021年 3月 1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑ケガ発生マニュアル	2022年 5月 1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑救急要請マニュアル	2021年 10月 1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑救急対応マニュアル	2022年 9月 1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑感染症対応マニュアル(予防・嘔吐処理)	2021年 1月 10日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑熱中症・予防対応マニュアル	2022年 7月 1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所
☑バス送迎マニュアル	令和3年 4月 1日	2025年 3月 1日	閲覧用ファイル:各保育室 掲示:事務所

◎児童・保護者に対する安全指導等

(1) 児童への安全指導(保育所の生活における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等)

	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
乳児・1歳以上 3歳未満児	・遊具遊び(ロフト)や散歩時の事故防止 ・安全に過ごすための生活や遊びのルール、遊具の遊び方 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練	・夏の健康的な遊び方、安全な行動の仕方 ・水分補給をこまめにし、熱中症予防をする ・水遊びでの事故防止指導 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練	・遊具遊びや散歩時の事故防止(再要) ・感染症対策指導(手洗い・うがい) ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練	・冬の健康的な遊び方・安全な行動の仕方 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練
3歳以上児	・遊具遊び(ロフト)や散歩時の事故防止 ・安全に過ごすための生活や遊びのルール、遊具の遊び方 ・困ったときの対応の仕方 ・安全な登降園の仕方 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練	・暑い日の過ごし方を知る ・水分補給をこまめにし、熱中症予防をする ・不審者対応の仕方を知る ・バス乗車のルールを知る ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練	・感染症対策指導(手洗い・うがい) ・様々な遊具の安全な使い方を知る ・交通安全指導(散歩中) ・広域避難場所への避難訓練 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練	・冬の健康的な遊び方・安全な行動の仕方 ・年長児・小学校との連携指導 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練

(2) 保護者への説明・共有

4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
<ul style="list-style-type: none"> ・門を開けたら必ず閉める ・駐車場内での安全な対応について ・すまいるカードの携帯 ・登降園時は子どもと手をつなぐ ・コドモンによる登降園チェックと家庭の様子の記入 ・安全な衣服について ・アレルギー除去の書類提出 ・与薬が必要な子への対応、書類提出 ・ロフトの使い方について ・安全計画および安全に関する取組の内容についてコドモンで発信する ・園日よりを活用し、取り組み内容の周知をする ・消防署と連携し総合防災訓練を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加 ・クラス懇談会 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加 ・消防署と連携し総合防災訓練を行う ・保護者に感染症対策について伝え、園で感染症が出たときは掲示やコドモンなどで周知する 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加 ・クラス懇談会 ・新入園児説明会にて園の安全対策について説明をする

◎訓練・研修

(1) 訓練のテーマ・取組 (全員参加)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
避難訓練等 ※1	地震・火災 避難訓練の意味や方法を知らせる ・消火訓練 (毎月実施)	地震・火災 保育士の声掛けで動き避難 ・消火訓練	地震・火災 (総合防災訓練) ・通報訓練 ・防災備品の確認 ・消火訓練	地震・火災 ・災害 ・消火訓練	火災 夕方保育中の避難 ・消火訓練	地震・火災 午睡明け ・消火訓練
その他 ※2	・お散歩訓練 (毎月実施)		心肺蘇生法講習 (AED使用方法含む) 受講	不審者対応訓練		台風・電巻による被害
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
避難訓練等 ※1	地震・火災 (総合防災訓練) ・通報訓練 ・引き取り訓練 ・消火訓練 (毎月実施)	地震・火災 (時間設定なし) ・大規模災害訓練 (BCP) ・防災備品の確認 ・消火訓練	火災 (時間設定なし) ・消火訓練	地震・火災 (時間設定なし) ・消火訓練	火災 (時間設定なし) ・消火訓練	地震・火災 (時間設定なし) ・消火訓練
その他 ※2	感染症蔓延防止研修 (嘔吐処理・消毒等)	不審者対応訓練 (外部侵入者対応)				

※1 「避難訓練等」 設備運営基準第6条第2項の規定に基づき毎月1回以上実施する避難及び消化に対する訓練
 ※2 「その他」 「避難訓練等」 以外の119番通報、救急対応 (心肺蘇生法、気道内異物除去、AED・エビヘンの使用等)。不審者対応、送迎バスにおける見落とし防止等

(2) 職員への研修・講習 (園内実施)

4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
<ul style="list-style-type: none"> ・救命救急講習 ・人数の点呼確認訓練 ・送迎用バスでの見落とし防止 ・散歩マニュアルの確認 ・SIDS防止について ・誤飲・誤嚥について ・アレルギー・既往歴の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・不審者対応に関わる研修 ・水遊びの際の安全について ・毒のある植物・生き物 (蜂・毛虫) ・熱中症指数計測 ・BCP (事業継続計画) についての周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症蔓延防止研修 (嘔吐処理について) ・インフルエンザ対応 ・SIDS防止について (強化月間) 	<ul style="list-style-type: none"> ・エビヘンの使用に関わる研修 ・次年度の安全計画を確定させる ・マニュアルの見直し

(3) 行政等が実施する訓練・講習スケジュール

※所属する自治体・関係団体等が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途にかかわらずメモする

<ul style="list-style-type: none"> ・自衛消防訓練 ・不審者対応訓練 (川越警察署に依頼) ・オンライン研修 (キャリアアップ研修等) の受講

◎再発防止策の徹底 (ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等)

<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリ・ハット事例の収集・分析をし、対策を考え所内で情報共有する (壁紙にて毎日実施) ・事故報告書に基づく、事故防止対策の検討、周知 ・毎月開催の看護安全委員会にておよび対策の実施 (姉妹園間で実施されているか、確認する)

◎その他の安全確保に向けた取組 (地域住民や地域の関係者と連携した取組、登降園管理システムを活用した安全管理等)

<ul style="list-style-type: none"> ・コドモンアプリを活用した登降園管理により、出欠席確認等の安全管理につなげる ・自治会との連携、合同の避難訓練、防犯訓練 (実施できる場合)

板橋保育園

2025年（令和7年度） 保健計画

園長	浅川	澤田	上迫	矢木	小野
----	----	----	----	----	----

年間目標	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの健康を守り、安全で安心な保育環境を提供する。 健康的な生活習慣を身につかせ、疾病予防と体力向上を図る。 						
保健活動の目的	健康管理	<ul style="list-style-type: none"> 年間計画、専門医による健康診断を実施し、子どもたちの成長発達状況を把握し、早期に健康問題を発見し、適切な対応を行う。 毎朝登園時、体調確認と簡単な健康チェック（熱の測定、体調の聞き取り）を行い、日々の健康状態を把握し、異常があれば迅速に対応する。 					
	衛生管理	<ul style="list-style-type: none"> 食事前や外遊び後に、必ず手洗い・うがいを行う時間を設け、感染症予防のために、基本的な衛生習慣を身につけさせる。 保育室やトイレの定期的な清掃と消毒を徹底するなど、清潔な環境を維持し、病気の蔓延を防ぐ。 					
	食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> 栄養バランスのよい給食を提供して、食事の楽しさを感じ、健康的な食習慣を身につけさせ、成長をレポートする。 野菜の栽培や簡単な料理活動を通して、食材や料理に対する興味を引き出し、食材の大切さを学び、自分で作る楽しさを感じる。 					
	安全対策	<ul style="list-style-type: none"> 地震や火災などの防災訓練を毎月行い、緊急時に適切な行動がとれるようにする。 毎日の遊具や設備の点検を行い、危険箇所がないか確認し、子どもたちが安全に過ごせる環境を維持する。 					
前年度の申し送り事項	<ul style="list-style-type: none"> 1. 感染症、いんげんの子どもの配慮 <ul style="list-style-type: none"> ・保育者からの感染確認：子どもの既往歴や家族歴を確認し、発生しやすいリスクがあるかどうかを把握する。 ・緊急連絡先の確認：保護者や家族からの連絡先を常に把握しておく。 2. 園内での子どもへの配慮 <ul style="list-style-type: none"> ・保育士の研修：定期的に研修を行い、対応時の対応方法を確認する。 ・保護者への説明：園内でのリスクや対応方法について、保護者へ積極的に説明する。 3. 服袋を生じやすい子どもへの配慮 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが服袋を使用する理由や特別な注意点を詳しく、保護者から正しい説明を受ける。 ・服袋の正しい使用方法、子どもに服袋の正しい着せ方、取扱いのポイントを伝える。 						
月	ねらい	子どもへの働きかけ・保健行事	家庭との連携	職員周知	保健だより	評価・反省	
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具や入園に使う環境の変化に慣れる。 ・生活リズムを整え、園での生活に慣れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・入園前健康診断 ・身体測定 ・健康教育「早起き運動はん」 	<ul style="list-style-type: none"> ・季節病の発生状況の把握 ・体調変化に伴う連絡（保護者連絡の目安・緊急時等） ・感染予防の指示、CCWの配布 ・予防接種状況把握 ・不登園・乳児医療受診者の早期把握 	<ul style="list-style-type: none"> <毎日> <ul style="list-style-type: none"> ・検診（体調不良の早期発見） ・検便・検尿 ・感染症の把握・把握 ・不登園発生、けが等の発生 ・医療費・救済時の把握/発生 ・内服薬の把握 <毎月> <ul style="list-style-type: none"> ・身体測定・記録 ・カウチ検診による発育検査 ・予防接種の把握・記録 ・衣類の洗濯チェック・管理 ・入園前の健康診断の結果 <随時> <ul style="list-style-type: none"> ・アレルギー反応 ・薬の服用の把握 ・救急箱、けが時のチェック ・安全WTへの参加 ・衛生委員会 ・保健委員会（職員） 	<ul style="list-style-type: none"> ・高熱発熱講習（講習申請） ・園児の感染に伴う事故発生に留意する ・新入園児のSICKS/NOの注意喚起 ・看護委員会からの連絡事項 ・送迎車への時刻確認・戶外活動の注意喚起（熱中症・けが） 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活リズム（起床と排便） ・園での生活 ・清潔について（爪・頭髮） 	
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗いの大切さを伝える。 ・「外でよく遊ぶ」。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年中検診 ・健康教育「帽子・水分補給の大切さ」 ・身体測定 	<ul style="list-style-type: none"> ・年中検診の結果、薬の処方 ・病気の把握、園中での注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> <毎月> <ul style="list-style-type: none"> ・身体測定・記録 ・カウチ検診による発育検査 ・予防接種の把握・記録 ・衣類の洗濯チェック・管理 ・入園前の健康診断の結果 <随時> <ul style="list-style-type: none"> ・アレルギー反応 ・薬の服用の把握 ・救急箱、けが時のチェック ・安全WTへの参加 ・衛生委員会 ・保健委員会（職員） 	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症予防 ・虫さされ・アヒマエの虫より対策（11月まで） 	<ul style="list-style-type: none"> ・着物の始め ・物の運び方 ・午睡の姿勢 ・発熱時の対応 	
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症に注意する。 ・虫さされに注意する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年中検診 ・虫さされ予防 ・内科検診 ・身体測定 	<ul style="list-style-type: none"> ・年中検診の結果、薬の処方 ・病気の把握、園中での注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> <毎月> <ul style="list-style-type: none"> ・身体測定・記録 ・カウチ検診による発育検査 ・予防接種の把握・記録 ・衣類の洗濯チェック・管理 ・入園前の健康診断の結果 <随時> <ul style="list-style-type: none"> ・アレルギー反応 ・薬の服用の把握 ・救急箱、けが時のチェック ・安全WTへの参加 ・衛生委員会 ・保健委員会（職員） 	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症予防 ・虫さされ・アヒマエの虫より対策（11月まで） 	<ul style="list-style-type: none"> ・年中検診 ・虫さされ ・お薬の服用について ・虫さされ（蚊） 	
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・お話を聞いて、元気に遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・皮膚疾患などの把握 ・健康教育「水遊び時の注意事項」（ブライベートゾーン） ・身体測定 	<ul style="list-style-type: none"> ・内科検診の結果、薬の処方 ・夏の服装・衣服の切り替え 	<ul style="list-style-type: none"> <毎月> <ul style="list-style-type: none"> ・身体測定・記録 ・カウチ検診による発育検査 ・予防接種の把握・記録 ・衣類の洗濯チェック・管理 ・入園前の健康診断の結果 <随時> <ul style="list-style-type: none"> ・アレルギー反応 ・薬の服用の把握 ・救急箱、けが時のチェック ・安全WTへの参加 ・衛生委員会 ・保健委員会（職員） 	<ul style="list-style-type: none"> ・水遊びの注意（感染・事故・空気が乾燥注意） 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の感染症 ・皮膚の清潔 	
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・年中検診を受ける。 ・水分をこまめに摂りながら遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身体測定 ・健康教育「食べ物の話」（ワンダの話） 	<ul style="list-style-type: none"> ・皮膚疾患の把握、薬の処方 ・夏の服装・衣服の切り替え ・夏の感染症の注意喚起 ・熱中症の注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> <毎月> <ul style="list-style-type: none"> ・身体測定・記録 ・カウチ検診による発育検査 ・予防接種の把握・記録 ・衣類の洗濯チェック・管理 ・入園前の健康診断の結果 <随時> <ul style="list-style-type: none"> ・アレルギーに伴う連絡・対応（保護者連絡の目安・緊急時等） ・感染症の発生 ・CCWでの配布 ・体調計の管理 ・お散歩バックの準備 ・緊急セットの準備 ・健康診断の準備・結果配布 ・不登園・乳児医療受診者の早期把握・管理 ・虫さされなどの備品管理 ・感染症発生時の対応・注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の対応（救命講習） 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏を乗り切ろう ・夏の生活習慣 	
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・お話を聞いて、元気に遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康教育「お話を聞いて、元気に遊ぶ」 ・身体測定 	<ul style="list-style-type: none"> ・お弁当への注意（安全委員会、食育委員会と連携） ・夏の服装と履き替えの注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> <毎月> <ul style="list-style-type: none"> ・身体測定・記録 ・カウチ検診による発育検査 ・予防接種の把握・記録 ・衣類の洗濯チェック・管理 ・入園前の健康診断の結果 <随時> <ul style="list-style-type: none"> ・アレルギーに伴う連絡・対応（保護者連絡の目安・緊急時等） ・感染症の発生 ・CCWでの配布 ・体調計の管理 ・お散歩バックの準備 ・緊急セットの準備 ・健康診断の準備・結果配布 ・不登園・乳児医療受診者の早期把握・管理 ・虫さされなどの備品管理 ・感染症発生時の対応・注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> ・お散歩時の感染症対策について 	<ul style="list-style-type: none"> ・お話を聞いて、元気に遊ぶ ・お薬の服用 ・生活リズム ・感染症 	
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・体を動かすことを楽しみ、食の楽しさを伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年中検診 ・虫さされ予防 ・内科検診 ・身体測定 	<ul style="list-style-type: none"> ・お弁当を作る際の注意（安全委員会と連携） ・予防接種状況の把握 	<ul style="list-style-type: none"> <毎月> <ul style="list-style-type: none"> ・身体測定・記録 ・カウチ検診による発育検査 ・予防接種の把握・記録 ・衣類の洗濯チェック・管理 ・入園前の健康診断の結果 <随時> <ul style="list-style-type: none"> ・アレルギーに伴う連絡・対応（保護者連絡の目安・緊急時等） ・感染症の発生 ・CCWでの配布 ・体調計の管理 ・お散歩バックの準備 ・緊急セットの準備 ・健康診断の準備・結果配布 ・不登園・乳児医療受診者の早期把握・管理 ・虫さされなどの備品管理 ・感染症発生時の対応・注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> ・空気清浄機点検・整備 ・加湿器点検・整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・お話を聞いて、元気に遊ぶ ・お薬の服用 ・生活リズム ・感染症 	
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・着物の着せ方を身につけ、丈夫な体をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康教育「手洗いの習慣」（後エチケット） ・身体測定 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の服装・衣服の切り替え ・内科検診の結果、治療の案内 	<ul style="list-style-type: none"> <毎月> <ul style="list-style-type: none"> ・身体測定・記録 ・カウチ検診による発育検査 ・予防接種の把握・記録 ・衣類の洗濯チェック・管理 ・入園前の健康診断の結果 <随時> <ul style="list-style-type: none"> ・アレルギーに伴う連絡・対応（保護者連絡の目安・緊急時等） ・感染症の発生 ・CCWでの配布 ・体調計の管理 ・お散歩バックの準備 ・緊急セットの準備 ・健康診断の準備・結果配布 ・不登園・乳児医療受診者の早期把握・管理 ・虫さされなどの備品管理 ・感染症発生時の対応・注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザの発生についてお話し 	<ul style="list-style-type: none"> ・着物の着せ方 ・予防接種（日本脳炎・インフルエンザ） ・冬の服装（下着の着用） 	
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザや 感染症の予防に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康教育「病気にならないために」 ・身体測定 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の感染症の注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> <毎月> <ul style="list-style-type: none"> ・身体測定・記録 ・カウチ検診による発育検査 ・予防接種の把握・記録 ・衣類の洗濯チェック・管理 ・入園前の健康診断の結果 <随時> <ul style="list-style-type: none"> ・アレルギーに伴う連絡・対応（保護者連絡の目安・緊急時等） ・感染症の発生 ・CCWでの配布 ・体調計の管理 ・お散歩バックの準備 ・緊急セットの準備 ・健康診断の準備・結果配布 ・不登園・乳児医療受診者の早期把握・管理 ・虫さされなどの備品管理 ・感染症発生時の対応・注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザの発生についてお話し 	<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザ ・冬の感染症・予防 	
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・着せ方に慣れて遊びを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康教育「お話を聞いて、元気に遊ぶ」 ・身体測定 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の生活習慣を伝える 	<ul style="list-style-type: none"> <毎月> <ul style="list-style-type: none"> ・身体測定・記録 ・カウチ検診による発育検査 ・予防接種の把握・記録 ・衣類の洗濯チェック・管理 ・入園前の健康診断の結果 <随時> <ul style="list-style-type: none"> ・アレルギーに伴う連絡・対応（保護者連絡の目安・緊急時等） ・感染症の発生 ・CCWでの配布 ・体調計の管理 ・お散歩バックの準備 ・緊急セットの準備 ・健康診断の準備・結果配布 ・不登園・乳児医療受診者の早期把握・管理 ・虫さされなどの備品管理 ・感染症発生時の対応・注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> ・お話を聞いて、元気に遊ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザ ・お話を聞いて、元気に遊ぶ ・お薬の服用 ・生活リズム ・感染症 	
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・お話を聞いて遊びを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身体測定 ・健康教育「運動の大切さ」 	<ul style="list-style-type: none"> ・しもやけ予防スキンケアについて 	<ul style="list-style-type: none"> <毎月> <ul style="list-style-type: none"> ・身体測定・記録 ・カウチ検診による発育検査 ・予防接種の把握・記録 ・衣類の洗濯チェック・管理 ・入園前の健康診断の結果 <随時> <ul style="list-style-type: none"> ・アレルギーに伴う連絡・対応（保護者連絡の目安・緊急時等） ・感染症の発生 ・CCWでの配布 ・体調計の管理 ・お散歩バックの準備 ・緊急セットの準備 ・健康診断の準備・結果配布 ・不登園・乳児医療受診者の早期把握・管理 ・虫さされなどの備品管理 ・感染症発生時の対応・注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> ・しもやけ注意喚起 ・インフルエンザの発生についてお話し 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬のスキンケア 	
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・お話を聞いて遊ぶ。 ・1年間の成長発達を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康教育「お話を聞いて、元気に遊ぶ」 ・身体測定 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症の早期発見確認 	<ul style="list-style-type: none"> <毎月> <ul style="list-style-type: none"> ・身体測定・記録 ・カウチ検診による発育検査 ・予防接種の把握・記録 ・衣類の洗濯チェック・管理 ・入園前の健康診断の結果 <随時> <ul style="list-style-type: none"> ・アレルギーに伴う連絡・対応（保護者連絡の目安・緊急時等） ・感染症の発生 ・CCWでの配布 ・体調計の管理 ・お散歩バックの準備 ・緊急セットの準備 ・健康診断の準備・結果配布 ・不登園・乳児医療受診者の早期把握・管理 ・虫さされなどの備品管理 ・感染症発生時の対応・注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザの発生についてお話し 	<ul style="list-style-type: none"> ・お話を聞いて遊ぶ ・お薬の服用 ・生活リズム ・感染症 	
アレキ	<ul style="list-style-type: none"> ・「児童福祉法」「学校保健法」「アレルギーガイドライン」、おしゃべり会「すまいるガイドライン」等を遵守する。 ・日々のアレキの様子を生活記録帳等、医師の指示書、検査結果等をもとに把握し、必要に応じてエビデンスを積み、選上に管理し、緊急時に備える。 		<ul style="list-style-type: none"> 【健康面での個別記録について、次年度への申し送り・留意点】 ・おしゃべり会の開催回数、2歳児2名、3歳児2名、4歳児2名、5歳児2名 ・園児の健康状態を把握し、異常があれば保育者に報告する。別に新しい素材の栽培を指導し、乾燥やおしゃべりを促す。十分な水分を摂るよう促し、体からの水分をサボートする。夏に合わせた皮膚科医の診察を勧めることで、適切な治療を受けられるようにする。 				

板橋保育園

2025年（令和7年度） 散歩訓練年間計画

園長	淺川	澤田	上迫	矢木	小野
----	----	----	----	----	----

対象クラス	華・うさぎ		ぱんだ・きりん・ぞう	
	ねらい	確認事項	ねらい	確認事項
4月	天候急変	・避難先の確認 ・事務所の対応確認	不審者	・合言葉で集まる。 (49番) ・事務所の対応確認
5月	子どもが動けない (散歩先で)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認	子どものけが (救急要請無)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認
6月	子どものけが	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認	天候急変	・避難先の確認 ・事務所の対応確認
7月	暑さ指数が高くなることを考慮して実施を見合わせる			
8月				
9月				
10月	子どもが動けない (散歩先の途中で)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認	不審者	・合言葉で集まる。 (49番)
11月	不審者	・子どもたちを集めて不審者から遠ざける	子どもが動けない (散歩先で)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認
12月	行方不明 (散歩先で)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認	子どもの病気 (救急要請必要)	・救急要請の確認 ・園への連絡確認
1月	子どもの病気 (救急要請必要)	・救急要請の確認 ・園への連絡確認	不審者	・合言葉で集まる。 (49番) ・事務所の対応確認
2月	不審者	・子どもたちを集めて不審者から遠ざける	行方不明 (散歩の途中で)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認
3月	引率職員の急病	・保育者が1名不足となる事態が発生し、園への応援要請	引率職員の急病	・保育者が1名不足となる事態が発生し、園への応援要請
<p>・毎月28日を「散歩の日」として、緊急時の訓練を行う。(天候等を考慮し、(28日前後に行う))</p> <p>・散歩マップ(冊子)にある、緊急時対応マニュアルに沿って、動きを確認する。</p> <p>・散歩マップは、随時更新されるものなので、気づいたことはその都度記録し、定期的に改定していく。</p>				

となりのすまいる保育園

2025年（令和7年度） 全体的な計画



法人理念	笑顔を活かす		保育理念	自分のことが好きなことも（養護） 自分ができていることも（教育）			令和7年度園目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 時間と空間の制限をよりゆるやかにする保育 ・ 子どもの挑戦を大切に保育 ・ 子どもの目に見えない、行為の理由に寄り添う保育 ・ 子どもの欲求を受け止め、自己発現能力を養う保育 ・ 探求しながら、ひとりひとりの個性が生かされる保育 ・ 人と気持ちが通じ合う保育 	幼児教育において育成すべき資質・能力	
保育目標	【自立心を育む3つの大好き】 ・ からだを使うことが大好きな子 ・ あたまを使うことが大好きな子 ・ ひとと関わることが大好きな子		令和7年度法人テーマ	自然（戸外）の保育						
年齢別目標	0歳児	・ 心地よい生活の中で、よく食べ（飲み）、よく眠り、よく遊ぶ。			3歳児	・ 自分でできる喜びを味わい、友だちと関わることを楽しむ。			①知識及び技能の基礎 ②思考力・判断力・表現力等の基礎 ③学びに向かう力・人間性等	
	1歳児	・ 探索活動を通して聞く、見る、触れるなどの経験をし、興味や好奇心をもち。			4歳児	・ 意欲的に遊びや生活に取り組む中で、考えて行動する。				
	2歳児	・ 自己を十分に表しながら、何でも自分でやってみようとする。			5歳児	・ 友だちと協力しながら遊びや生活を展開し、充実感や達成感を味わう。				
保育の内容	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	④幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿 ①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現			
養護	生命の保持	・ 健康や安全に配慮し、一人ひとりの生活リズムを大切に、生理的欲求を十分に満たす。	・ 食欲や排泄、睡眠などの適切な時間を確保し、健康的な生活が送れるようにする。	・ 健康で安心できる環境の中で、意欲的に生活や遊びが継続できるようにする。	・ 自分でしようとする気持ちを大切に、基本的な生活習慣が身につくよう見守る。	・ 健康で安全な生活に必要な習慣に関心を持ち、自ら行えるよう援助する。				・ 生活習慣を身につけ、運動遊びに意欲的に取り組み、体力の向上を図る。
	情緒の安定	・ 一人ひとりとの関わりを大切に、保育者との愛着や信頼関係を築く。	・ 自分の思いをしぐさや言葉で表す喜びを感じられるようにする。	・ 自己主張を丁寧に受け止め、保育者が仲立ちとなり、友だちとの関わりを広げる。	・ 自分なりの言葉で表現して、友だちと遊ぶ楽しさを感じられるようにしていく。	・ 主体的な活動を通して自発性を高め、自信が持てるように働きかける。				・ 自分の力を発揮し、社会生活に必要な力を身につけて行動できるようにする。
教育	健やかに伸び伸びと育つ	・ 身体感覚が育ち、快適な環境に心地よさを感じる。 ・ 食事、睡眠等の生活リズムの感覚が芽生える。	健康 ・ 身の回りのことに興味を持ち、十分に体を動かして体幹が強い、感覚遊びを楽しむ。	・ 身の回りのことを自分からしようとする。 ・ 全身を使って遊んだり、散歩等で戸外を十分に歩く。	・ 十分に体を動かしながら、様々な用具や遊具を使った遊びを楽しむ。 ・ 必要に応じて午睡をとる。	・ 全身を使い、様々な遊具や用具で工夫して遊ぶ。 ・ 生活に必要な習慣や態度を身につけようとする。				・ 目標をもって挑戦したり、諦めずにやり遂げることで達成感を味わい、様々な生活や遊びに意欲的に取り組む。
	身近な人と気持ちが通じ合う	・ 安心できる環境の中で、身近な人と共に過ごす喜びを感じる。 ・ 体の動きや表情、声などにより、保育者と気持ちを通わせようとする。	人間関係 ・ 保育者を仲立ちとして、友だちとのやり取りを楽しみ、大人以外の人への関心をもつ。	・ 友だちと一緒に過ごす楽しさを知り、様々な遊びを通して友だちとの関わりが深まる。	・ 友だちと気持ちを伝え合ったり、関わりを深める中で、簡単なルールを守って遊ぼうとする。	・ 自分の意見をもち、相手に伝える中で、相手の意見も聞いて受け入れる。				・ 友だちと協力する。 ・ 地域の人など、自分の生活に関係の深い人々に親しみをもち。
	身近なものとの関わり感性が育つ	・ 見る、触れる、探索する等、身近な環境に自分から関わろうとする。 ・ 身体の内外的感覚による認識が豊かになり、表情や手足、体の動きで表現する。	環境 ・ 身近な環境に親しみ、保育者と共に生活や遊びを楽しむ。	・ 植物や生き物、土・水・泥などの自然物に触れて遊ぶことを楽しむ。	・ 自然や季節に親しみ、自分から関わろうとする。	・ 身の回りの物の色・量・形などに関心をもち、数えたり比べたりする。				・ 生活の中で物の性質や数量、図形、文字、時間などに関心をもって関わる。
環境構成	・ 安全で快適なスペースを確保する。 ・ 掃除等を徹底し、清潔で衛生的な環境を維持する。	・ 自由に動き回れる広いスペースを提供し、探索活動を支援する。 ・ 順番待ちの経験を通じて、社会性を育めるよう、場を提供していく。	・ 様々な遊び道具や絵本を用意し、興味を引き出す。 ・ 安全に走ったり跳んだりできるスペースを確保する。	・ 創造力を育むためのコーナーやブロック遊びのスペースを設け、自然に触れる機会を多く取り入れる。	・ 学びの場としてのコーナーを設け、より複雑な遊びや活動に対応できる多機能なスペースを提供する。	・ 絵画、工作、音楽等、創造性を刺激するための道具や材料を揃える。 ・ 跳び箱や縄跳びなどの運動器具を充実させる。				
主な行事										
社会的責任	厨下と保育の一体化	異年齢保育	インクルーシブ保育	長時間にわたる保育	職員の資質向上					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの人権に十分配慮するとともに、一人ひとりの人格を尊重した保育を行う。 ・ 子どもの個人情報に適切に取り扱うとともに、保護者の苦情等の早期解決に努め、説明責任を果たす。 ・ 地域社会との交流や連携を図り、園の保育理念や方針を適切に説明し、地域に開かれた園となるよう親和性を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栄養士、調理士等、厨房スタッフと保育者が協力し、子どもたちの食育と日常の保育を統合することで、健康的な食生活の基礎を築くとともに、食に対する興味・関心を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年齢という枠組みを超えて、互いに良い刺激を受けながら、子どもたちの成長を促す。 ・ 異年齢児との関わりによって、思いやりや相手を意識する気持ちなど、社会性や協同性を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全ての子どもたちが多様性を尊重されながら、安心して過ごせる環境を提供し、個々のニーズに応じた支援を行う。 ・ 全ての子どもたちが一緒に活動し、学び合うことで、互いの理解と絆を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの発達、生活リズム、心身の状態等に配慮し、適度な運動、静かな時間、創造的な活動、学びの時間、遊びの時間をバランスよく配座する。 ・ 子どもの疲れを受け止め、安心してくつろげる環境を提供し、健康と安全を第一に考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ すまいる委員会に設置する、人権監督委員会、コンプライアンス委員会等の決断に従い、透明性の高い組織運営を行う。 ・ 自己評価に基づく課題を踏まえ、研修等を通じて職務内容に応じた専門性を高め、知識・技術の習得、維持・向上を図る。 	⑧言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現				

となりのすまいる保育園

2025年（令和7年度）年間保育計画

0歳児



法人理念		笑顔をふやす		保育理念		自分のことが好きな子ども（探求） 自分のことができる子ども（教育）									
保育目標		【自立心を育む3つの大好き】 ・からだを使うことが大好きな子ども ・あたまを使うことが大好きな子ども ・ひとと関わることが大好きな子ども		令和7年度 法人テーマ		自然（戸外）の保育									
令和7年度 園目標		<ul style="list-style-type: none"> 時間と空間の制限をよりゆるやかにする保育 子どもの挑戦を大切にする保育 子どもの目に見えない、行為の理由に寄り添う保育 子どもの欲求を受け止め、自己発露能力を養う保育 探求しながら、ひとりひとりの個性が生かされる保育 人と気持ちを通じ合う保育 				クラス目標		<ul style="list-style-type: none"> 保育者との愛着関係を築き、情緒が安定する 身近な人や物に興味を持ち、探求する意欲が旺盛になる。 心地よい生活の中で、よく食べ（飲み）、よく眠り、よく遊ぶ。 							
		ねらい		内容		活動		保護者支援		地域連携		主な行事		幼児教育において 育成すべき 資質・能力	
1期	4月	・新しい環境や特定の保育者に慣れる。 ・保健的で安全な環境の中で、好きな遊びを楽しむ。		・安心できる環境の中で、腹ばいや覆返りを楽しむ。 ・興味をもった物に自ら関わり、手足を存分に動かして遊ぶ。		・喃語を発したり、呼びかけに反応したりする。 ・手を伸ばして玩具を触ったり、引き寄せたりする。		・連絡を密に取り合い、健康状態を伝え合う。 ・何でも気軽に聞ける雰囲気を作り、不安の軽減を図る。		・散歩等を通して、園外で出会う地域の人々に保育者から声をかけたり、積極的に挨拶したりする中で、身近な人に興味を抱く。		・入園式 ・慣れ保育 ・懇談会		①知識及び技能の基礎 ②思考力・判断力・表現力等の基礎 ③学びに向かう力・人間性等	
	5月														
2期	6月	・安全な環境の中で、一人ひとりに合った遊びを楽しむ。 ・氷や水、砂や土などの感触の違いを味わい、手足や全身を使って遊ぶ。 ・シャワーで清潔になる心地よさを感じる。		・保育者に見守られながら、座る、這うなど、体の動きを楽しむ。 ・水、氷等に触れ、冷たさや気持ちよさを感じる。 ・わらべうたや保育者の歌を楽しんで聞いたり、リズムに合わせて体を動かしたりして楽しむ。		・ハイハイ、つかまり立ち、伝い歩き、一人歩き等、全身を動かして遊ぶ。 ・五感を使って水や氷で遊ぶ。 ・歌や手遊びに興味を示し、手をたたいたり、体を揺らしたり、保育者の真似をする。		・体調を伝え合い、梅雨期や夏期を健康に過ごせるようにする。 ・子どもの同士の関わりの中で起こるトラブルについては、子どもの発達も併せて丁寧に知らせる。		・散歩等を通して、園外で出会う地域の人々に「ハイハイ」と手を振ったり、笑顔をふりまいたりする。		・内科健診 ・歯科検診 ・総合防災訓練 ・七夕 ・保育参加		③学びに向かう力・人間性等	
	7月														
	8月														
3期	9月	・愛着行動や依存の欲求を受け止められ、安定した生活の中で過ごす。 ・喃語や発語が育ち、保育者とのやりとりを楽しむ。 ・保育者に見守られ、一緒に身体を動かすことを楽しむ。 ・様々な素材に触れる。		・したいごと、してほしいごと指差しや簡単な言葉で伝え、受け止めてもらう喜びを感じる。 ・目的に向かってハイハイやつかまり立ちをしたり、伝い歩きをすることを楽しむ。 ・身近な素材に自ら触れて、舂めたり、試したりして遊ぶ。		・意味のある単語を話し、保育者とのやりとりを楽しむ。 ・まねっこ遊び、ハイハイ、タッチ、いないいないばあを楽しむ。 ・挨拶や「ちょうだい」「どうぞ」などのやりとりを簡単な言葉や身体表現で伝える。		・朝夕と日中の気温差に合わせて調節しやすい衣類の協力をお願いする。 ・成長とともに、活発に動き回る姿からの危険性について、その都度知らせいく。 ・感染症の対処の仕方を伝え予防の啓発に努める。		・散歩の公園等で出会う人に保育者が挨拶している様子を見せたり、頭を下げたり、笑いかけたりする。		・秋祭り ・保育参加 ・お月見 ・親子ふれあい遊び会 ・総合防災訓練 ・ハロウィン ・ウィンターフェスタ		幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿 ①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現	
	10月														
	11月														
	12月														
4期	1月	・周囲の入や物に興味を示し、探求意欲をもって遊ぶ。 ・保育者や身近な子どもに関わる楽しさを知り遊ぶ。 ・自然物の感触を楽しみ、様々な物への興味や関心が広がる。		・上り下り、押す、引っ張るなど、体のあらゆるところを使って遊ぶ。 ・好きな遊びを選び、満足感が得られるまで楽しむ。 ・素材遊びを楽しむ、やってみようとする意欲をもつ。		・歩く、登る、降りる、押す、滑るなど、体をたくさん動かして遊ぶ。 ・繰り返しのある絵本に興味を持ち、言葉を横放する。 ・やりたい気持ちを受け止めてもらい、満足感をもつ。		・発達の個人差が気になり、不安を抱えないように、一年の育ちについて、分かりやすく伝える。 ・進級に向けて、今後の成長過程を知らせ、見通しにつながるようにする。		・園児等々の来園者に見知りをするがらも、興味をもち、何度も見る。		・正月あそび ・懇談会 ・成長展 ・節分 ・ひな祭り ・卒園式			
	2月														
	3月														
振り返りの 年度末の		<ul style="list-style-type: none"> ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現 													

となりのすまいる保育園

2025年（令和7年度）年間保育計画

1歳児



法人理念		笑顔をふやす		保育理念	自分のことが好きな子ども（養護） 自分ができている子ども（教育）			
保育目標		【自立心を育む3つの大好き】 ・からだを使うことが好きな子ども ・あたまを使うことが好きな子ども ・ひとと関わるのが好きな子ども		令和7年度法人テーマ	自然（戸外）の保育			
令和7年度園目標		・時間と空間の制限をよりゆるやかにする保育 ・子どもの挑戦を大切に保育 ・子どもの目に見えない、行為の理由に寄り添う保育 ・子どもの欲求を受け止め、自己発露能力を養う保育 ・探求しながら、ひとりひとりの個性が生かされる保育・人と気持ちが通じ合う保育		クラス目標	・探索活動を通して聞く、見る、触れるなどの経験をし、興味や好奇心をもつ。 ・安心できる環境の中で全身を動かし、いろいろな遊びを楽しみながら周囲や友だちへの興味・関心を広げる ・保育者や子ども同士の関わりを通して、言葉を使うことを楽しむ			
		ねらい	内容	活動	保護者支援	地域連携	主な行事	幼児教育において育成すべき資質・能力
1期	4月	・新しい環境に慣れ、落ち着いて過ごす。 ・着脱、手洗い、食事、オムツ交換の援助を受け、気持ちよく過ごす。	・生活リズムを整えて安心して過ごす。 ・保育者のそばで安心して過ごし、保育者に親しみを感じる。	・着脱、手洗い、食事、おむつ交換の援助を受け気持ちよく過ごす。 ・安全な空間の中で、一人遊びを十分に楽しむ。	・家庭とのコミュニケーションを図りながら信頼関係を築く。 ・送迎時の会話や連絡帳を通して、子どもの様子や体調、成長過程などを共有しあう。	・散歩等を通して、園外で出会う地域の人々に「ハイバイ」と手を振ったり「こんにちは」と挨拶したりして関わりをもつ。	・入園式 ・子どもの日 ・懇談会	①知識及び技能の基礎
	5月							
2期	6月	・保育者との関わりをもくもく、あたまを受け止めてもらい、安心して過ごす。 ・室内や戸外で十分に動き、探索活動を楽しむ。 ・保育者に手伝ってもらい着脱、食事等、生活の流れがわかる。	・保育者と一緒に遊ぶ中で、玩具の扱い方や遊び方を知る。 ・歩行が盛んになり、方向転換や回り道等、自由に探索活動をする。 ・食事、排泄等の活動を通して身の回りのことに関心をもつ。	・保育者の話がけをきいたり、自分から片言で話したりする。 ・歩くことや自由に体を動かすことを楽しむ。 ・保育者とぶれ合って遊ぶ楽しさを知り、関係を求める。 ・水あそびに慣れる(砂、水、シャボン玉など)。 ・シャボン玉を吹く練習の中で、口内の発達を促す。 ・片栗粉、小麦粉、寒天などの感触あそび。	・保護者会等で、わらべうたや、ふれあい遊びなど、子どもの好きな遊びを保護者に伝える。 ・好きな絵本を通して、ゆったりと関わることの大切さを知らせる。	・保育者と一緒に近所を散歩しながら、花や木、鳥など自然の観察をする。	・内科健診 ・歯科検診 ・総合防災訓練 ・七夕 ・保育参加	②思考力・判断力・表現力等の基礎 ③学びに向かう力・人間性等
	7月	・給食を手づかみや食貝を使って自ら食べる。 ・身近な環境に親しみ、触れ合う中で、様々なものに興味や関心をもつ。（身の回りの大人や他児に関わりを持つとする）						
	8月							
3期	9月	・遊びを通して、人や物と関わる楽しさを味わう。 ・保育者との信頼関係が深まり、安心して自分の気持ちを表す。 ・自然物を見たり、触れたりして興味をもつ。 ・食事、排泄などの活動を通じて自分でしようとする気持ちが育つ。 ・健康、安全な生活に必要な習慣に気づき、自分でしてみようとする気持ちが育つ。 ・明るく伸び伸びと生活し、自分から体を動かすことを楽しむ。	・友だちの持っている玩具に気付き、触ろうとしたりする。 ・何でも「自分で」と主張し、自分の願いや希望を主張する。 ・食事前後の挨拶や食具の持ち方を知る。 ・保育者との安定した関係の中で、生活の流れが身につく。 ・戸外での活動、お散歩を通して、戸外で過ごす心地よさを感じ、積極的に活動しようとする。	・身体を動かし、手先を使って遊ぶ。 ・土、砂、粘土、クレヨン等の身近な素材に触れて遊ぶ。 ・保育者と一緒に繰り返しの言葉の絵本や紙芝居をみる。 ・手洗い、帽子の着脱等、できることをやってみようとする。 ・ダンスや体操、リズム活動を行いながら全身を満遍なく動かす（4月からの継続） ・子どもの様子を見て、三丁目の交流を始める(計画については別紙)	・登園時や連絡帳で子どもの様子を知らせ、子育ての感動や楽しさを共感していく。 ・自分でしようとする気持ちを大切にするために、子どもが自分で着脱しやすい服装を知らせる。 ・自分の思いをぐずることで伝える時期であるため、心の揺れを受け止める大切さを知らせる。	・近隣の公園に行き、他の子どもたちや地域の人々と自然にふれあい、砂場遊びや滑り台で遊ぶ。	・秋祭り ・保育参加 ・お月見 ・親子ふれあい遊び会 ・総合防災訓練 ・ハロウィン ・ウィンターフェスタ	幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿 ①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え
	10月							
	11月							
	12月							
4期	1月	・身の回りの様々なものに触れて遊び、外界に対する好奇心や関心をもつ。 ・安全で活動しやすい環境の中で、探索活動を通じて感覚の動きが豊かになる。 ・人の言葉や話などを聞き、自分でも思ったことを伝えようとする。 ・虹グループの姿を見て模倣し、自分のおそびや生活に取り入れる。	・人との関わりを喜び、身近な人への親しみを感じる。 ・言葉と物が対応し、身近な言葉がわかる。 ・歩行が安定し、探索活動を活発に行い、行動範囲が拡大する。 ・食具を使い意欲的に食べる。 ・虹グループに姿を模倣し、経験を深める中で、自覚と意欲が段々と出てくる。	・保育者や友だちのやっていることに興味をもち、同じことをしようとする。 ・生活や遊びを通して音、色、手触り、動き等に興味をもち、見たり触れたりして遊ぶ。 ・交流を通して、関わりを深めたり、大人数での過ごしに慣れる。 ・ごっこあそび、他者を意識した子ども同士の関わり。	・動作と言葉が結びつくように、ゆっくりと話し、思いをくみ取って言葉にかえる大切さを知らせる。 ・進級に向けて、今後の成長過程を知らせ、見通しにつなげる。	・園の外の世界を知り、他の子どもたちや大人との交流を通じて社会性を育てる。	・正月あそび ・懇談会 ・成長展 ・節分 ・ひな祭り ・卒園式	⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現
	2月							
	3月							
振り返りの								

となりのすまいる保育園

2025年（令和7年度） 年間保育計画

2歳児



法人理念		笑顔をふやす		保育理念	自分のことが好きな子ども（豊饒） 自分のことができる子ども（教育）				
保育目標		【自立心を育む3つの大好き】 ・からだを使うことが大好きな子ども ・あたまを使うことが大好きな子ども ・ひとと関わることが大好きな子ども		令和7年度法人テーマ	自然（戸外）の保育				
令和7年度園目標		<ul style="list-style-type: none"> 時間と空間の制限をよりゆるやかにする保育 子どもの挑戦を大切に保育 子どもの目に見えない、行為の理由に寄り添う保育 子どもの欲求を受け止め、自己発揮能力を養う保育 保護しながら、ひとりひとりの個性が生かされる保育 人と気持ちの通じ合う保育 		クラス目標	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者との安定した関わりのなかで、自分のやりたいことや楽しい事を見つける。 ・季節に応じた環境で様々な遊びを楽しみながら、友だちとのやり取りを楽しむ。 ・自己を十分に表しながら、何でも自分でやってみようとする。 				
		ねらい	内容	活動	保護者支援	地域連携	主な行事	幼児教育において育成すべき資質・能力	
1期	4月	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい環境に慣れ生活リズムが安定する。 ・遊び、食事、睡眠など、園の生活のリズムを身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りを清潔に保つ心地よさを感知、習慣として身につく。 ・自分の思いを言葉や態度で知らせ、遊びの中の行為を言葉にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のペースで着替えたり、食事をしたりする。 ・玩具、絵本、遊具などに興味を持ち、周囲の様々な変化に気づく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・着脱に意欲が出てくる時期なので、自分で脱ぎ着しやすい服装を知らせ、家庭でも褒めて、自信につげる大切さを知らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩先の公園で出会った地域の親子に「こんにちは」と挨拶したり、「バイバイ」と手を振って別れたりして、親しみの気持ちをもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・入園式 ・子どもの日 ・懇談会 	①知識及び技能の基礎	
	5月								
2期	6月	<ul style="list-style-type: none"> ・自分でできることは進んで行い、難しいときには、保育者に援助を求めながら自立に向かう。 ・感情を様々な表情で表現し、友だちとの意図を通して、相手の存在を認識する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・やってみようという意欲や、なぜ、どうしてという探求心が育つ。 ・言葉や道具等で友だちとイメージを共有し、並行して遊ぶ。 ・遊びを通じて、色を認識し、秩序を養い、高さや数量感を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレでの排泄に慣れ自分で排泄する。睡眠が定着し、ひとりで眠る。 ・両手、指先のコントロールが巧みになり、衣服の着脱をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・危険なことをしたときは、なぜいけないかを分かりやすく伝えることの大切さを知らせる。 ・トイレトレーニングの開始時期について相談し、家庭と連携して進めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちと一緒に近所を散歩し、道端の花や木、小さな生き物を観察して、身近な自然や地域の環境に対する興味を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・内科健診 ・歯科検診 ・総合防災訓練 ・七夕 ・保育参加 	②思考力・判断力・表現力等の基礎 ③学びに向かう力・人間性等	
	7月								
	8月								
3期	9月	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な運動機能が育ち、自我の育ちが高まる。 ・自己主張を繰り返す中で、自分とは違う意見や主張があることに気づく。 ・遊びの中で試行錯誤を繰り返しながら、物の性質に気づく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・悲しい悔しいなど相手の言葉に傷つく経験から、相手の気持ちを想像する。 ・自分の思いを言葉や態度で知らせようとし、遊びの中の行為を言葉にする。 ・食具の握り方が安定し、手を器にそえて最後まで自分で食べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで戸外で遊び、ジャンプ等全身をコントロールし、十分に体を動かす。 ・自分の役どころになりきり、ごっこ遊びを楽しむ。 ・絵本や紙芝居を最初から最後まで聞く力が育ち、短い話を覚えて伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・周囲の物への興味・関心が広がる時期なので、家の中の安全には十分に気を配るように伝える。 ・園での様子や子どもの意欲に合わせた対応を個人面談や登降園時に知らせ、子育ての楽しさを伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・園周辺の公園で遊ぶことで、砂場遊びやシャボン玉遊びなど、他の子どもや地域の人々と自然な交流を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・秋祭り ・保育参加 ・お月見 ・親子ふれあい遊び会 ・総合防災訓練 ・ハロウィン ・ウィンターフェスタ 	幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿 ①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え	
	10月								
	11月								
	12月								
4期	1月	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の活動とは異なる特別感を味わい、季節の変化や最長の節目を感じ取り体験して空間認知、平衡感覚が育つ。 ・園全体で行う季節の行事や文化的な事柄に興味や関心をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全身を使って遊び、様々な動きを経験して空間認知、平衡感覚が育つ。 ・友だちの影響を受けながら、遊びが広がり、言葉のやり取りが増える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分と相手それぞれに思いがあることを知り、友だちの存在を肯定的に受け止める。 ・友だちと楽しさを共にする気持ちが育ち、自分の思いをコントロールし、交代で遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どものやりたい気持ちを大切ににし、失敗したときにも「こうするといよいよ」と次の行動につなげることで意欲が育つことを知らせる。 ・進級について説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のフェア、子ども向けイベントに参加する経験を通して、社会性や好奇心を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正月あそび ・懇談会 ・成長展 ・節分 ・ひな祭り ・卒園式 	⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚	
	2月								
	3月								
振り返りの		<ul style="list-style-type: none"> ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現 							

となりのすまいる保育園

2025年（令和7年度） 年間保育計画

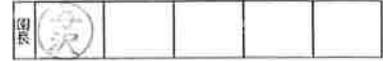
5歳児



法人理念		笑顔をふやす		保育理念		自分のことが好きな子ども（養護） 自分のことができる子ども（教育）									
保育目標		【自立心を育む3つの大好き】 ・からだを使うことが好きな子ども ・あたまを使うことが好きな子ども ・ひとと関わるのが好きな子ども		令和7年度 法人テーマ		自然（戸外）の保育									
令和7年度 園目標		・時間と空間の制限をよりゆるやかにする保育 ・子どもの挑戦を大切にす保育 ・子どもの目に見えない、行為の理由に寄り添う保育 ・子どもの欲求を受け止め、自己発揮能力を養う保育 ・探求しながら、ひとりひとりの個性が生かされる保育 ・人と気持ちを通じ合う保育		クラス目標		・友だちと協力しながら遊びや生活を展開し、充実感や達成感を味わう。 ・目的や課題に向かって試したり工夫したりしながら意欲的に取り組み、自分の力を発揮する経験を重ねる									
		ねらい		内容		活動		保護者支援		地域連携		主な行事		幼児教育において 育成すべき 資質・能力	
1期	4月	遠年長になったことを喜び、新しい環境の空間を理解する。（5歳）		・健康で安全に過ごすために必要な生活のリズムを身につける。 ・進級した期待や不安を受け止めてもらい、安心感をもつ。 ・友だちと身の回りにあるルールを確認し合い、快適に過ごす。		・新しい遊びや難しい遊びに興味を向け、出来るまで繰り返し満足する。 ・仲間という喜びや楽しさを感じながら、言葉で伝え合う。 ・経験を活かして、形、色、構成等、工夫を凝らして製作する。		・保護者一人ひとりと情報交換をしたり、お便りや掲示物で様子分かるようにし、安心できるようにする。 ・不安を和らげるために悩みは早めに聞き、解決できるよう援助する。		・散歩、公共施設の利用、地域行事、伝説等、地域資源を活用することで、園内の日常とは異なる環境に触れ、豊かな心を育む。 ・園を起点として、人と人とのつながりを大切にし、自分が住んでいる地域の良さを発見する。		・入園式 ・慣れ保育 ・懇談会		①知識及び技能の基礎	
	5月														
2期	6月	経験したことや興味・関心から表現遊びを楽しむ。（5歳）		・手先の器用さが高まり、食事、排泄、着脱の自立に向かう。 ・きまりやルールを理解し、健康で安全な生活を送る。 ・興味のある物を調べたり、考えたりして、発見を喜ぶ。		・まわりの人が困っているのを見つけたらと保育者に伝え、助けようとする。 ・簡単なルールのある遊びを友だちや保護者と一緒に楽しむ。 ・楽しく遊ぶためのルールを作り、年下の子どもを受け入れる。		・年間の保育、教育方針を明確に伝え、園と家庭で協力して子どもを育てていけるようにする。 ・懇談会や保育参加等で子どもの成長を伝えて共感し、保護者との信頼関係を築く。		・地域のパン屋、図書館、消防署などを見学し、店員や消防士から直接話を聞いたり、働く現場を見たりして、人々の働き方に触れることで、地域への理解と興味を深める。		・内科健診 ・歯科検診 ・総合防災訓練 ・七夕 ・保育参加		②思考力・判断力・表現力等の基礎 ③学びに向かう力・人間性等	
	7月														
	8月														
3期	9月	ひとつの目標に向かって友だちと知識を出し合い、協力して成し遂げる。（5歳）		・人の役に立つことを喜び、褒められて、誇らしい気持ちを味わう。 ・互いを認め、満足感や達成感を味わい自信を持って活動する。 ・みんなでひとつの目標に向かって、励まし合いながら取り組み、仲間意識が高まる。		・自然物や教材等の様々な素材に親しみ、工夫して遊ぶ。 ・友だちの話を聞く大切さを知り、出来事を順序立てて話す。 ・相手の気持ちを汲み取り、思いやりのある言葉をかける。		・行事の意味や効果、目的を正しく知ってもらえるよう情報を発信する。 ・進級への不安ではなく、期待をもち、園生活の状況を発信する。 ・様々な活動を通して成長している姿を知らせ、保護者の安心と信頼を高める。		・ハロウィン行事では、地域とのつながりを感じながら、様々な経験を積む過程で、地域社会との絆が強まる。 ・近隣の老人ホームを訪問し、一緒に歌を取ったり折り紙をしたり、地元の伝承や昔話を聞くなど、異世代との交流を通じて、思いやりや尊敬の心を育む。		・秋祭り ・保育参加 ・お月見 ・親子ふれあい遊び会 ・総合防災訓練 ・ハロウィン ・ウィンターフェスタ		幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿 ①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え	
	10月														
	11月														
	12月														
4期	1月	友だちと思いを伝え合い、互いの成長を喜び認め合う。（5歳）		・主張をぶつけながら、一緒に遊ぶにはどうしたらいいのか考え、気持ちを調整する。 ・よいこと、悪いことがあることに気づき、思いを伝え、考えながら行動する。 ・場面に応じて行動し、安全に生活する中で、就学に向けて期待と自信をもつ。		・したいこと、してほしいことを、相手に伝えるように言葉で話す。 ・自然事象に興味や関心をもち、感動したり疑問をもったりして観察する。 ・基本的な生活習慣が確立し、生活や活動に見通しをもち、自分たちで進める。		・小学校との交流を行い、結果について詳細に発信する。 ・個々の成長や個性について、今後の課題や期待していることを伝え、互いの思いを共有し、安心して就学を迎えられるようにする。		・地域の清掃活動や花壇の整備、ゴミ拾いなどのボランティア活動に参加し、地域社会に貢献する経験を通じて、自分の役割や責任感を学ぶ。 ・5歳児は小学校を訪問し、教室、図書館、体育館等を見学して、小学校の環境に慣れることで、入学への不安を減らし期待を高める。		・正月あそび ・懇談会 ・成長展 ・節分 ・ひな祭り ・卒園式		⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚	
	2月														
	3月														
振り返りの														⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現	

となりのすまいる保育園

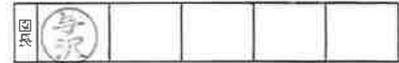
2025年（令和7年度） 食育計画



年齢別 年間目標	0歳児	・子どもの成長や満足感、安心感を観察しながら、保護者と連携をもち、授乳や離乳食を調整する。	3歳児	・様々な人と一緒に食べる楽しさを味わい、マナーを守って食事をする。 ・食材の色や形、食感の違いを楽しむ。			
	1歳児	・保育者や友だちと楽しい雰囲気の中で、自分で食べようとする意欲を高める。	4歳児	・友だちと一緒に食べる楽しさを味わい、愛情や思いやりを育てる。 ・楽しく食事しながら、食事のマナーを身につける。			
2歳児	・空腹を感じるリズムある生活を送り、身近な人と一緒に食べる楽しさを味わう。	5歳児	・自分の体に必要な職員の種類や働きを知り、バランスを考えて食事をとる。 ・健康に過ごしていくための食習慣や生活態度を身につけ、集団生活でのルールを守る。				
前年度からの 申し送り事項							
期	1期（4～5月）	2期（6～8月）	3期（9～12月）	4期（1～3月）	食育・行事食	評価・反省	
0歳	ねらい	・安定した人間関係やゆったりとした環境の中で、ミルクを飲み、心地よい生活を送る。	・保育園の食事に期待して、意欲的に食べようとする。	・舌ごたえのある食材に慣れ、噛むことを身につけていく。	・発達に応じて幼児食に移行し、楽しい雰囲気の中で、会話を楽しみながら食べる。	・誕生会リクエスト献立 ・保育参加時の給食試食 ・日本の郷土料理 ・世界の料理 ・おにぎり作り ・とうもろこしの皮むき	
	活動内容	・空腹感を感じ、ゆったりとした環境の中で、安定した姿勢でミルクを飲む。	・保育園の食事に期待して、手づかみで意欲的に食べる。	・スプーンやフォークを使い、こぼしながらも一人で食べようとする。	・楽しい雰囲気の中で「おいしいね」と声をかけながら、様々な食材を味わう。	・ひじきの戻し体験 ・そら豆のさやむき ・出汁の味比べ ・七夕 ・氷シロップ作りとかき氷 ・クッキー作り ・収穫した夏野菜を使ったクッキング ・豊祭り	
1歳	ねらい	・いろいろな味や食感を知り、保育園の食事に慣れる。	・安定した生活リズムで、体を十分に動かして空腹感を感じ、こぼしながらも一人で食べる。	・食事に関わる言葉が増え、保育者や友だちに言葉で伝え、楽しい雰囲気の中で食べる。	・様々な食べ物を見る、触る。噛んで味わう経験を通して、進んで食べようとする。	・お好み焼き ・すいか割り ・お月見 ・米研ぎ体験 ・手振り	
	活動内容	「おいしいね」「モグモグ」「カミカミ」等の言葉をかけてもらい、食事のおいしさを感じる。	・個々の体調等に応じて食べる量を調節してもらい、自分のタイミング楽しく食べる。	・味や食材の好みを受け止めてもらいながら、様々な食材に慣れる。	・スプーンやフォークを使い、器に手を添えて食べようとする。	・お月見 ・米研ぎ体験 ・手振り	
2歳	ねらい	・楽しい雰囲気の中で、友だちや保育者友だちや保育者と一緒に食事をするを楽しむ。	・様々な食材に興味をもち、楽しんで食べる。	・食具に興味をもち、使い方を覚え、意欲的に食べる。	・食生活に必要な基本的な習慣や態度に関心をもち、	・お好み焼き ・すいか割り ・お月見 ・米研ぎ体験 ・手振り	
	活動内容	・器の正しい持ち方を教えてもらい、スプーンやフォークを正しく持ち、器を持ち上げて食べる。	・器々に合わせた食事の量で、完食できた満足感や喜びを感じる。	・野菜の観察や栽培を通して、食材に興味や関心をもち、	・挨拶や姿勢など、食生活に必要な基本的な習慣を身につける。	・お好み焼き ・すいか割り ・お月見 ・米研ぎ体験 ・手振り	
3歳	ねらい	・食生活に必要な基本的な習慣やマナーを知り、友だちと一緒に食べる楽しさを味わう。	・食材の名前を知り、栽培、収穫、調理活動を楽しむ。	・食に関する活動の中で、自分でできることを理解する。	・異年齢の子どもと食事を楽しみ、食べ物と自分の体の関係を知る。	・お月見 ・米研ぎ体験 ・手振り	
	活動内容	・正しい姿勢で食べることや食具の正しい使い方を覚える。	・絵本や名前当てゲーム等、楽しく参加する中で、様々な食材に親しむ。	・食事の準備から片付けまでの流れの中で、自分でできることに意欲的に取り組む。	・食べ物と自分の体の成長に役立っていることをイラストやお話など通じて知る。	・お月見 ・米研ぎ体験 ・手振り	
4歳	ねらい	・毎日の給食、飼育活動、栽培活動を通じて、身近な存在に親しみ、全ての命を大切にすることを学ぶ。	・栽培や収穫等を通して、自然の恵みや働くことの大切さを知る。 ・三色食品群の分類を知る。	・食事と運動の関係を知り、意欲的に活動する。 ・調理活動に関心をもち、	・行事や季節の食事に興味をもち、様々な食文化を知る。	・お月見 ・米研ぎ体験 ・手振り	
	活動内容	・身近な動物に触れて共感し、命を尊む自然に感謝の気持ちをもち、自ら関わろうとする。	・三色食品群を通して、食事の役割や栄養バランスのよい食事のことを考える。	・よく食べて運動することが丈夫で強い体を作ることを知り、意識して行動する。	・箸の持ち方や姿勢などを自ら確認し、友だちにも伝える。 ・行事食の由来を知り味わう。	・お月見 ・米研ぎ体験 ・手振り	
5歳	ねらい	・正しい手洗い、正しい箸の持ち方等、食生活に必要な基本的な習慣を身につける。	・食と健康の関係性を知り、栄養バランスを考え、残食量を意識できるようになる。	・調理をする人（厨房職員）と調理することに関心をもち、感謝の気持ちをもつ。	・園での食生活を振り返り、毎日の食事に感謝の気持ちをもち、小学校への期待をもつ。	・お月見 ・米研ぎ体験 ・手振り	
	活動内容	・手洗い、うがいなど、目下衛生に気をつけ、準備から片付けまでの一連の流れを友だちと協力して進める。	・当番活動を通じて、自分たちで美味しい食事の雰囲気を作って、楽しく食べる工夫をする。	・厨房内を見学して、給食を作ってくれる人との交流を深め、意欲的に調理活動に参加する。	・一年間の給食でおいしかった食べ物をリクエスト献立として、三色食品群を意識したメニューを考案する。	・お月見 ・米研ぎ体験 ・手振り	
アレルギー対応	<ul style="list-style-type: none"> ・厚生労働省「アレルギーガイドライン」、あゆみの会「すまいるガイドライン」等を遵守する。 ・個々のアレルギーの状況を生活管理指導表、医師の指示書、検査結果等をもとに把握し、除去食や代替食を提供する。 ・家庭と連携し、誤配、誤食等の予防を徹底し、安心・安全な給食を提供する。 				【アレルギー児の次年度への申し送り・留意点】		

となりのすまいる保育園 令和7年度 年間安全計画

令和7年 4月 1日更新



◎安全点検

(1) 施設・設備・園外環境（散歩コースや緊急避難先等）の安全点検

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
重点点検箇所	<ul style="list-style-type: none"> ・保育室内の環境整備（出入口、家具、床、窓等） * 家具等の転倒、落下防止の確認 ・避難経路（防火設備） 	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩マニュアルの確認 ・散歩コースの点検 ・散歩先の公園の点検（固定遊具含む） ・散歩車の点検 ・熱中症対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢に合った玩具の点検（大きさ・年齢） ・水遊びのマニュアルの確認（水遊び中の職員配置等） ・防火設備、セコム点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢に合った玩具の点検（大きさ・年齢） ・水遊び中の園庭の点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・園舎全体（エアコン点検、空気清浄機、ロフト、固定遊具、出入口、家具、床、窓、非常階段等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・台風対策 ・防災倉庫整理、防災備品の確認（数量、消費期限等備蓄の確認） 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩マニュアルの確認 ・散歩コースの点検 ・散歩先の公園の点検（固定遊具含む） ・防火設備、セコム点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時非常持ち出し品の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育室内環境整備（出入口、家具、床、窓等） ・水道管の凍結防止対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・園舎全体（エアコン点検、空気清浄機、ロフト、固定遊具、出入口、家具、床、窓、非常階段等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災倉庫整理、防災備品の確認（数量、消費期限等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・各保育室内の環境整備（出入口、家具、床、窓、非常階段等） 	

(2) マニュアルの策定・共有

分野	策定・更新時期	見直し（再点検）予定時期	掲示・管理場所
☑災害時マニュアル	2021年 11月 1日（地震） 2020年 11月 1日（火災）	2026年 3月 1日 2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑SIDS・SUDI予防午睡見守りマニュアル	2020年 10月 21日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑食物事故防止マニュアル	2021年 3月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑食物アレルギー・アナフラキシー対応マニュアル	2022年 11月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑誤飲・誤嚥マニュアル	2021年 2月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑園外活動マニュアル	2022年 10月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑水遊びマニュアル	2015年 4月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑園児捜索マニュアル	2020年 11月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑盗難・空き巣対応マニュアル	2021年 2月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑不審者対応マニュアル	2021年 3月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑ケガ発生マニュアル	2024年 5月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑救急要請マニュアル	2021年 10月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑救急対応マニュアル	2024年 8月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑感染症対応マニュアル（予防・嘔吐処理）	2021年 1月 10日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑熱中症・予防対応マニュアル	2022年 7月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所
☑散歩マニュアル	2023年 9月 1日	2026年 3月 1日	閲覧用ファイル：各保育室 掲示：事務所

◎児童・保護者に対する安全指導等

(1) 児童への安全指導（保育所の生活における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等）

	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
乳児・1歳以上3歳未満児	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具遊び（ロフト）や散歩時の事故防止 ・安全に過ごすための生活や遊びのルール、遊具の遊び方 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の健康的な遊び方、安全な行動の仕方。 ・水分補給をこまめにし、熱中症予防をする ・水遊びでの事故防止指導 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具遊びや散歩時の事故防止（再度） ・感染症対策指導（手洗い・うがい） ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の健康的な遊び方・安全な行動の仕方 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練
3歳以上児	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具遊び（ロフト）や散歩時の事故防止 ・安全に過ごすための生活や遊びのルール、遊具の遊び方 ・困ったときの対応の仕方 ・安全な登降園の仕方 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・暑い日の過ごし方を知る ・水分補給をこまめにし、熱中症予防をする ・不審者対応の仕方を知る ・バス乗車のルールを知る ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策指導（手洗い・うがい） ・様々な遊具の安全な使い方を知る ・交通安全指導（散歩中） ・広域避難場所への避難訓練 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の健康的な遊び方・安全な行動の仕方 ・年長児・・・小学校との連携指導 ・予想される様々な災害や事故を想定した避難訓練

(2) 保護者への説明・共有

4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
<ul style="list-style-type: none"> ・門を開けたら必ず閉める ・駐車場内での安全な対応について ・すまいるカードの携帯 ・登降園時は子どもと手をつなぐ ・保育アプリによる登降園チェックと家庭の様子の記入 ・安全な衣服について ・アレルギー除去の書類提出 ・与薬が必要な子への対応、書類提出 ・ロフトの使い方について ・安全計画および安全に関する取組の内容について保育アプリで発信する ・園だよりを活用し、取り組み内容の周知をする ・消防署と連携し総合防災訓練を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加 ・クラス懇談会 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加 ・消防署と連携し総合防災訓練を行う ・保護者に感染症対策について伝え、園で感染症が出たときは掲示や保育アプリなどで周知する 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加 ・クラス懇談会 ・新入園児説明会にて園の安全対策について説明をする

◎訓練・研修

(1) 訓練のテーマ・取組 (全員参加)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
避難訓練等 ※1	地震・火災 避難訓練の意味や方法を知らせる ・消火訓練 (毎月実施)	地震・火災 保育士の声掛けで動き避難 ・消火訓練	地震・火災 (総合防災訓練) ・通報訓練 ・防災備品の確認 ・消火訓練	地震・火災 ・災害 ・消火訓練	火災 夕方保育中の避難 ・消火訓練	地震・火災 午睡明け ・消火訓練
その他 ※2	・お散歩訓練 (毎月実施)		心肺蘇生法講習 (AED使用方法含む) 受講	不審者対応訓練		台風・竜巻による被害
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
避難訓練等 ※1	地震・火災 (総合防災訓練) ・通報訓練 ・引き取り訓練 ・消火訓練 (毎月実施)	地震・火災 (時間設定なし) ・大規模災害訓練 (BCP) ・防災備品の確認 ・消火訓練	火災 (時間設定なし) ・消火訓練	地震・火災 (時間設定なし) ・消火訓練	火災 (時間設定なし) ・消火訓練	地震・火災 (時間設定なし) ・消火訓練
その他 ※2	感染症蔓延防止研修 (嘔吐処理・消毒等)	不審者対応訓練 (外部侵入者対応)				

※1 「避難訓練等」 設備運営基準第6条第2項の規定に基づき毎月1回以上実施する避難及び消火に対する訓練

※2 「その他」 「避難訓練等」 以外の119番通報、救急対応 (心肺蘇生法、気道内異物除去、AED・エビベンの使用等)、不審者対応、送迎バスにおける見落とし防止等

(2) 職員への研修・講習 (園内実施)

4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
<ul style="list-style-type: none"> ・救命救急講習 ・人数の点呼確認訓練 ・適園用バスでの見落とし防止 ・散歩マニュアルの確認 ・SIDS防止について ・誤飲・誤嚥について ・アレルギー・既往歴の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・不審者対応に関わる研修 ・水遊びの際の安全について ・毒のある植物・生き物 (蜂・毛虫) ・熱中症指数計測 ・BCP (事業継続計画) についての周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症蔓延防止研修 (嘔吐処理について) ・インフルエンザ対応 ・SIDS防止について (強化月間) 	<ul style="list-style-type: none"> ・エビベンの使用に関わる研修 ・次年度の安全計画を確定させる ・マニュアルの見直し

(3) 行政等が実施する訓練・講習スケジュール

※所属する自治体・関係団体等が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途にかかわらずメモする

<ul style="list-style-type: none"> ・自衛消防訓練 ・不審者対応訓練 (川越警察署に依頼) ・オンライン研修 (キャリアアップ研修等) の受講

◎再発防止策の徹底 (ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等)

<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリ・ハット事例の収集・分析をし、対策を考え所内で情報共有する (昼礼にて毎日実施) ・事故報告書に基づく、事故防止対策の検討、周知 ・毎月開催の看護安全委員会にておよび対策の実施 (姉妹園間で実施されているか、確認する)

◎その他の安全確保に向けた取組 (地域住民や地域の関係者と連携した取組、登降園管理システムを活用した安全管理等)

<ul style="list-style-type: none"> ・保育アプリを活用した登降園管理により、出欠確認等の安全管理につなげる ・自治会との連携、合同の避難訓練、防犯訓練 (実施できる場合)
--

となりのすまいる保育園

2025年(令和7年度) 保健計画



年間目標		子どもの健康を守り、安全で安心な保育環境を提供する。		健康的な生活習慣を身につけさせ、疾病予防と体力向上を図る。		前年度の申し送り事項	子どもへの指導：手洗い指導(にこ) 歯磨き指導(わく) フライハートゾーン(わく) 7年度の眼鏡の使用園児：宙クラスに1名
保健活動の目的	健康管理	年に2回、専門医による健康診断を実施し、子どもたちの成長発達状況を把握し、早期に健康問題を発見し、適切な対応を行う。		毎朝登園時に、体調確認と簡単な健康チェック(熱の測定、体調の聞き取り)を行い、日々の健康状態を把握し、異常があれば迅速に対応する。			
	衛生管理	食事前や外遊び後に、必ず手洗い・うがいをを行う時間を設け、感染症予防のために、基本的な衛生習慣を身につけさせる。		保育室やトイレの定期的な清掃と消毒を徹底するなど、清潔な環境を維持し、病気の蔓延を防ぐ。			
	食育の推進	栄養バランスのよい給食を提供して、食事の楽しさを感じ、健康的な食習慣を身につけさせ、成長をサポートする。		野菜の栽培や簡単な料理活動を通じて、食材や料理に対する興味を引き出し、食材の大きさを学び、自分で作る楽しさを感じる。			
	安全対策	地震や火災などの防災訓練を毎月行い、緊急時に適切な行動がとれるようにする。		毎日の遊具や設備の点検を行い、危険箇所がないか確認し、子どもたちが安全に過ごせる環境を維持する。			
月	ねらい	子どもへの働きかけ・保健行事	家庭との連携	職員周知	保健だより	評価・反省	
4月	・遊戯や入園に伴う環境の変化に慣れる。 ・生活リズムを整え、園での生活に慣れる。	・入園時健康診断 ・身体測定 ・健康教育「早起早寝朝ごはん」	・家庭調査票の提出確認 ・体調変化に伴う連絡(保護者連絡の目安・緊急時等) ・感染症の指示、CCWの配付	＜毎日＞ ・視診(体調不良の早期発見) ・触診(体温) ・感染状況の把握・指示 ・体調不良児、けが等の対応 ・医療期・救急箱の整理/補充 ・内服状況の把握	・普通救命講習(講習研修) ・環境の変化に伴う事故発生に留意する ・新入園児のSIDS/SUDIの注意喚起 ・着席委員会からの連絡事項 ・感染症への注意喚起 ・戸外活動の注意点(熱中症・けが)	・生活リズム(活動と休憩) ・園での生活 ・清潔について(爪・頭髪)	
5月	・手洗いの大切さを知る。 ・戸外で十分に遊ぶ。	・熱中症対策(熱中症予防測定～11月ごろまで) ・健康教育「帽子・水分補給の大切さ」 ・身体測定	・予防接種状況把握 ・保険証・乳児医療受給者証の期限把握	＜毎月＞ ・身体測定・記録 ・カフ指による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱、預かり薬のチェック ・安全WTへの参加 ・着席委員会 ・後援検査(職員)	・着席委員会からの連絡事項 ・感染症への注意喚起 ・戸外活動の注意点(熱中症・けが)	・薄着の勧め ・靴の選び方 ・午睡の必要性 ・発熱時の対応 ・熱中症	
6月	・感染症に注意する。 ・歯を大切にす。	・歯科検診 ・虫歯予防デー ・内科健診 ・身体測定「歯磨きの大切さ」	・歯科健診の結果、治療の案内 ・内科健診の結果、治療の案内	・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱、預かり薬のチェック ・安全WTへの参加 ・着席委員会 ・後援検査(職員)	・熱中症予防 ・虫刺され・アロマでの虫よけ対策(11月まで)	・熱中症 ・衣類の選び方 ・虫歯予防 ・冷房使用について ・歯磨き(朝)	
7月	・熱中症の早期発見と予防に努める	・皮膚疾患などの把握 ・健康教育「水遊び時の注意事項」「フライハートゾーン」 ・身体測定	・夏物の洗濯とあせもの対応 ・夏物の感染症の注意喚起 ・熱中症の注意喚起	・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱、預かり薬のチェック ・安全WTへの参加 ・着席委員会 ・後援検査(職員)	・水遊び時の注意(感染・事故・室温気温差注意)	・夏の感染症 ・皮膚の清潔	
8月	・熱中症の早期発見と予防に努める	・身体測定 ・健康教育「食べ物の話」「ウンチの話」	・皮膚の清潔とあせもの対応 ・夏物の感染症の注意喚起 ・熱中症の注意喚起	・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱、預かり薬のチェック ・安全WTへの参加 ・着席委員会 ・後援検査(職員)	・緊急時の対応(救命講習)	・夏を乗り切ろう ・夏の生活習慣	
9月	・けがに気をつけて、体を動かす。	・身体測定	・お弁当への注意(安全委員会、食糧委員会と連携) ・夏物の暑さ疲れへの注意喚起	＜随時＞ ・体調変化に伴う連絡・対応(保護者連絡の目安・緊急時等) ・感染症の指示、CCWでの配付 ・体温計の管理 ・お散歩バック内 ・救急セット確認 ・健康診断の準備・結果配布 ・保険証・乳児医療受給者証の期限確認・整理 ・嘔吐セットなどの備品管理 ・感染症発生時の対応・注意喚起 ・預かり薬の管理(薬剤・書類を含め)	・お散歩時の怪獣対応について	・虫刺され(痒・毛虫) ・救急の日 ・生活リズム ・感染症	
10月	・体を動かすことを楽しみ、身ごなしが巧みになる。	・世界手洗いデー ・目の点検デー ・身体測定	・お弁当を作る際の注意(安全委員会と連携) ・冬の寝具・衣類の切り替え	・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱、預かり薬のチェック ・安全WTへの参加 ・着席委員会 ・後援検査(職員)	・空気清浄機点検・整備	・目の点検デー ・予防接種(日本脳炎・インフルエンザ) ・冬の服装(下着の着用)	
11月	・薄着の着崩れを身につけ、丈夫な体をつくる。	・健康教育「手洗い指導」「咳エチケット」 ・身体測定 ・内科健診	・内科健診の結果、治療の案内	・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱、預かり薬のチェック ・安全WTへの参加 ・着席委員会 ・後援検査(職員)	・インフルエンザの欠席について ・嘔吐処理研修	・風邪予防 ・スキンケア ・鼻のかみ方・中耳炎	
12月	・インフルエンザや 風邪の予防に努める。	・身体測定	・冬の感染症の注意喚起	・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱、預かり薬のチェック ・安全WTへの参加 ・着席委員会 ・後援検査(職員)	・インフルエンザの欠席について	・インフルエンザ ・冬の感染症・予防	
1月	・寒さに負けず外遊びを楽しむ。	・身体測定	・年始の生活習慣を整える	・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱、預かり薬のチェック ・安全WTへの参加 ・着席委員会 ・後援検査(職員)	・インフルエンザの欠席について	・ノロウイルス・嘔吐の処理 ・丈夫な体を作る	
2月	・寒さに負けず戸外で遊び体力をつける。	・身体測定 ・健康教育「運動の大切さ」	・しもやけ予防スキンケアについて	・保健計画の評価・検討	・しもやけ注意喚起 ・インフルエンザの欠席について	・冬のスキンケア(あかきれ・しもやけ) ・鼻のかみ方 ・花粉症	
3月	・目を大切にする。 ・1年間の成長発達を確認する。	・健康教育「目の話」「前髪れ」 ・身体測定	・保険証の期限切れ確認	・帯菌薬品の見直し・補充 ・医療用品のチェック・補充 ・感染症など保健のまとめ ・新年度組織書類(アレルギー・予	・インフルエンザの欠席について	・目の日 ・就学に向けて ・花粉症 ・靴の選び方	
アレルギー	・「児童福祉法」「学校保健法」「アレルギーガイドライン」、あそびの会「すまいるガイドライン」等を遵守する。 ・個々のアレルギーの状況を生活管理指導表、医師の指示書、検査結果等をもとに把握し、必要に応じてエビベンを預かり、適正に管理し、緊急時に備える。			【健康面での個別配慮について、次年度への申し送り・留意点】 ※園児が1名あり。内服・吸入をしており呼吸状態に注意が必要。			



月日	種別	発生場所	時間帯	避難場所	ねらい	内容	指導及び留意点
4月15日(火)	地震 初期消火 年間指導 計画作成	関東北部にて 震度3程度の 揺れ	午前保育中 10:15	室内の安全な場所	・避難訓練に慣れる ・保育士の話を聞いて、 安全に避難する	・安全場所に避難し、保育士の指示に従う ・紙芝居などを用いて避難の意味を知る ・避難訓練の意味、意義を伝える ・緊急時の放送・合図の周知 ・保育士の所に集まる練習 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・避難リュックの中の点検 ・消火器の確認、消火訓練 ・人数確認・報告	【職員の手配等】 ・非常災害対策責任分担表(火災予防の担当者、自衛消防隊構成組織表)を理解し、緊急事態発生に備えて確認をする。 ・避難経路、消火器の設置場所、防災頭巾・避難靴・避難用持ち出し袋・避難時に持ち出さなくてはならないもの・非常食の確認をする。 ・地震、火災時の職員の対応の理解 ・色々な災害発生場所を想定した避難経路の確認をとる。 ・消火器の使い方の確認をする。(総合防災訓練時の水消火器訓練)
5月15日(木)	地震 初期消火 水遊び時の避難	関東南部にて 震度4程度の 揺れ	午前保育中 10:15	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り口ま で移動、整列	・避難訓練に慣れる ・保育士の話を聞いて、 安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・落下物・転倒防止などの確認 ・避難口に移動、整列する ・消火訓練	【火災・地震訓練】 ①生命の安全を第一に考え、全職員が避難誘導する。 ②保育士自身が落ちついて避難誘導する。 ③各自の任務を声を掛け合いながら実行する。 ④火元の確認・火元から遠ざかる。 ⑤日頃より避難経路の確認、確保(荷物等で塞いでしまわないように)をする。 ⑥保育中に防災頭巾をかぶる練習をする。又、乳児は保育の中で慣れるよう配慮する。 ⑦日々、避難靴の有無、サイズの確認をする、幼児は靴の履き方、整列の練習を保育の中で行う。 ⑧乳児担任はおんぶの仕方(おんぶ紐の仕方)を確認する。 ⑨日々、避難リュックの中身の確認をする(携帯電話、笛、救急薬品、ティッシュ、タオル、児童名簿、筆記用具、お箸、オムツ、おしり拭き、雑巾、ビニール袋、オムツ紐など) ⑩避難車、乳母車のタイヤの亀裂・空気の確認をする。 ⑪火災の際は窓を閉める。(延焼を防ぐ) ⑫地震の際は出入り口を開ける。非常口の扉や通路の扉も開ける。カーテンは下ろす。(避難経路の確保、窓ガラスの散乱防止) ⑬地震の際は振動がおさまるまで静かに待機する。 ⑭落下物・転倒防止器具の確認をする。(室内外の整理整頓) ⑮日頃より園内外、公園での安全な場所の確認をする。 ⑯個別支援の必要な子どもには保育者が付く。 ⑰避難する際は出来るだけまとまり、安全に速やかに誘導する。 (2次災害の防止) ⑱二次災害そのものを防ぐことは難しいが、二次災害に備えて被災を減らすことはできる。 ⑳強い揺れによる建物の倒壊や火災放火の発生、ライフラインの遮断に備え、防災意識を高め、冷静な判断ができるよう、力を養う。
6月13日(金)	総合防災訓練 火災 初期消火	関東南部にて 震度3程度の 揺れ 厨房より出火	午前保育中 10:15	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り口ま で移動、整列 ↓ 園庭集合	・火災の避難の仕方を知る ・保育士の話を聞いて、 安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・避難口に移動、整列する ・園庭への速やかな避難 ・人数確認・報告 ・消火訓練、通報訓練 ・保育士の水消火器体験	①園庭への速やかな避難 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練
7月15日(火)	地震 初期消火	関東北部にて 震度3程度の 揺れ	午前保育中 10:30	室内の安全な場所 ↓ 待機	・保育士の話を聞いて、 安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	①日々、避難リュックの中身の確認をする(携帯電話、笛、救急薬品、ティッシュ、タオル、児童名簿、筆記用具、お箸、オムツ、おしり拭き、雑巾、ビニール袋、オムツ紐など) ②避難車、乳母車のタイヤの亀裂・空気の確認をする。 ③火災の際は窓を閉める。(延焼を防ぐ) ④地震の際は出入り口を開ける。非常口の扉や通路の扉も開ける。カーテンは下ろす。(避難経路の確保、窓ガラスの散乱防止) ⑤地震の際は振動がおさまるまで静かに待機する。 ⑥落下物・転倒防止器具の確認をする。(室内外の整理整頓) ⑦日頃より園内外、公園での安全な場所の確認をする。 ⑧個別支援の必要な子どもには保育者が付く。 ⑨避難する際は出来るだけまとまり、安全に速やかに誘導する。 (2次災害の防止) ⑩二次災害そのものを防ぐことは難しいが、二次災害に備えて被災を減らすことはできる。 ⑪強い揺れによる建物の倒壊や火災放火の発生、ライフラインの遮断に備え、防災意識を高め、冷静な判断ができるよう、力を養う。
8月18日(月)	火災 初期消火	厨房より出火	午後保育中 14:45	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り口ま で移動、整列 ↓ 園庭集合	・午睡明けの避難を知る ・保育士の話を聞いて、 安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従う ・園庭への速やかな避難 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	【人数確認・報告】 ・毎朝の出席人数を正確に把握し、事務所に知らせ出席簿に記入する。 ・避難訓練の際は、誘導後、防火管理責任者に正確な人数の確認・避難状況の報告をする。一内様による報告可 ・分担表に基づき、廊下・トイレ・ホールなど各部屋に子どもがいなければ確認をする。
9月16日(火)	地震 初期消火	埼玉南部にて 震度4程度の 揺れ	午前保育中 9:30	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り口ま で移動、整列 ↓ 園庭集合	・登園時の避難に慣れる ・保育士の話を聞いて、 安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・落下物・転倒防止などの確認 ・登園直後、午前おやつ中の避難 ・避難口に移動、整列する ・園庭に避難 ・消火訓練	【救命救急講習】 ・職員の手配等として、状況に応じた救命方法を理解できるようにする。 ・AED、人工呼吸、心臓マッサージなど救命救急の方法を理解する。
10月15日(水)	総合防災訓練 地震 初期消火 広雲災害ダイヤル体 験 引取訓練	関東全域に震 度6程度	午後保育中 14:00	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り口ま で移動、整列 ↓ 園庭集合 ↓ 指定避難場所へ移動	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従う ・園庭への速やかな避難 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練、通報訓練 ・指定避難場所への移動 ・保護者への引き渡し方法確認	【消火訓練(初期消火)】 ・まずは身の安全の確保をする。 ・消火器の使い方を知る。 ・火元の確認・把握をする。 ・消火に向かう際は、必ず大声で周りに状況を伝え、応援を求める。 ・ピンは火元から5m程の距離に抜くようにする。(力が入ってしまい、一度レバーを握ってしまうと、消化液が止まらなくなるため) ・火元の手前から徐々に近づいていく。 ・15秒以上は消火活動にあたる。
11月17日(月)	地震 初期消火	関東北部で直 下型地震発生 震度7程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・防災頭巾・避難靴の着用 ・避難経路の確認 ・人数確認・報告 ・消火訓練	【時間未設定での避難訓練】 ・通常保育の中で、放送に指示に従い避難する。 ・訓練時間、避難場所、避難方法に関しては、未設定とする。
12月15日(月)	火災 初期消火	職員休憩室よ り出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる(人数の確認) ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	
1月15日(木)	地震 初期消火	埼玉県北部で 震度4程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる(人数の確認) ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	
2月16日(月)	火災 初期消火	虹組保育室よ り出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる(人数の確認) ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	
3月16日(月)	地震 初期消火	埼玉県南部で 震度5程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる(人数の確認) ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	

となりのすまいる保育園

2025年（令和7年度） 散歩訓練年間計画

園長					
----	--	--	--	--	--

対象クラス				
月	ねらい	確認事項	ねらい	確認事項
4月	天候急変	・避難先の確認 ・事務所の対応確認	不審者	・避難先の確認 ・事務所の対応確認
5月	子どもが動けない (散歩先で)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認	子どものけが (救急要請無)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認
6月	子どものけが	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認	天候急変	・危険個所の確認 ・事務所の対応確認
7月	暑さ指数が高くなることを考慮して実施を見合わせる			
8月				
9月				
10月	子どもが動けない (散歩先の途中で)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認	不審者	・合言葉で集まる。
11月	不審者	・子どもたちを集めて不審者から遠ざける	子どもが動けない (散歩先で)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認
12月	行方不明 (散歩先で)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認	子どもの病気 (救急要請必要)	・救急要請の確認 ・園への連絡確認
1月	子どもの病気 (救急要請必要)	・救急要請の確認 ・園への連絡確認	不審者	・合言葉で集まる。 ・事務所の対応確認
2月	不審者	・子どもたちを集めて不審者から遠ざける	行方不明 (散歩の途中で)	・園への連絡確認 ・事務所の対応確認
3月	引率職員の急病	・保育者が1名不足となる事態が発生し、園への応援要請	引率職員の急病	・保育者が1名不足となる事態が発生し、園への応援要請
<p>・毎月28日を「散歩の日」として、緊急時の訓練を行う。(天候等を考慮し、(28日前後に行う))</p> <p>・散歩マップ(冊子)にある、緊急時対応マニュアルに沿って、動きを確認する。</p> <p>・散歩マップは、随時更新されるものなので、気づいたことはその都度記録し、定期的に改定していく。</p>				